御嵩町　子どもの生活実態調査

結果報告書

（小５、中２保護者対象）

平成 31 年２月

御　嵩　町

目　　次

Ⅰ　調査の概要 1
１　調査の概要. 1
（１）調査目的 1
（２）調査対象及び調査方法. 1
（３）配布数及び回収結果. 1
２　本調査報告書の基本的な事項. 1
（１）数値の基本的な取り扱いについて. 1
３　回答者の状況. 2
（１）子どもの学年. 2
（２）回答者と子どもの関係. 2
Ⅱ　調査結果 3
１　就労について. 3
（１）母親の就労状況. 3
（２）働いていない状況. 3
（３）母親の職業. 4
（４）母親の勤務時間などについて. 4
（５）雇用期間 6
（６）父親の就労状況. 7
（７）働いていない状況. 7
（８）父親の職業. 8
（９）父親の勤務時間などについて. 8
(10) 雇用期間 10
２　子どものことについて. 11
（１）放課後の時間を主に過ごす場所. 11
（２）放課後の時間を誰と過ごすか. 12
（３）子ども用のもの. 14
（４）子どもにしていること. 25
（５）中学の部活動や地域のクラブ活動をしているか. 35
（６）参加しているクラブ活動などの種類. 36
（７）子どもは習い事をしているか. 38
（８）行っている習い事の種類. 39
（９）負担が大きいと感じている教育費. 41
(10) 子どもに受けさせたい教育の段階. 43
３　子どもとの関係について. 46
（１）子どもとの関係で最も近いもの. 46
４　地域や友人・知人、社会との関係について. 53

（１）回答者自身にあてはまること..... 53
５　健康について..... 59
（１）回答者と子どもの健康状態について..... 59
（２）回答者の心の状態について..... 61
（３）子どもを医療機関に受診させなかったこと..... 71
（４）子どもを受診させなかった理由..... 72
６　人生経験について..... 73
（１）母親の最終学歴..... 73
（２）父親の最終学歴..... 74
（３）回答者が 15 歳頃の家庭の形態..... 75
（４）回答者が 15 歳頃の家庭の暮らし向き..... 76
７　現在の暮らしについて..... 77
（１）家庭の現在の暮らし向き..... 77
（２）通常の家計の状況..... 78
（３）経済的な理由で必要とするものが買えないこと..... 79
（４）経済的な理由で月々の支払いができないこと..... 81
（５）料金滞納のため電気、ガス、水道を止められたこと..... 89
（６）子どものための公的制度の利用..... 90
８　収入について..... 101
（１）世帯収入（合算値）..... 101
（２）世帯収入のうち受給しているもの..... 102
（３）保護者の年収..... 108
９　支出について..... 110
（１）世帯の月平均支出額..... 110
（２）１ヶ月の食費..... 111
（３）１ヶ月の住居費..... 112
（４）１ヶ月あたりの学校以外の教育費..... 113
10　子どもへの支援について..... 114
（１）利用したいと思うもの..... 114
（２）利用したくない理由..... 117
（３）子育てについての情報の入手先..... 123

Ⅰ　調査の概要

１　調査の概要

（１）調査目的

本調査は、近年、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化している中で、子育て家庭の生活実態や経済状況を把握し、より効果的な子育て支援策を検討することを目的としている。

（２）調査対象及び調査方法

項目	内容
調査対象	御嵩町に居住するすべての小学校５年生、中学校２年生の保護者
配布数	296 票
抽出法	全数抽出
調査方法	郵送法
調査時期	平成 30 年 10 月
調査地域	御嵩町全域

（３）配布数及び回収結果

配布数	296
有効回収数	112
有効回収率	37.8%

２　本調査報告書の基本的な事項

（１）数値の基本的な取り扱いについて

①比率はすべて百分率（%）で表し、小数点以下２位を四捨五入して算出している。従って、合計が 100%を上下する場合もある。

②基数となるべき実数は、“ｎ＝〇〇〇”として掲載し、各比率はｎを 100%として算出している。

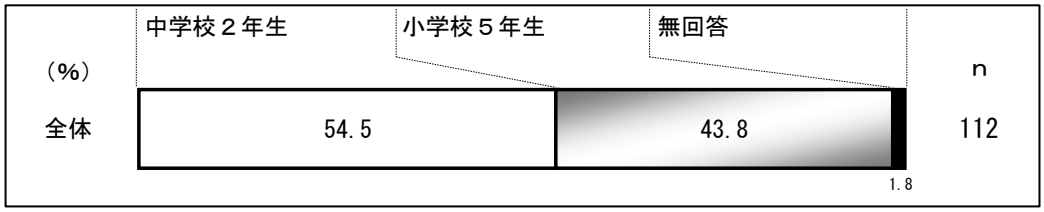
③質問の終わりに【複数回答】とある問は、１人の回答者が２つ以上の回答を出しても良い問であり、従って各回答の合計比率は 100%を超える場合がある。

３　回答者の状況

（１）子どもの学年

子どもの学年は、「中学校２年生」が 54.5%、「小学校５年生」が 43.8%となっている。

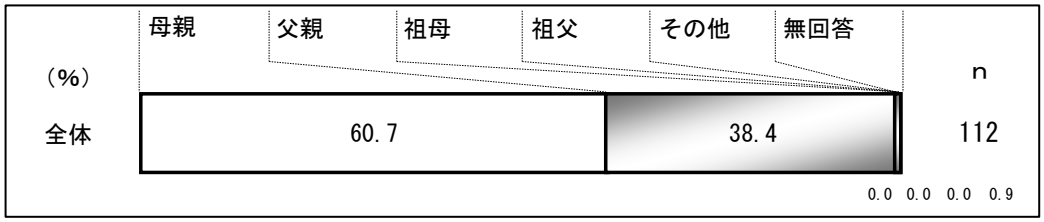
図表　子どもの学年



（２）回答者と子どもの関係

回答者と子どもの関係は、「母親」が 60.7%、「父親」が 38.4%となっている。

図表　回答者と子どもの関係



Ⅱ　調査結果

１　就労について

（１）母親の就労状況

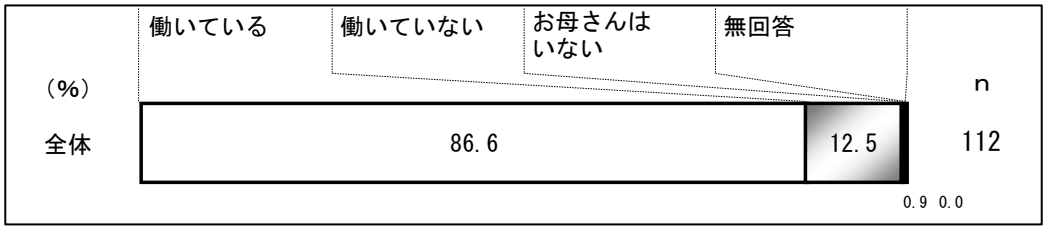
問４　お子さんのお母さん（またはお母さんに代わる方）は、現在働いていますか。（１つに○）

▼

● 「働いている」が９割弱、「働いていない」が１割強を占める。

母親の就労状況については、「働いている」が 86.6%、「働いていない」が 12.5%となっている。なお、「お母さんはいない」が 0.9%となっている。

図表　母親の就労状況



（２）働いていない状況

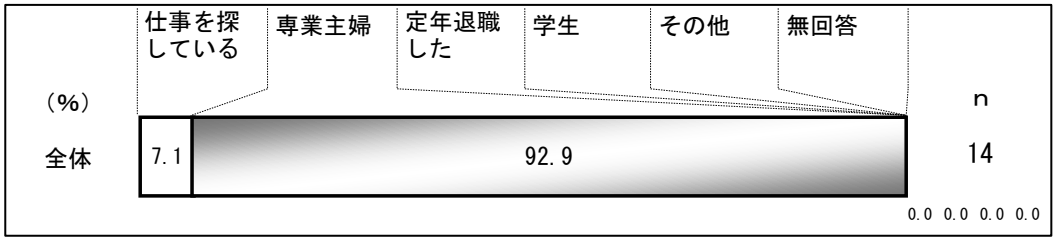
※問 4-1 は、問４で「２．働いていない」と回答した方にお伺いします。
問 4-1　現在の状況にあてはまるものに○をつけてください。（１つに○）

▼

● 「専業主婦」が９割強を占める。

働いていない状況については、「専業主婦」が 92.9%、「仕事を探している」が 7.1%となっている。

図表　働いていない状況



（３）母親の職業

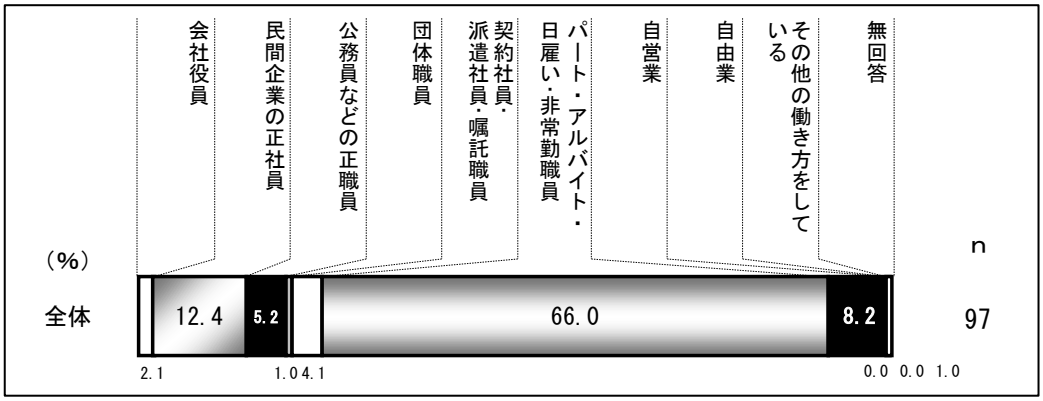
※問 5-1 と問 5-2 は、問４で「１．働いている」と回答した方にお伺いします。
問 5-1　お子さんのお母さん（またはお母さんに代わる方）の現在の職業についてお伺いします。現在のご職業は次のどれに最も近いですか。あてはまるものに○をつけてください。（１つに○）

▼

● 「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が７割弱を占める。

母親の職業については、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が 66.0%、「民間企業の正社員」が 12.4%、「自営業」が 8.2%、「公務員などの正職員」が 5.2%、「契約社員・派遣社員・嘱託職員」が 4.1%、「会社役員」が 2.1%、「団体職員」が 1.0%となっている。

図表　母親の職業



（４）母親の勤務時間などについて

問 5-2　仕事の勤務時間などについてお答えください。Ａ～Ｃは該当する数字を記入し、Ｄ～Ｇはあてはまるものに○をつけてください。（１つに○）

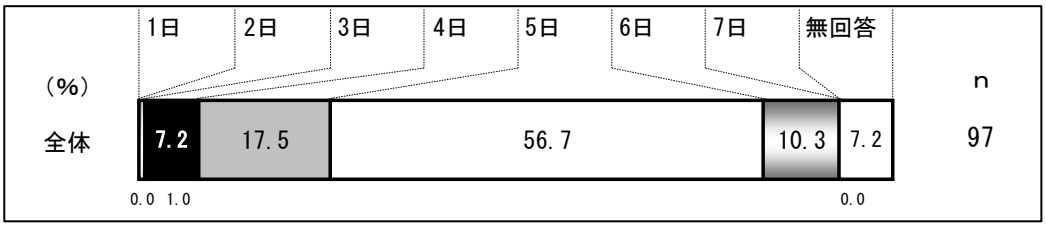
▼

● １週間あたりの労働日数については「５日」が６割弱を占める。

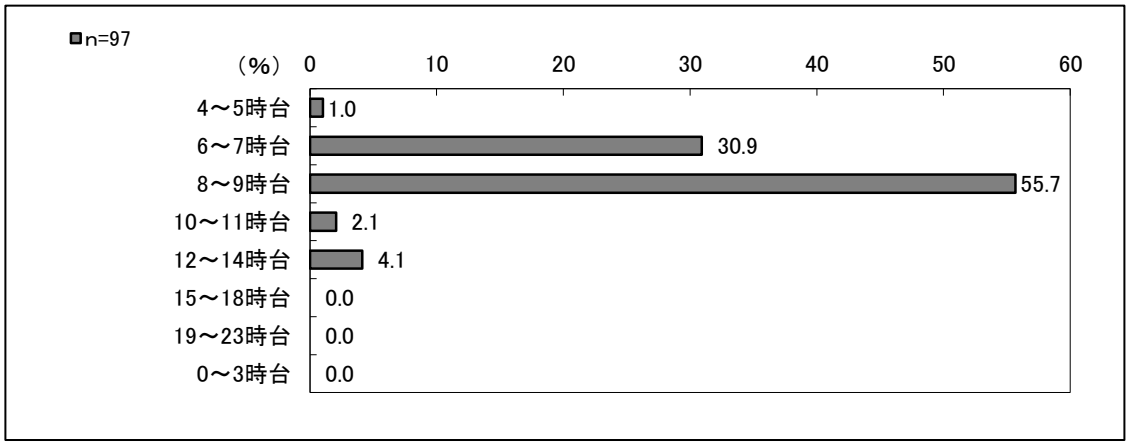
母親の１週間あたりの労働日数については、「５日」が 56.7%、「４日」が 17.5%、「６日」が 10.3%、「２日」が 7.2%、「３日」が 1.0%となっている。

土曜出勤、日曜・祝日出勤については、「定期的にあり」がそれぞれ 20.6%、15.5%となっているほか、「不定期にあり」がそれぞれ 40.2%、38.1%となっている。また、副業については、「している」が 8.2%となっている。

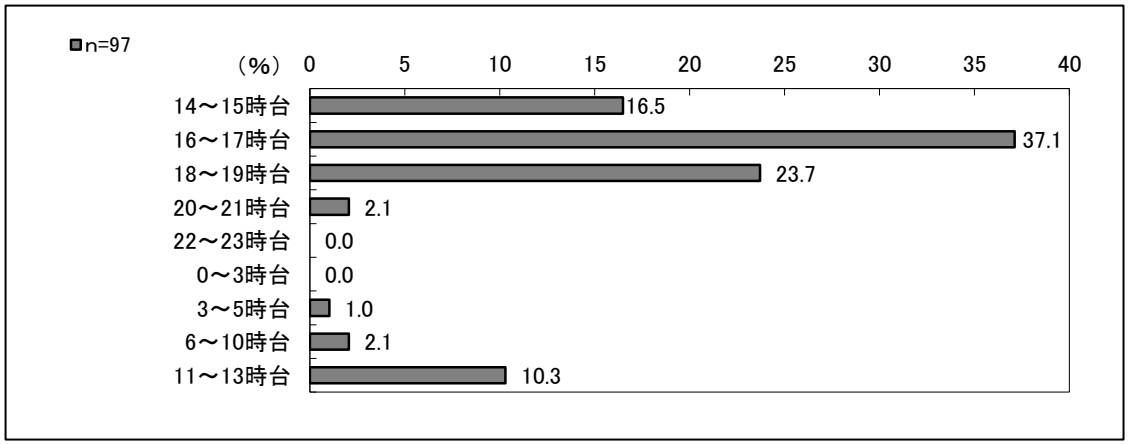
図表　A １週間あたりの労働日数



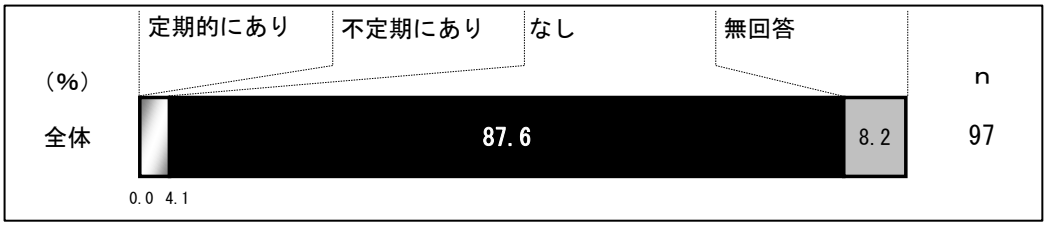
図表　B 平日、家を出る時刻



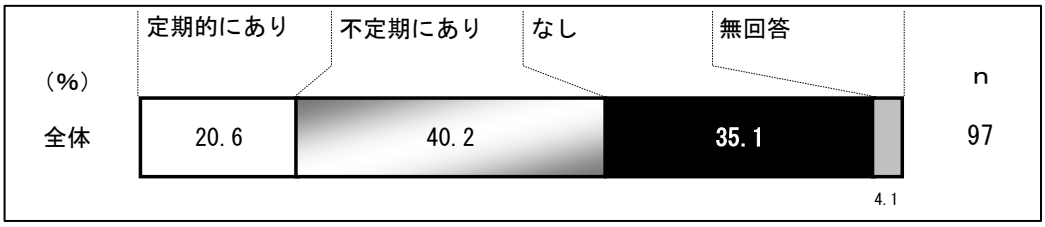
図表　C 平日の帰宅時刻



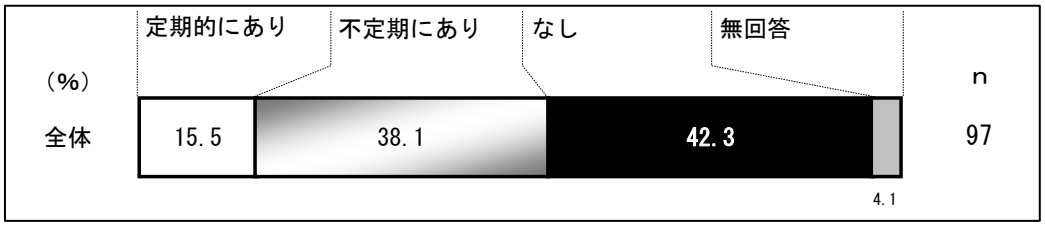
図表　D 深夜労働



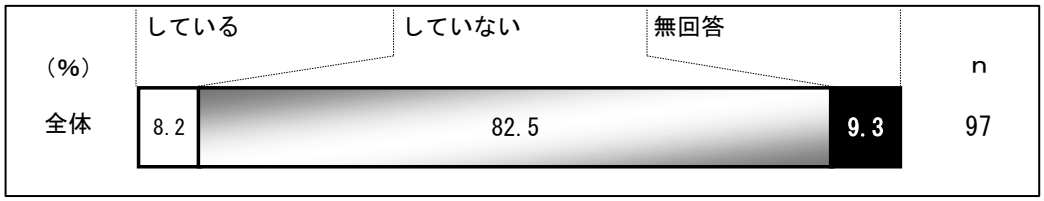
図表　E 土曜出勤



図表　F 日曜・祝日出勤



図表　G 副業



（５）雇用期間

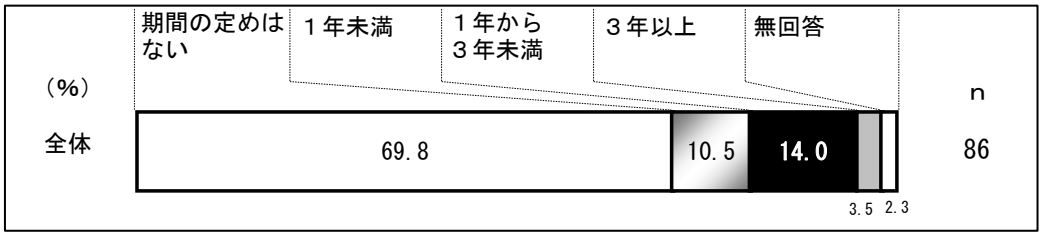
※問 5-3 は、問 5-1 で「２.」～「６.」のいずれかと答えた方にお伺いします。
問 5-3　現在の仕事に雇用期間はありますか。あてはまるものに○をつけてください。（１つに○）

▼

● 「期間の定めはない」が７割弱を占める。

雇用期間については、「期間の定めはない」が 69.8%、「１年から３年未満」が 14.0%、「１年未満」が 10.5%、「３年以上」が 3.5%となっている。

図表　雇用期間



（６）父親の就労状況

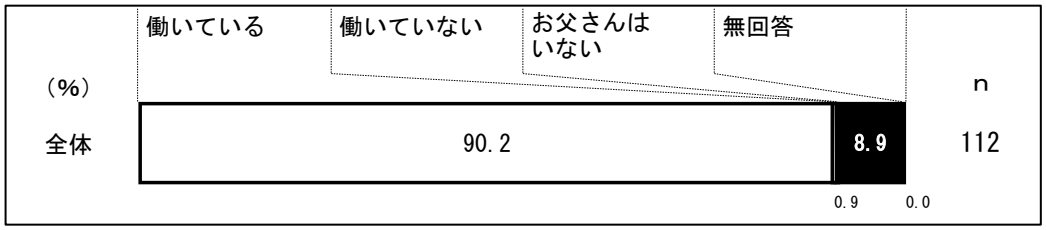
問６　お子さんのお父さん（またはお父さんに代わる方）は、現在働いていますか。（１つに○）

▼

● 「働いている」が９割強を占める。

父親の就労状況については、「働いている」が 90.2%、「働いていない」が 0.9%となっている。なお、「お父さんはいない」が 8.9%となっている。

図表　父親の就労状況

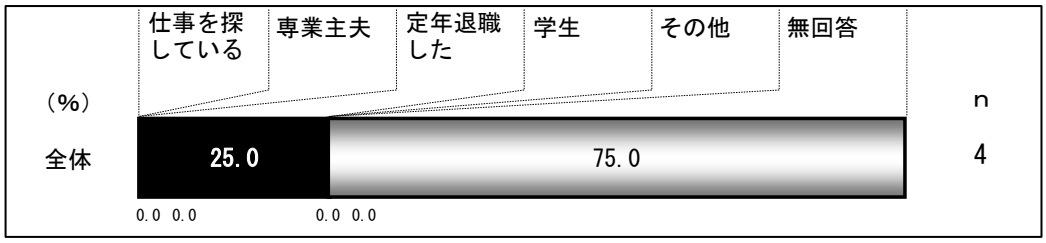


（７）働いていない状況

※問 6-1 は、問４で「２．働いていない」と回答した方にお伺いします。
問 6-1　現在の状況にあてはまるものに○をつけてください。（１つに○）

働いていない状況についてたずねたところ「定年退職した」が 25.0%となっている。

図表　働いていない状況



（８）父親の職業

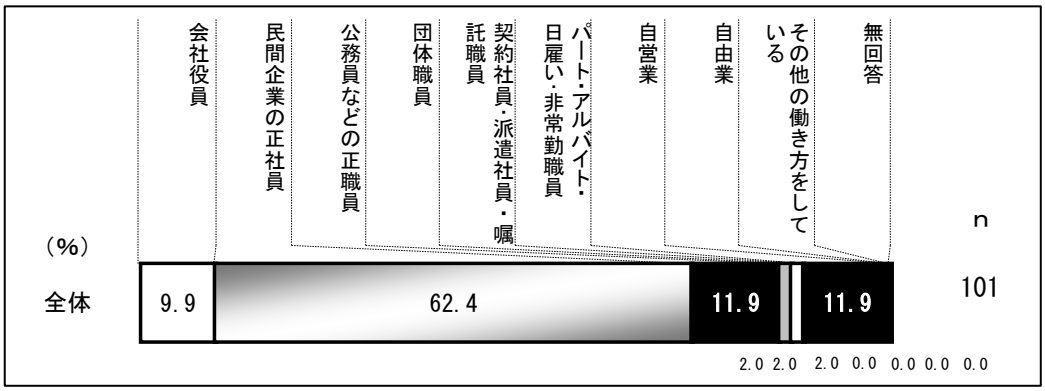
※問 7-1 と問 7-2 は、問６で「１．働いている」と回答した方にお伺いします。
問 7-1　お子さんのお父さん（またはお父さんに代わる方）の現在の職業についてお伺いします。現在のご職業は次のどれに最も近いですか。あてはまるものに○をつけてください。（１つに○）

▼

● 「民間企業の正社員」が６割強を占める。

父親の職業については、「民間企業の正社員」が 62.4%、「公務員などの正職員」・「自営業」が 11.9%、「会社役員」が 9.9%、「団体職員」・「契約社員・派遣社員・嘱託職員」は 2.0%となっている。

図表　父親の職業



（９）父親の勤務時間などについて

問 7-2　仕事の勤務時間などについてお答えください。Ａ～Ｃは該当する数字を記入し、Ｄ～Ｇはあてはまるものに○をつけてください。（１つに○）

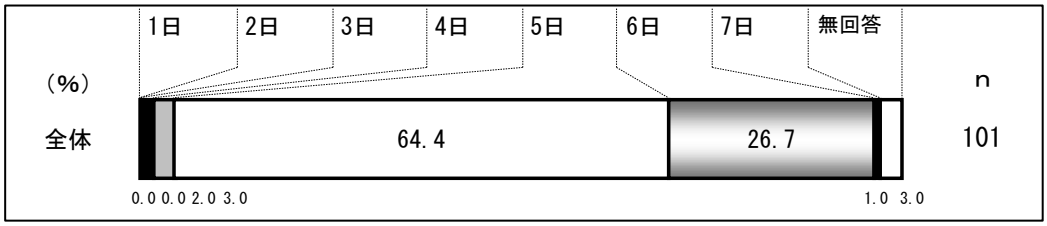
▼

● １週間あたりの労働日数については「５日」が６割強を占める。

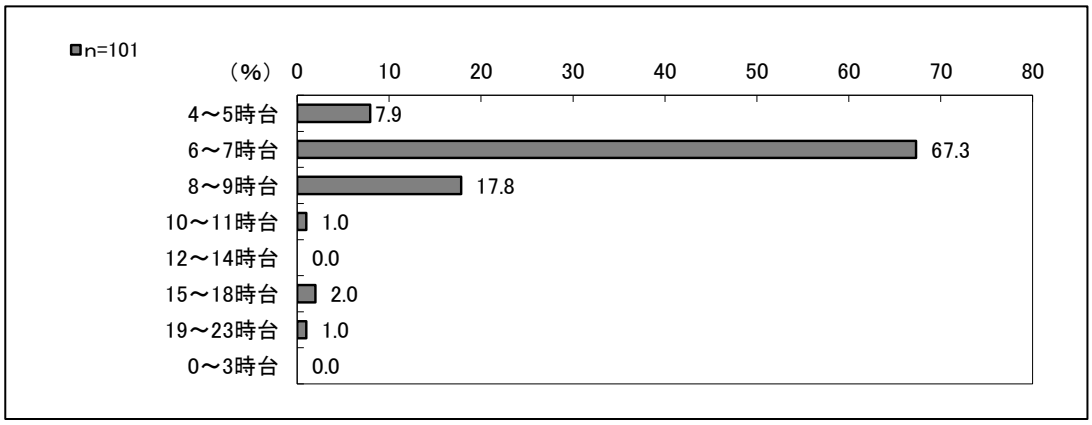
父親の１週間あたりの労働日数については、「５日」が 64.4%、「６日」が 26.7%、「４日」が 3.0%、「３日」が 2.0%、「７日」が 1.0%となっている。

土曜出勤、日曜・祝日出勤については、「定期的にあり」がそれぞれ 35.6%、29.7%となっているほか、「不定期にあり」がそれぞれ 48.5%、56.4%となっている。また、副業については、「している」が 8.9%となっている。

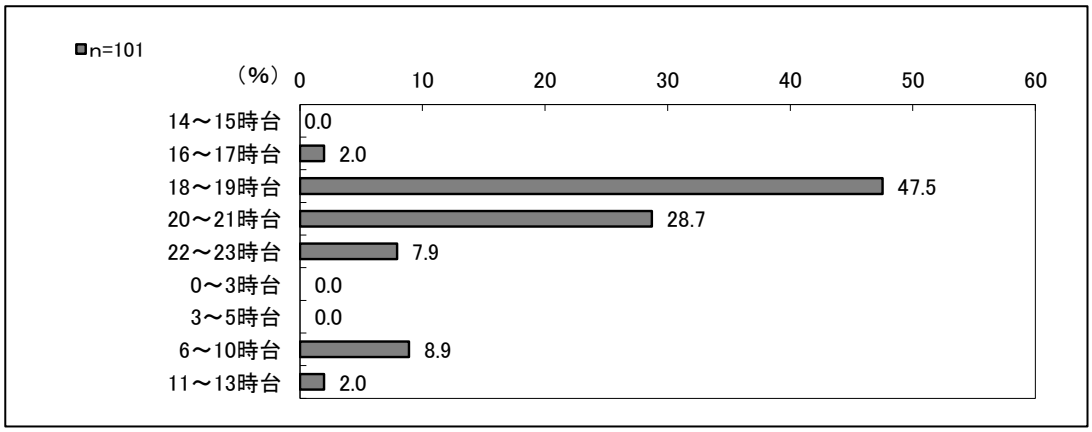
図表　A １週間あたりの労働日数



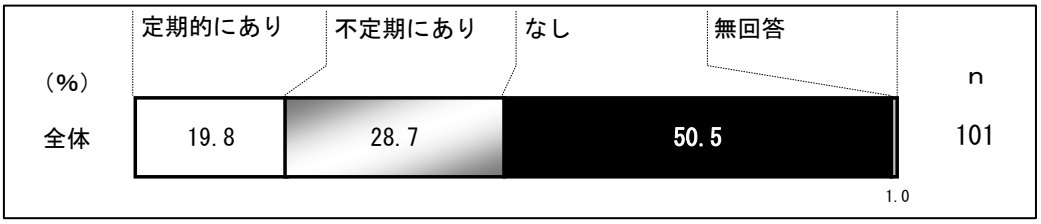
図表　B 平日、家を出る時刻



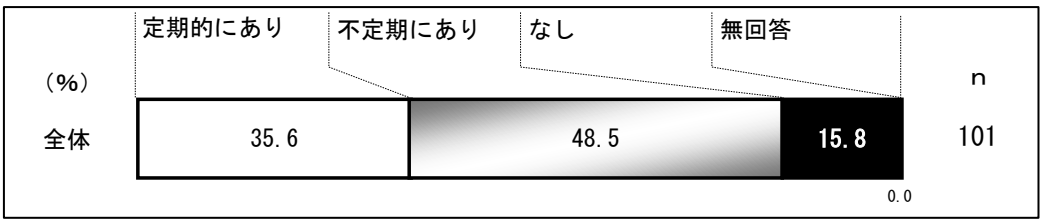
図表　C 平日の帰宅時刻



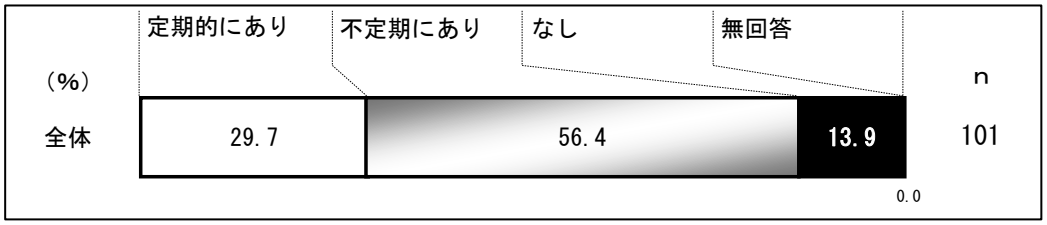
図表　D 深夜労働



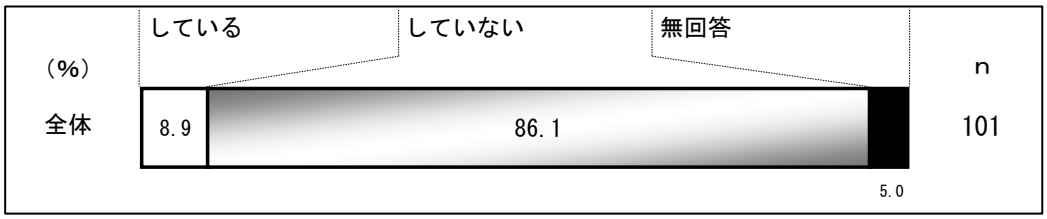
図表　E 土曜出勤



図表　F 日曜・祝日出勤



図表　G 副業



(10) 雇用期間

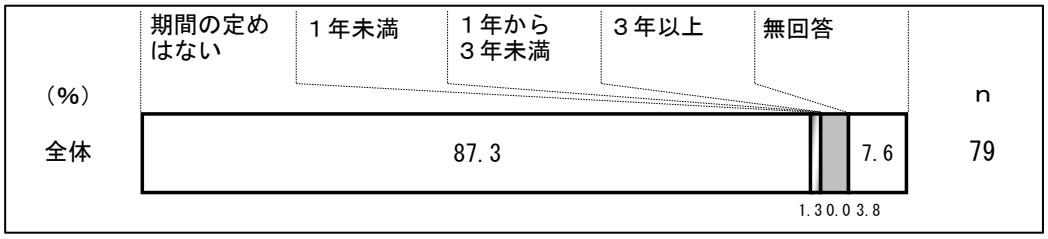
※問 7-3 は、問 7-1 で「２.」～「６.」のいずれかと答えた方にお伺いします。
問 7-3　現在の仕事に雇用期間はありますか。あてはまるものに○をつけてください。（１つに○）

▼

● 「期間の定めはない」が９割弱を占める。

雇用期間については、「期間の定めはない」が 87.3%、「３年以上」が 3.8%、「１年未満」が 1.3%となっている。

図表　雇用期間



２　子どものことについて

（１）放課後の時間を主に過ごす場所

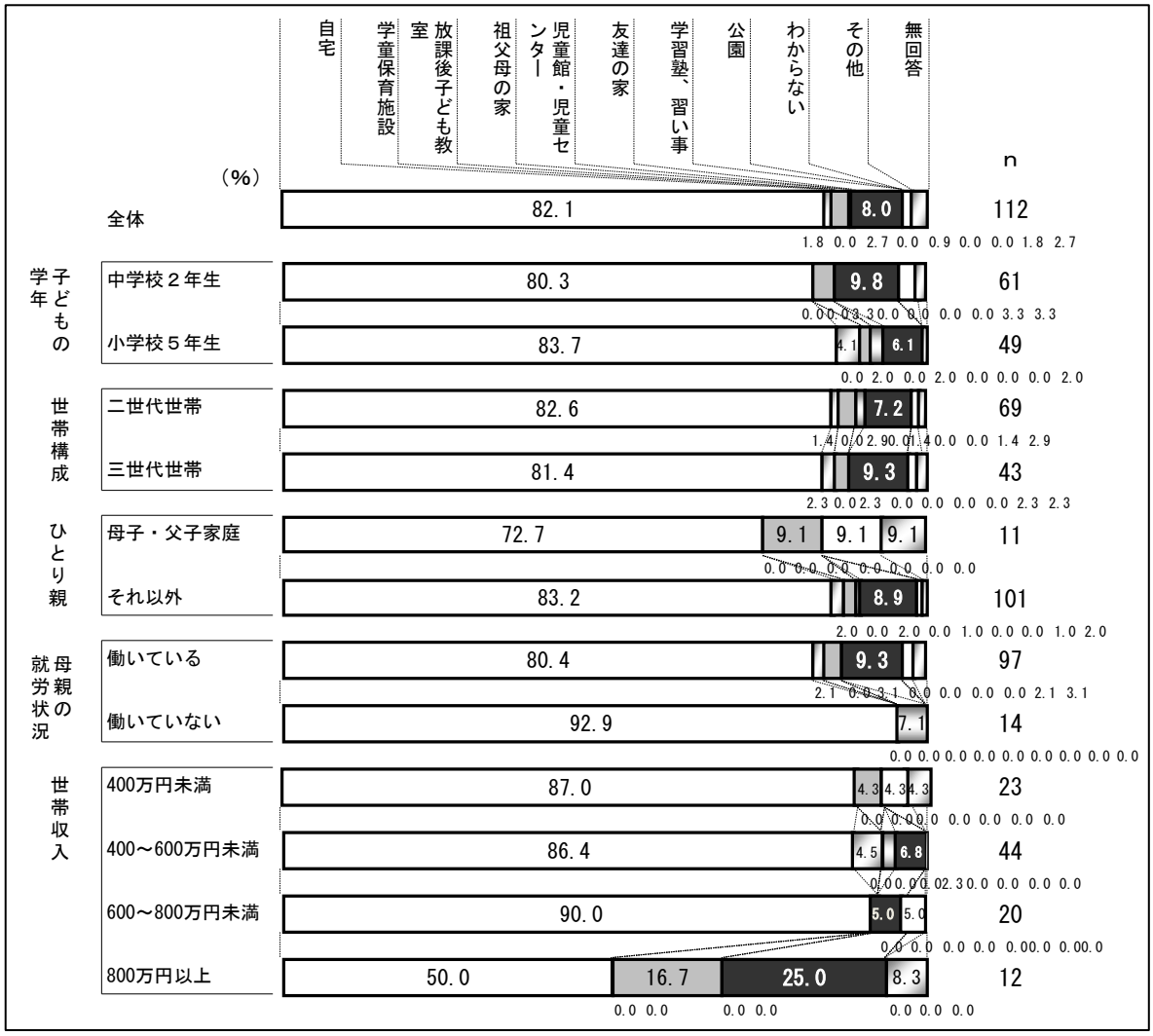
問８　お子さんは、現在、学校が終わってからの放課後の時間を、主にどこで過ごしていますか。あてはまるものに○をつけてください。（１つに○）

▼

● 「自宅」が８割強を占める。

放課後の時間を主に過ごす場所については、「自宅」が 82.1%、「学習塾、習い事」が 8.0%、「祖父母の家」が 2.7%、「学童保育施設」が 1.8%、「友達の家」が 0.9%となっている。

図表　放課後の時間を主に過ごす場所



（２）放課後の時間を誰と過ごすか

問９　お子さんは、放課後、誰と過ごすことが多いですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）【複数回答】

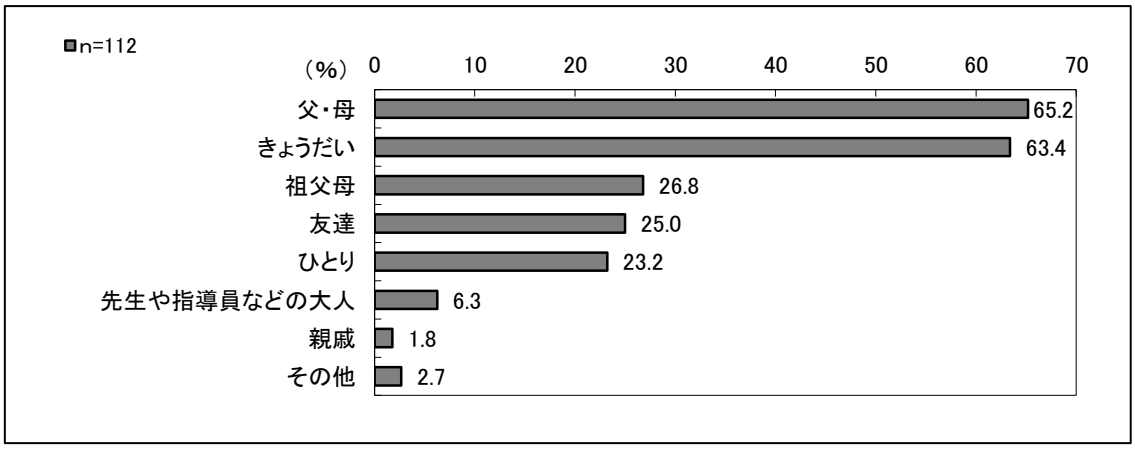
▼

● 「父・母」が第１位。次いで「きょうだい」、「祖父母」、「友達」などとなっている。

放課後の時間を誰と過ごすかについては、「父・母」（65.2%）が第１位となっている。次いで、「きょうだい」(63.4%)、「祖父母」が 26.8%、「友達」(25.0%)、「ひとり」(23.2%)、「先生や指導員などの大人」（6.3%）、「親戚」（1.8%）となっている。

母子・父子世帯では「ひとり」と「きょうだい」が同率で第１位となっている。

図表　放課後の時間を誰と過ごすか（全体／複数回答）



図表　放課後の時間を誰と過ごすか

（全体・子どもの学年・世帯構成・ひとり親・母親の就労状況・世帯収入

－上位第３位／複数回答）

（単位：％）

		第１位	第２位	第３位
全体		父・母 65.2	きょうだい 63.4	祖父母 26.8
子どもの学年	中学校２年生	父・母 68.9	きょうだい 54.1	ひとり 32.8
	小学校５年生	きょうだい 77.6	父・母 61.2	友達 40.8
世帯構成	二世代世帯	父・母 60.9	きょうだい 59.4	ひとり 29.0
	三世代世帯	父・母 72.1	きょうだい 69.8	祖父母 37.2
ひとり親	母子・父子家庭	ひとり／きょうだい 36.4		祖父母／友達 27.3
	それ以外	父・母 70.3	きょうだい 66.3	祖父母 26.7
母親の就労状況	働いている	父・母／きょうだい 62.9		祖父母 29.9
	働いていない	父・母 85.7	きょうだい 64.3	友達 28.6
世帯収入	400 万円未満	父・母 60.9	きょうだい 43.5	友達 39.1
	400～600 万円未満	きょうだい 68.2	父・母 63.6	ひとり／友達 20.5
	600～800 万円未満	父・母 80.0	きょうだい 60.0	祖父母 35.0
	800 万円以上	きょうだい 83.3	父・母／祖父母 41.7	

（３）子ども用のもの

問 10　あなたのご家庭ではお子さん用の次のものをお持ちですか。Ａ～Ｋについて、あてはまるものに○をつけてください。（それぞれ１つに○）

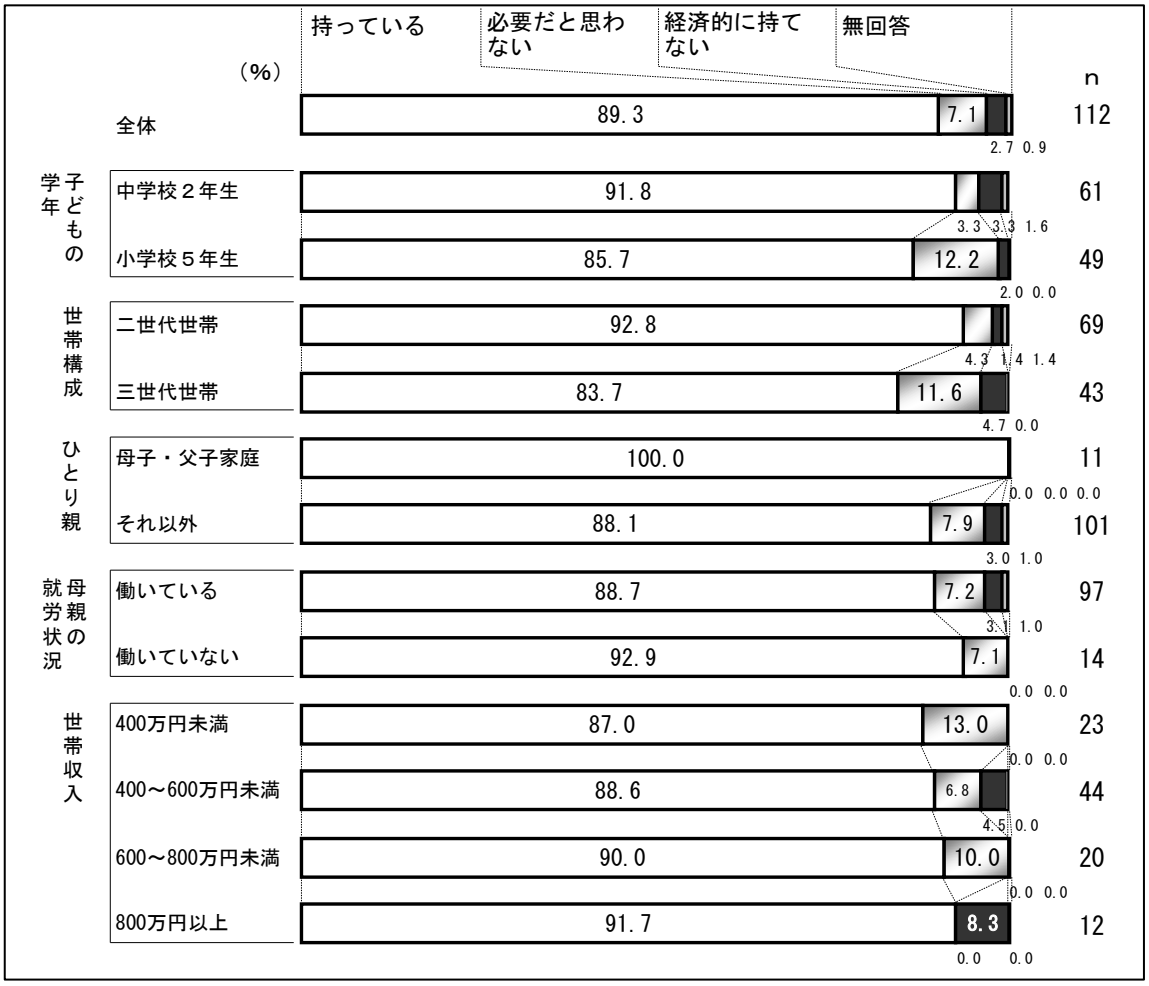
▼

● 「経済的に持てない」が５％以上を占めるのは、「子どもの本」（5.4%）、「インターネットにつながるパソコン」（6.3%）、「子ども専用の勉強机」（6.3%）、「携帯電話、スマートフォン」（5.4%）となっている。

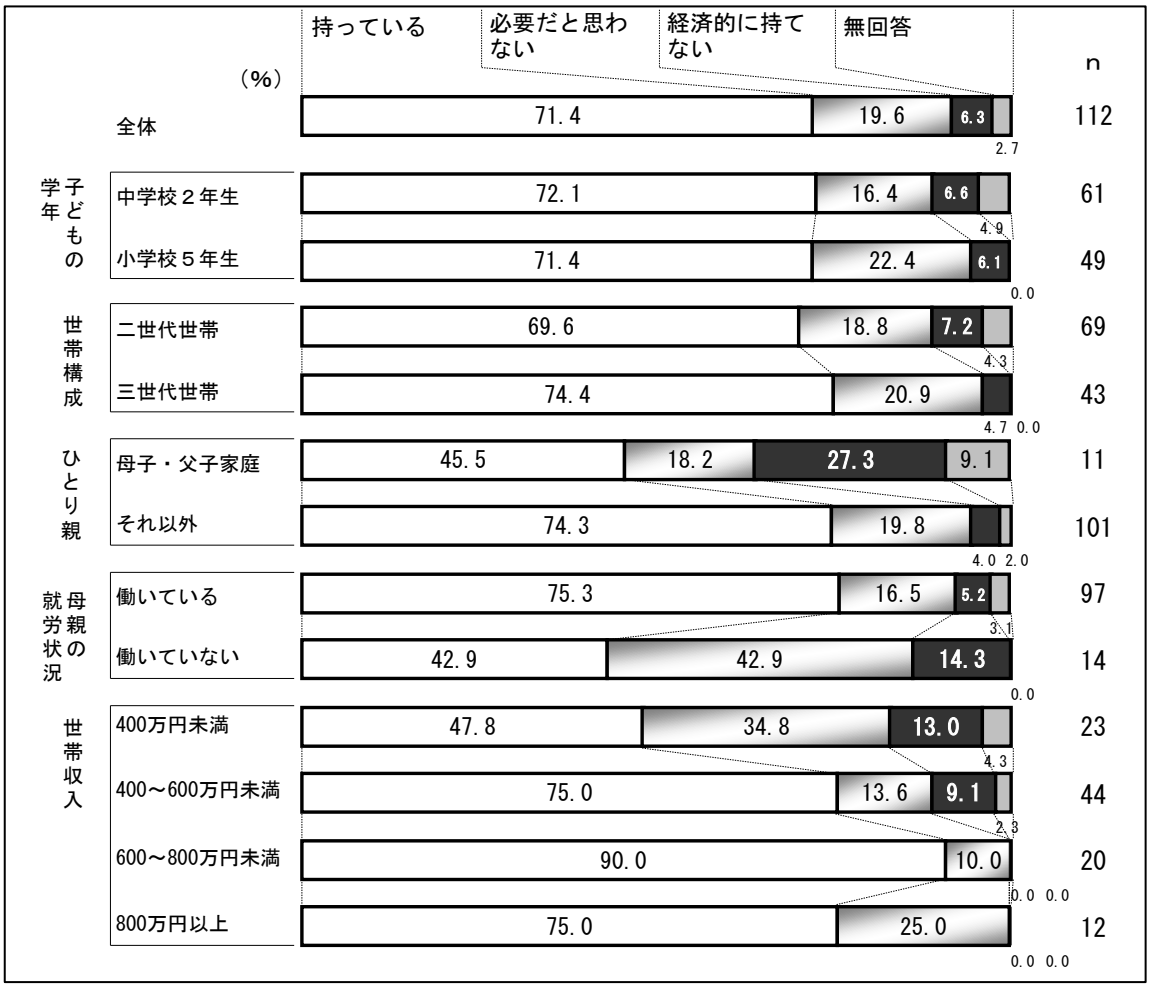
子ども用のものについて、「経済的に持てない」が５％以上を占めるのは、「子どもの本」（5.4%）、「インターネットにつながるパソコン」（6.3%）、「子ども専用の勉強机」（6.3%）、「携帯電話、スマートフォン」（5.4%）となっている。

図表　A 子どもの本

図表　B 子ども部屋

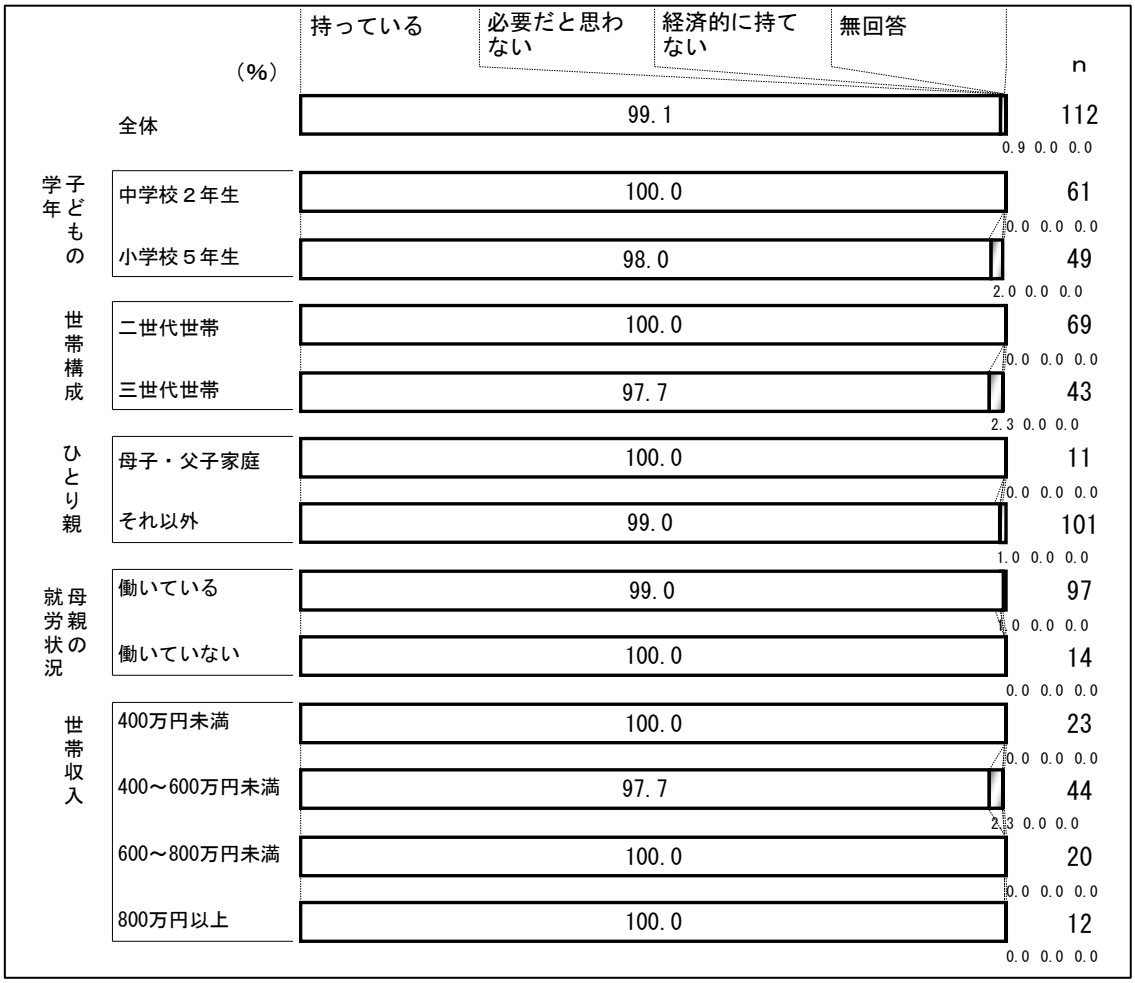

持っている
必要だと思わない
経済的に持てない
無回答
（%）
n
全体
89.3
7.1
2.7
0.9
112
子どもの学年
中学校２年生
91.8
3.3
3.3
1.6
61
小学校５年生
85.7
12.2
2.0
0.0
49
世帯構成
二世代世帯
92.8
4.3
1.4
1.4
69
三世代世帯
83.7
11.6
4.7
0.0
43
ひとり親
母子・父子家庭
100.0
0.0
0.0
0.0
11
それ以外
88.1
7.9
3.0
1.0
101
母親の就労状況
働いている
88.7
7.2
3.1
1.0
97
働いていない
92.9
7.1
0.0
0.0
14
世帯収入
400万円未満
87.0
13.0
0.0
0.0
23
400～600万円未満
88.6
6.8
4.5
0.0
44
600～800万円未満
90.0
10.0
0.0
0.0
20
800万円以上
91.7
8.3
0.0
0.0
12

図表　C インターネットにつながるパソコン



図表　D 子ども専用の勉強机

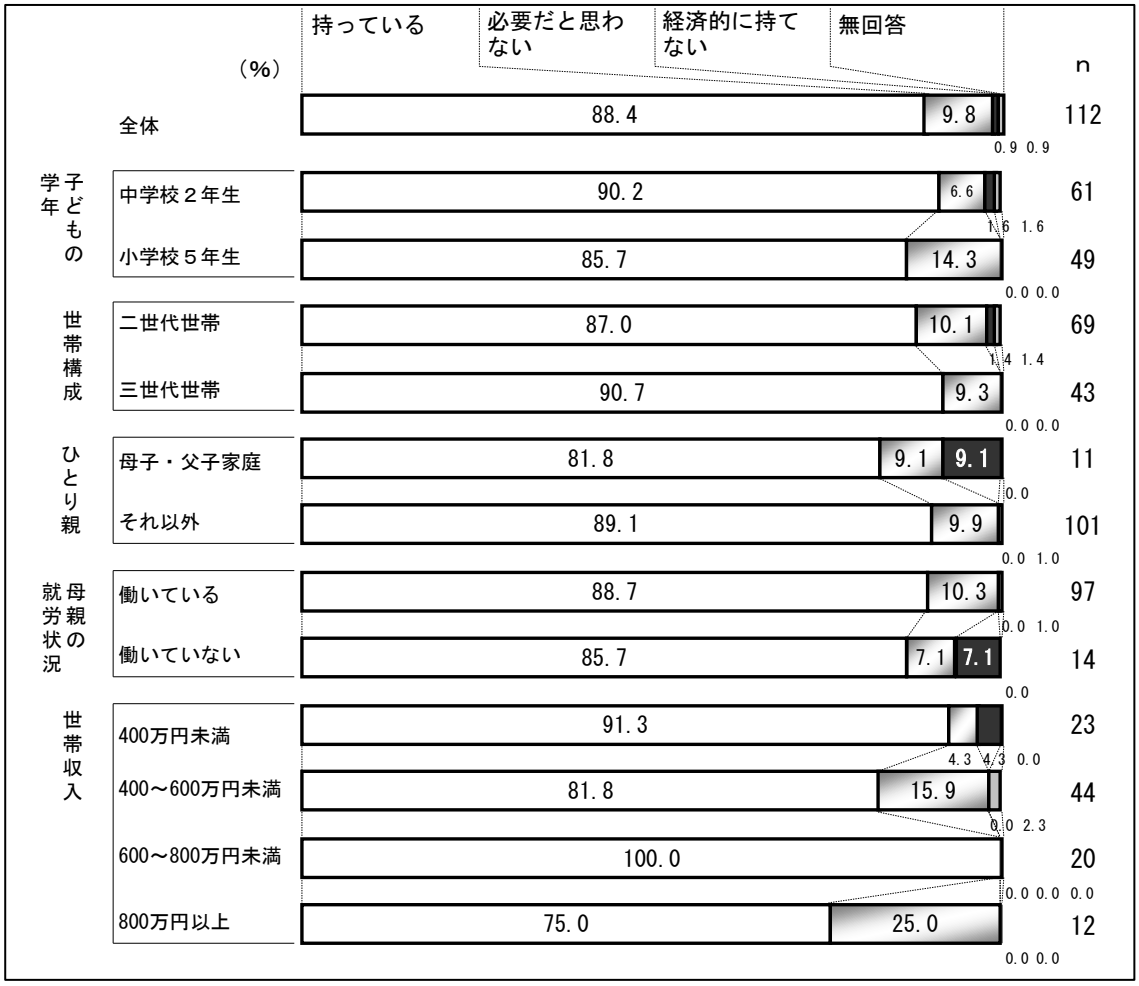
図表　E 子ども専用の文房具



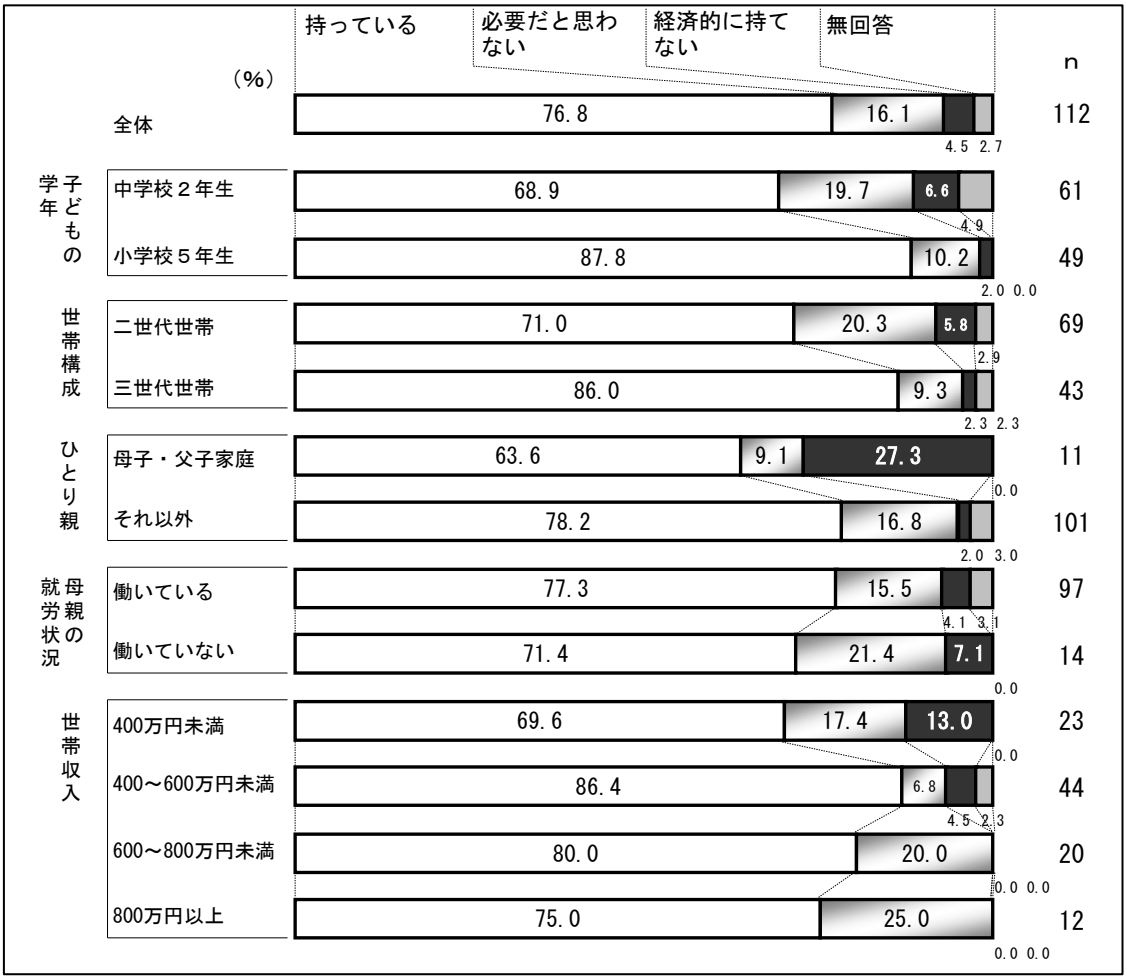
図表　F スポーツ用品

持っている
必要だと思わない
経済的に持てない
無回答
（%）
n
全体 83.9 12.5 2.7 0.9 112
子どもの学年
中学校２年生 82.0 14.8 1.6 1.6 61
小学校５年生 85.7 10.2 4.1 0.0 49
世帯構成
二世代世帯 85.5 11.6 2.9 0.0 69
三世代世帯 81.4 14.0 2.3 2.3 43
ひとり親
母子・父子家庭 81.8 18.2 0.0 0.0 11
それ以外 84.2 13.9 1.0 1.0 101
母親の就労状況
働いている 84.5 11.3 3.1 1.0 97
働いていない 78.6 21.4 0.0 0.0 14
世帯収入
400万円未満 69.6 21.7 8.7 0.0 23
400～600万円未満 88.6 11.4 0.0 0.0 44
600～800万円未満 90.0 5.0 5.0 0.0 20
800万円以上 91.7 8.3 0.0 0.0 12

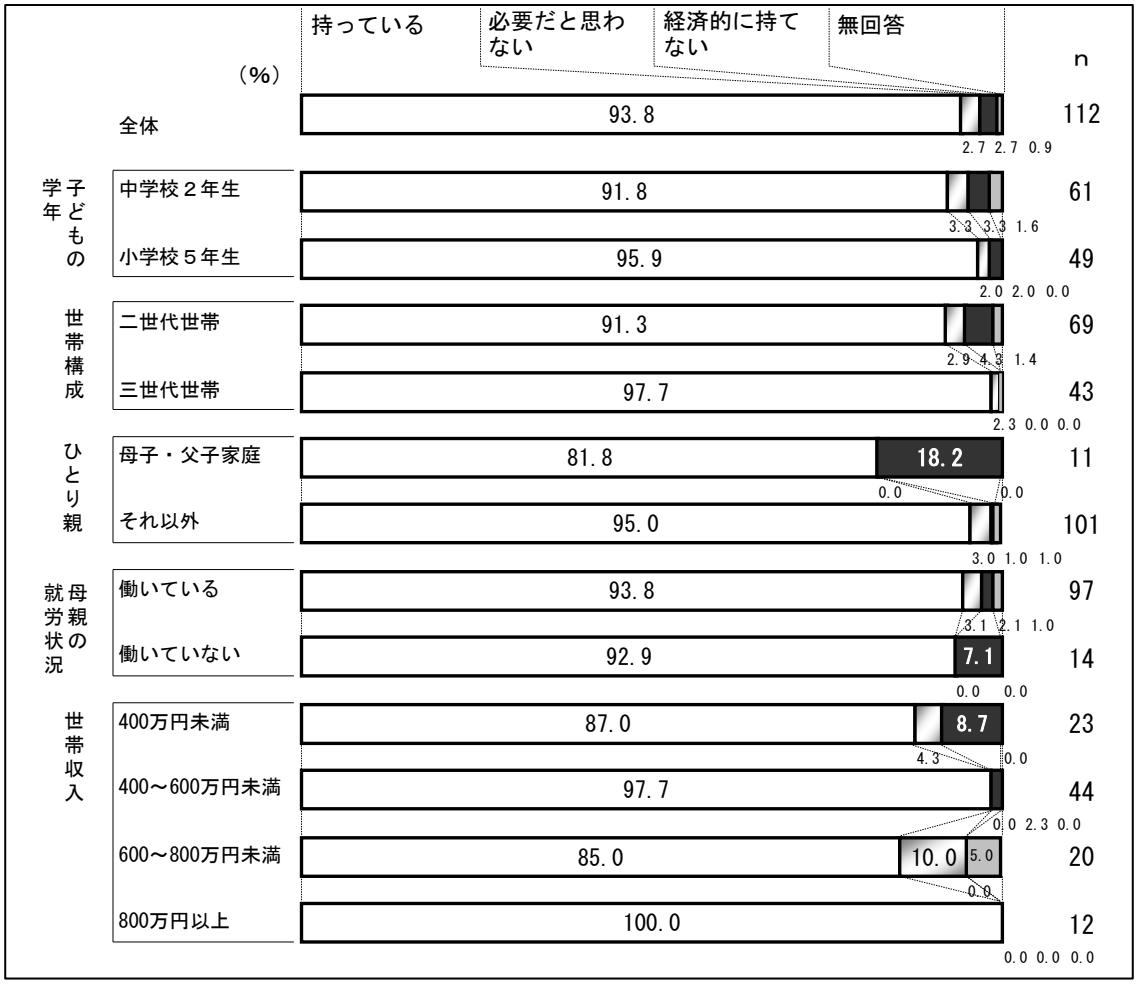
図表　G ゲーム機


持っている
必要だと思わない
経済的に持てない
無回答
（%）
n
全体
88.4
9.8
0.9 0.9
112
子どもの学年
中学校２年生
90.2
6.6
1.6 1.6
61
小学校５年生
85.7
14.3
0.0 0.0
49
世帯構成
二世代世帯
87.0
10.1
1.4 1.4
69
三世代世帯
90.7
9.3
0.0 0.0
43
ひとり親
母子・父子家庭
81.8
9.1
9.1
0.0
11
それ以外
89.1
9.9
0.0 1.0
101
母親の就労状況
働いている
88.7
10.3
0.0 1.0
97
働いていない
85.7
7.1
7.1
0.0
14
世帯収入
400万円未満
91.3
4.3 4.3 0.0
23
400～600万円未満
81.8
15.9
0.0 2.3
44
600～800万円未満
100.0
0.0 0.0 0.0
20
800万円以上
75.0
25.0
0.0 0.0
12

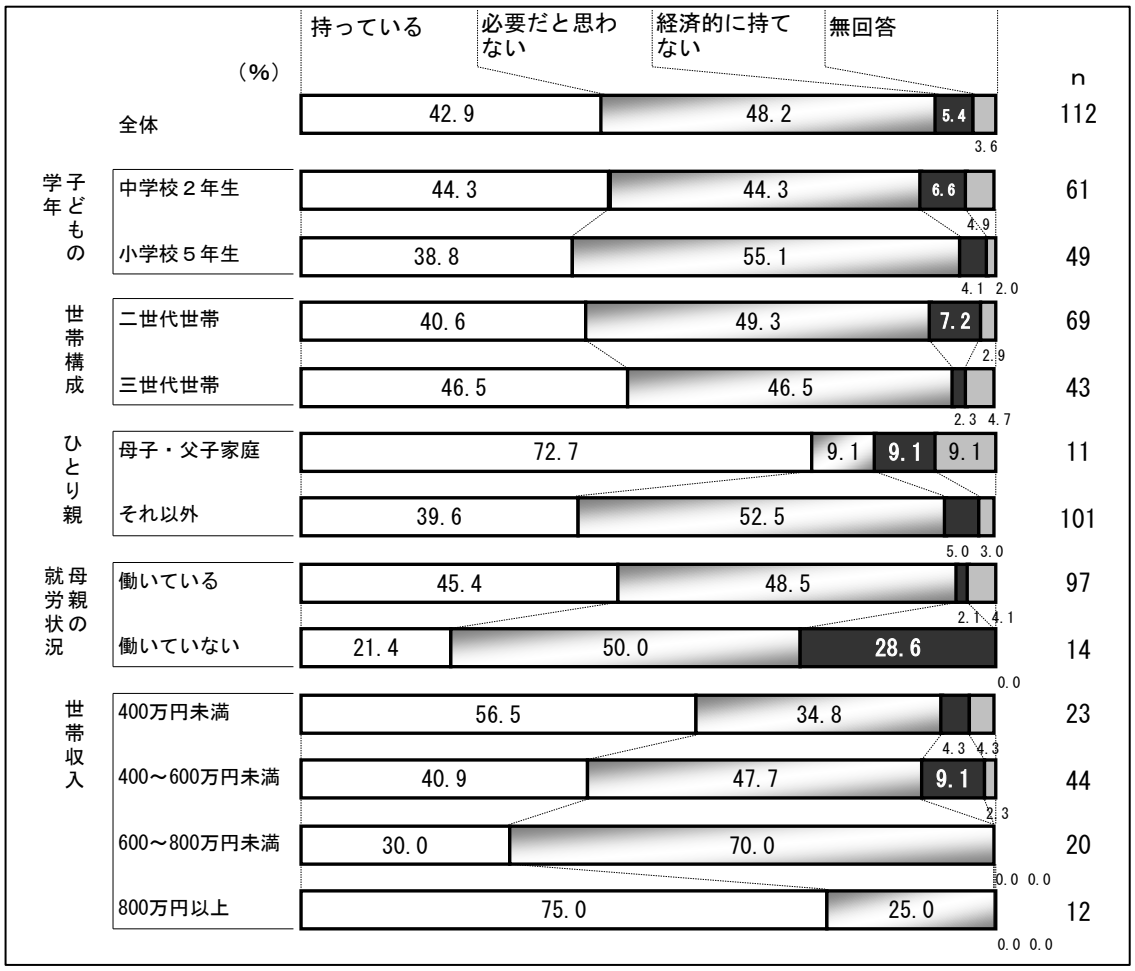
図表　H 多くの子どもが持っているおもちゃ



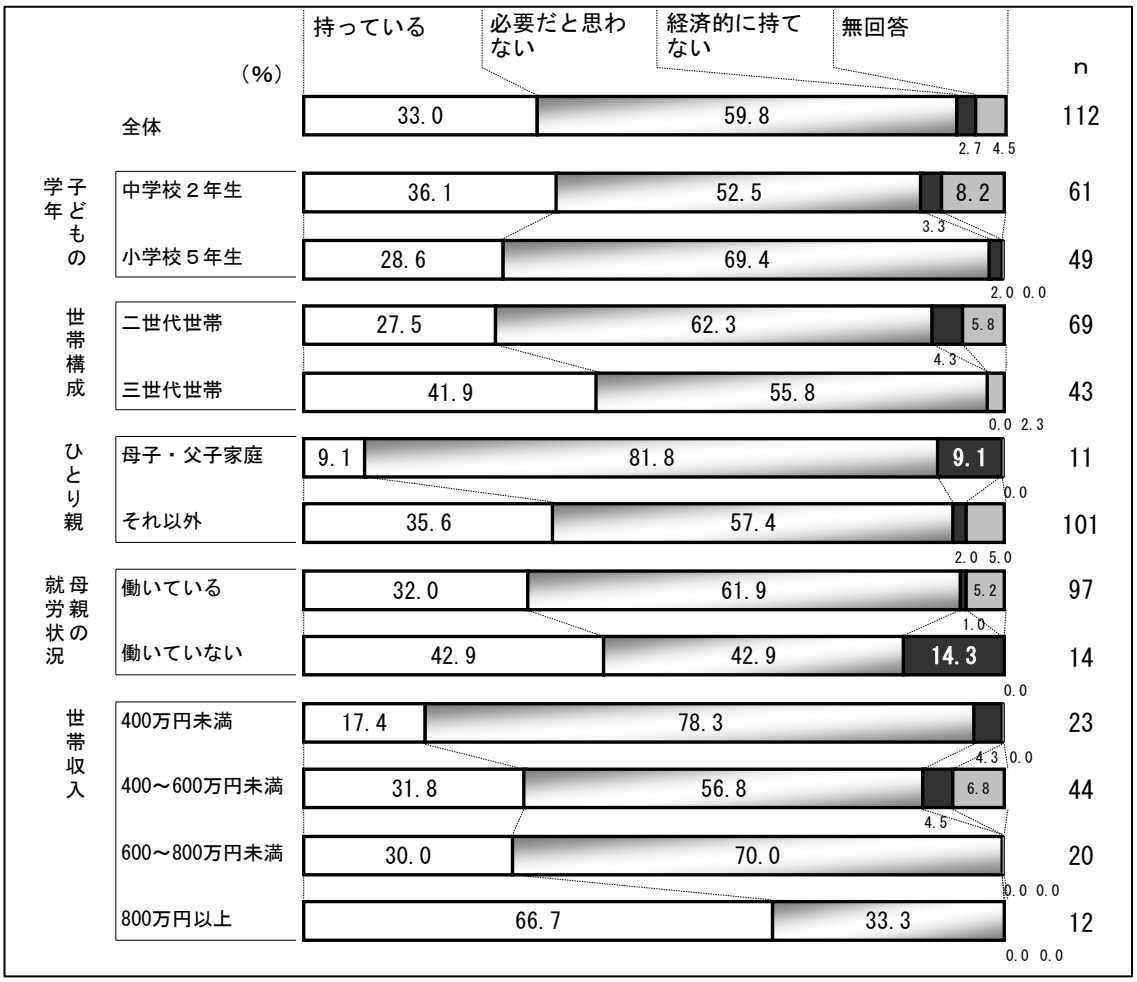
図表　Ⅰ 自転車


持っている
必要だと思わない
経済的に持てない
無回答
（%）
n
全体
93.8
2.7 2.7 0.9
112
子どもの学年
中学校２年生
91.8
3.3 3.3 1.6
61
小学校５年生
95.9
2.0 2.0 0.0
49
世帯構成
二世代世帯
91.3
2.9 4.3 1.4
69
三世代世帯
97.7
2.3 0.0 0.0
43
ひとり親
母子・父子家庭
81.8
18.2
0.0 0.0
11
それ以外
95.0
3.0 1.0 1.0
101
母親の就労状況
働いている
93.8
3.1 2.1 1.0
97
働いていない
92.9
7.1
0.0 0.0
14
世帯収入
400万円未満
87.0
8.7
4.3 0.0
23
400～600万円未満
97.7
0.0 2.3 0.0
44
600～800万円未満
85.0
10.0
5.0
0.0
20
800万円以上
100.0
0.0 0.0 0.0
12

図表　J 携帯電話、スマートフォン



図表　K 携帯音楽プレイヤー等



（４）子どもにしていること

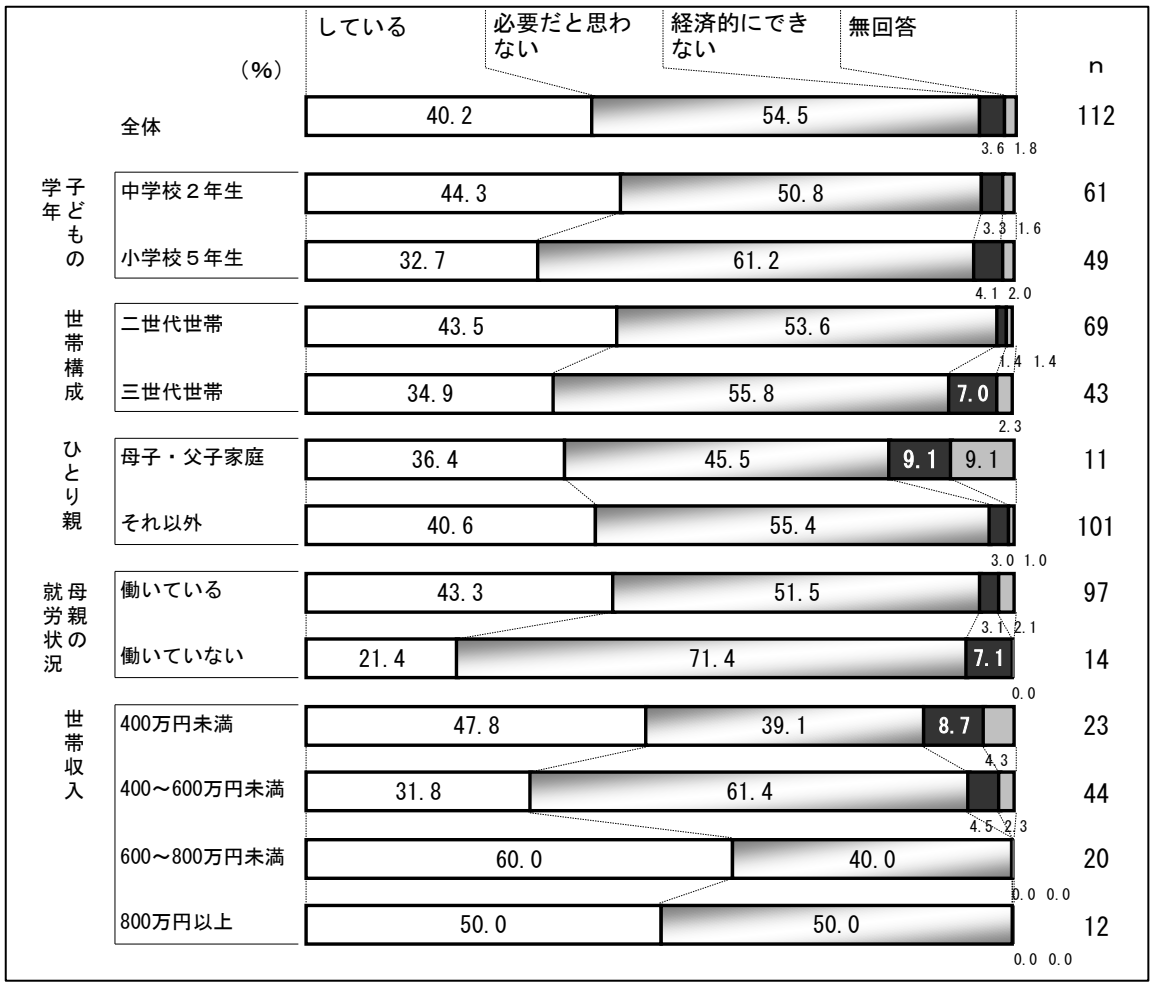
問 11　あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。Ａ～Ｊについて、あてはまるものに○をつけてください。（それぞれ１つに○）

▼

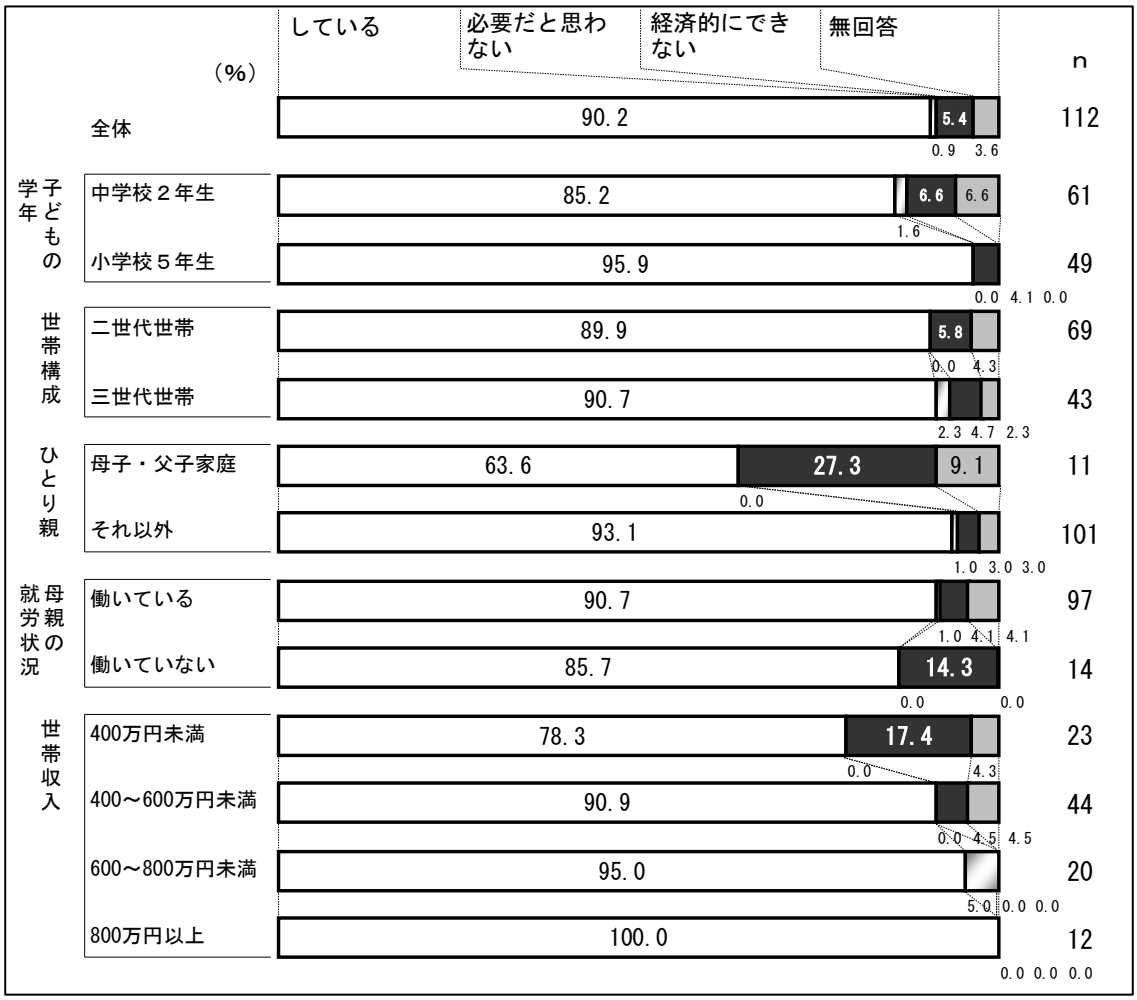
● 「経済的にできない」が５％以上を占めるのは「毎年新しい洋服・靴を買う」（5.4%）、「習い事に通わせる」（10.7%）、「学習塾に通わせる」（17.9%）、「１年に１回くらい家族旅行に行く」（15.2%）となっている。

子どもにしていることについて、「経済的にできない」が５％以上を占めるのは「毎年新しい洋服・靴を買う」（5.4%）、「習い事に通わせる」（10.7%）、「学習塾に通わせる」（17.9%）、「１年に１回くらい家族旅行に行く」（15.2%）となっている。

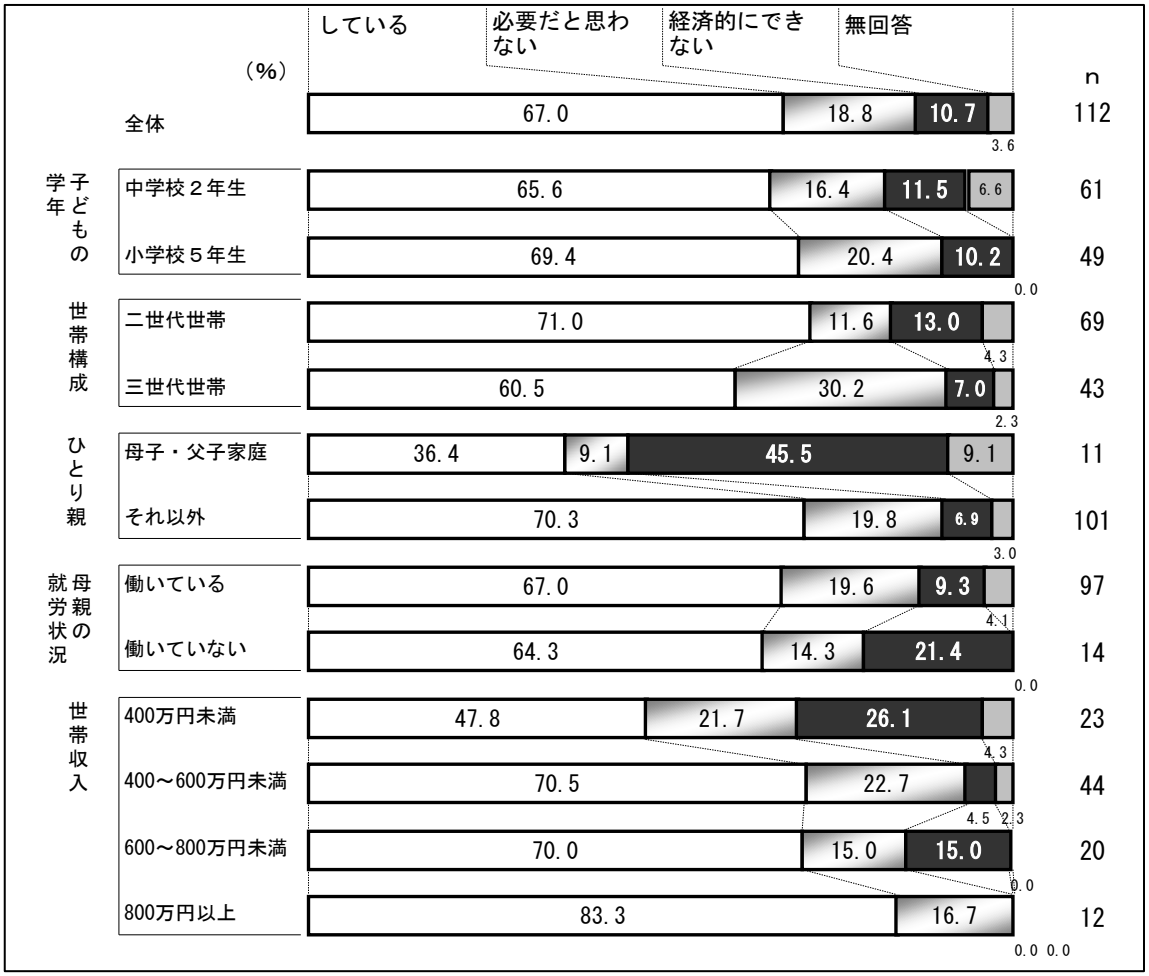
図表　A 毎月おこづかいを渡す



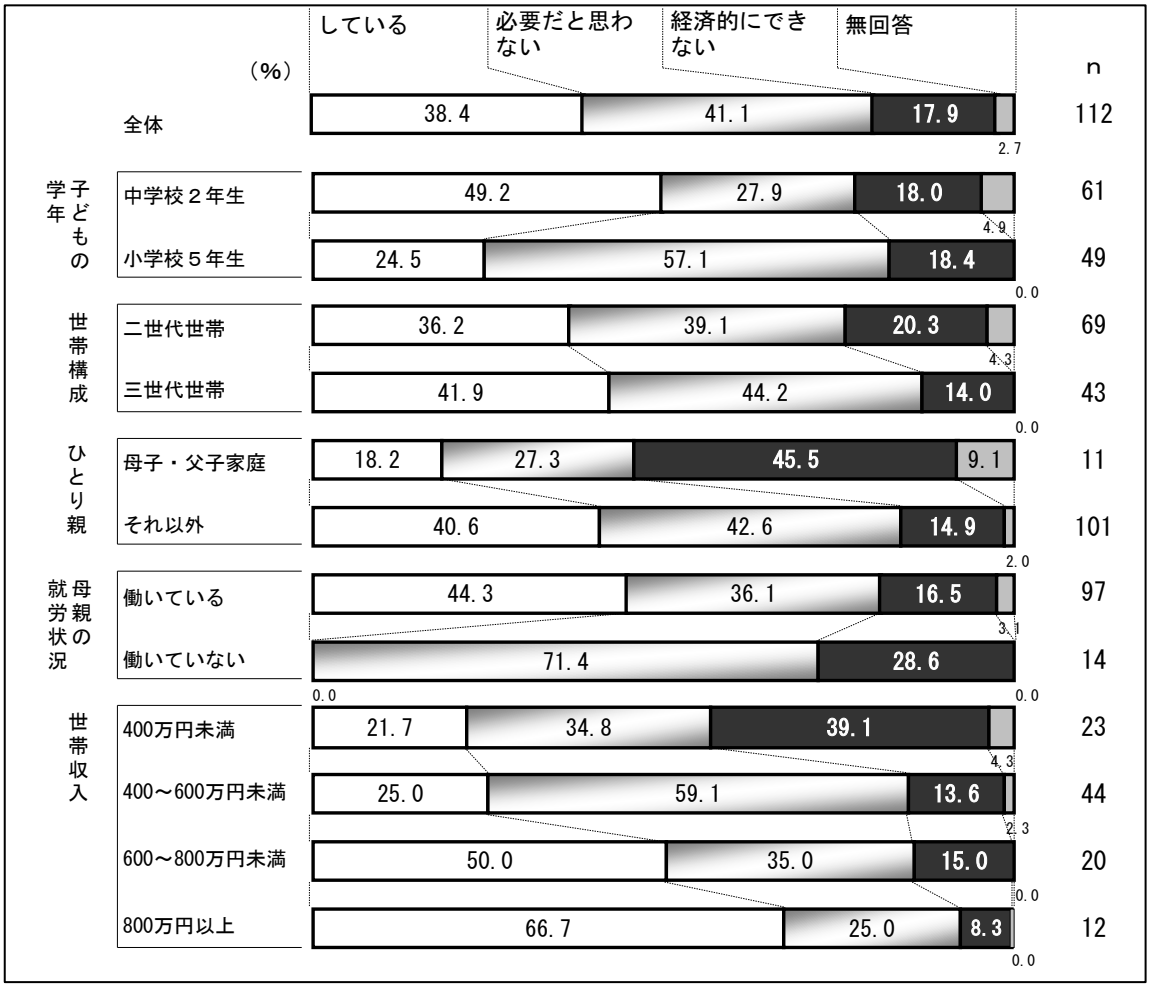
図表　B 毎年新しい洋服・靴を買う



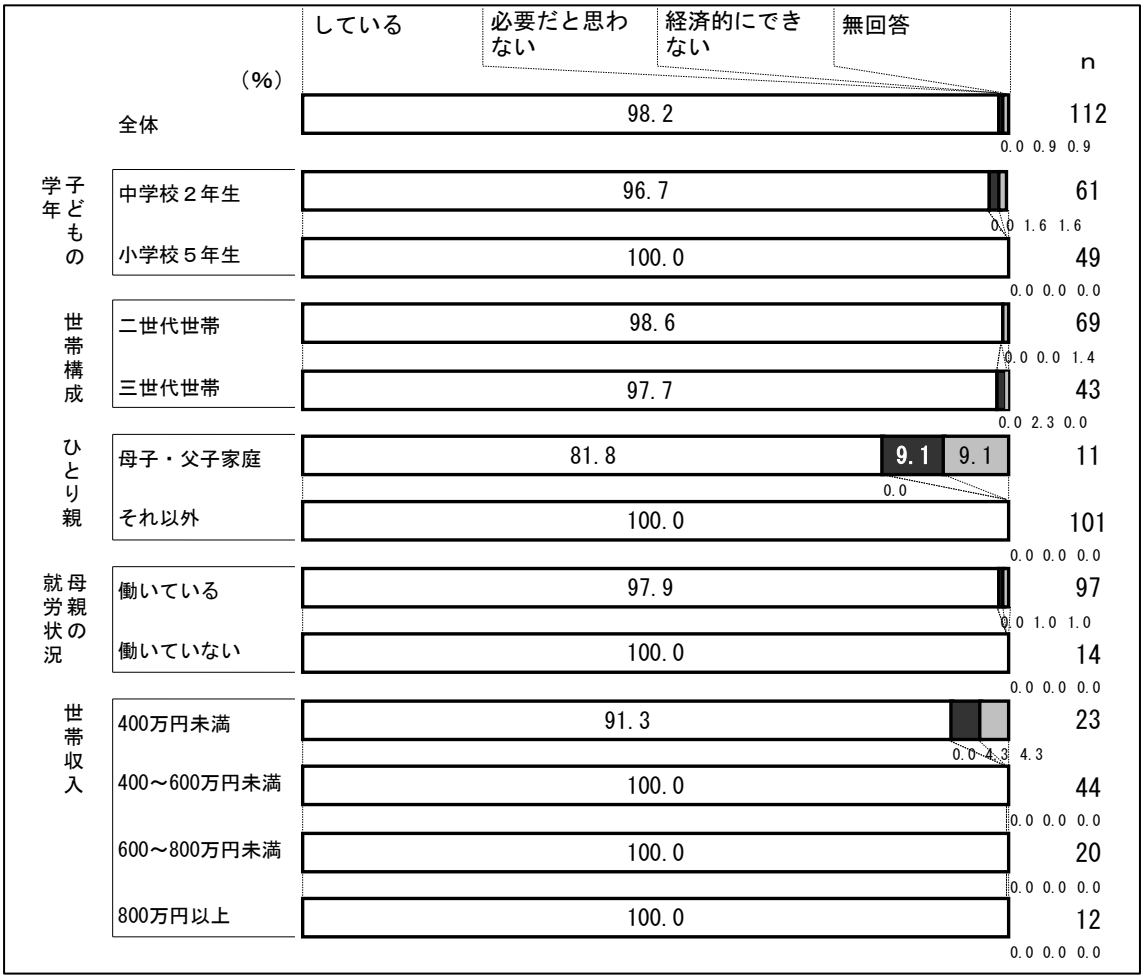
図表　C 習い事に通わせる



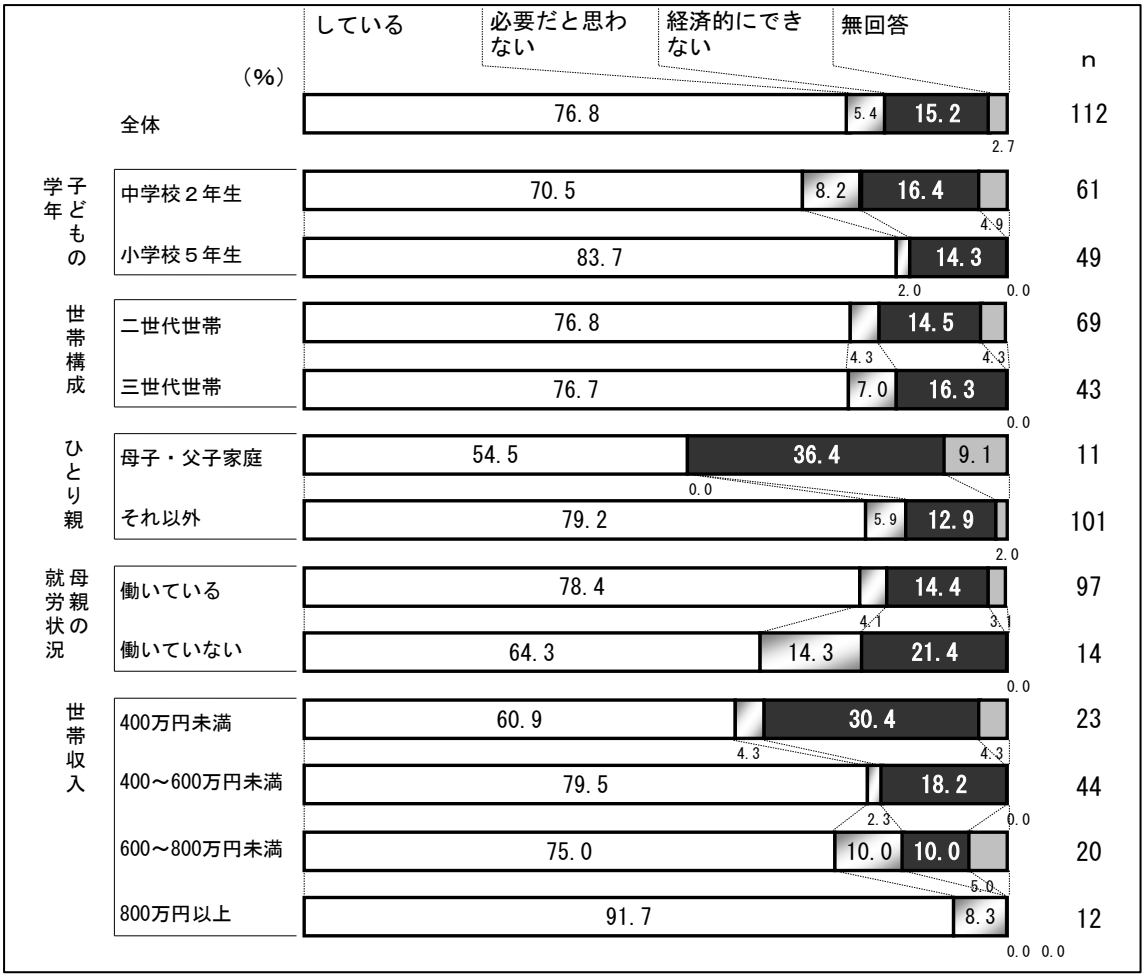
図表　D 学習塾に通わせる



図表　E お誕生日のお祝いをする

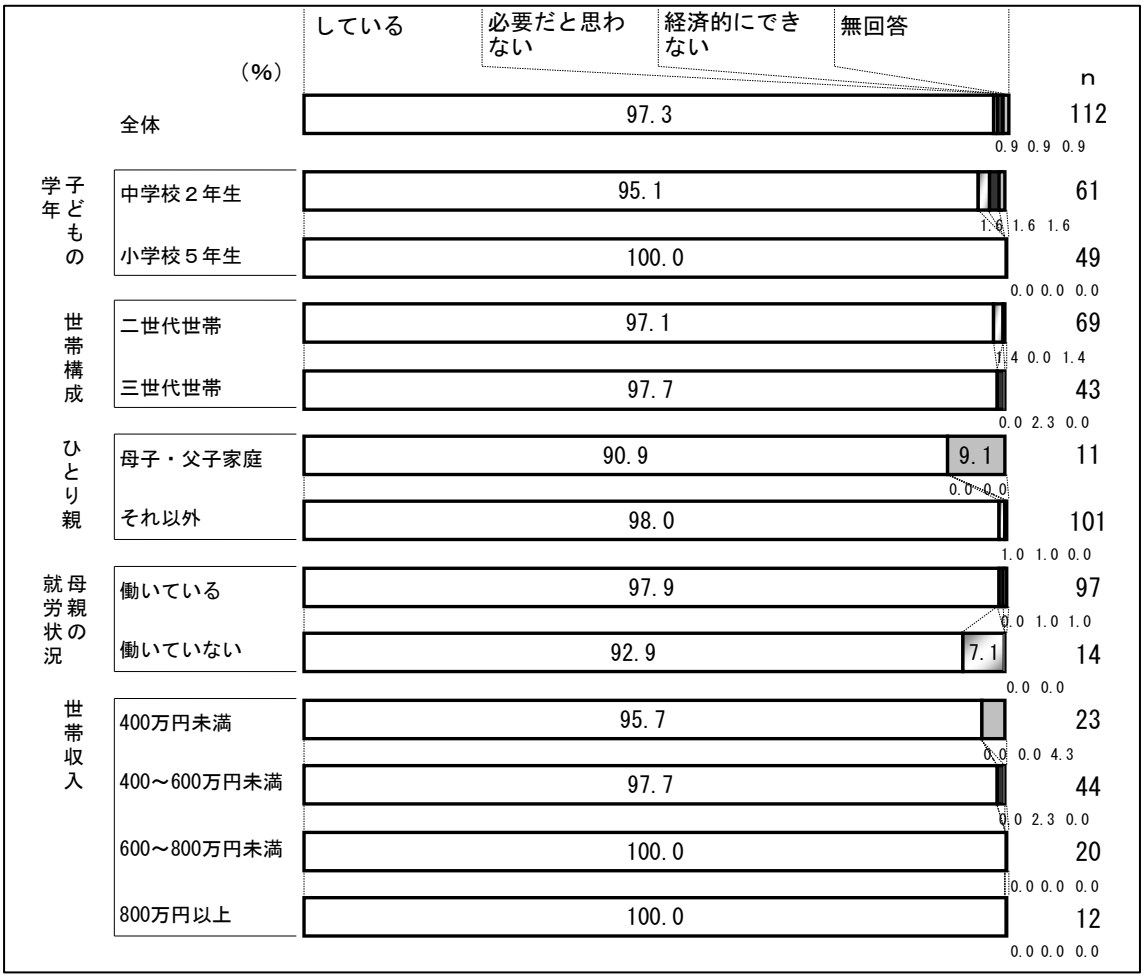


図表　F　１年に１回くらい家族旅行に行く



図表　G クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる

図表　H 医者に行く


している
必要だと思わない
経済的にできない
無回答
（%）
n
全体
97.3
0.9 0.9 0.9
112
子どもの学年
中学校２年生
95.1
1.6 1.6 1.6
61
小学校５年生
100.0
0.0 0.0 0.0
49
世帯構成
二世代世帯
97.1
1.4 0.0 1.4
69
三世代世帯
97.7
0.0 2.3 0.0
43
ひとり親
母子・父子家庭
90.9
9.1
0.0 0.0
11
それ以外
98.0
1.0 1.0 0.0
101
母親の就労状況
働いている
97.9
0.0 1.0 1.0
97
働いていない
92.9
7.1
0.0 0.0
14
世帯収入
400万円未満
95.7
0.0 0.0 4.3
23
400～600万円未満
97.7
0.0 2.3 0.0
44
600～800万円未満
100.0
0.0 0.0 0.0
20
800万円以上
100.0
0.0 0.0 0.0
12

図表　Ⅰ 歯医者に行く

している
必要だと思わない
経済的にできない
無回答
（%）
n
全体
95.5
2.7 0.9 0.9
112
子どもの学年
中学校２年生
91.8
4.9 1.6 1.6
61
小学校５年生
100.0
0.0 0.0 0.0
49
世帯構成
二世代世帯
95.7
2.9 0.0 1.4
69
三世代世帯
95.3
2.3 2.3 0.0
43
ひとり親
母子・父子家庭
81.8
9.1
9.1
0.0
11
それ以外
97.0
2.0 1.0 0.0
101
母親の就労状況
働いている
94.8
3.1 1.0 1.0
97
働いていない
100.0
0.0 0.0 0.0
14
世帯収入
400万円未満
91.3
4.3 0.0 4.3
23
400～600万円未満
97.7
0.0 2.3 0.0
44
600～800万円未満
95.0
5.0
0.0 0.0
20
800万円以上
100.0
0.0 0.0 0.0
12

図表　Ｊ 子どもの学校行事などへ親が参加する

（５）中学の部活動や地域のクラブ活動をしているか

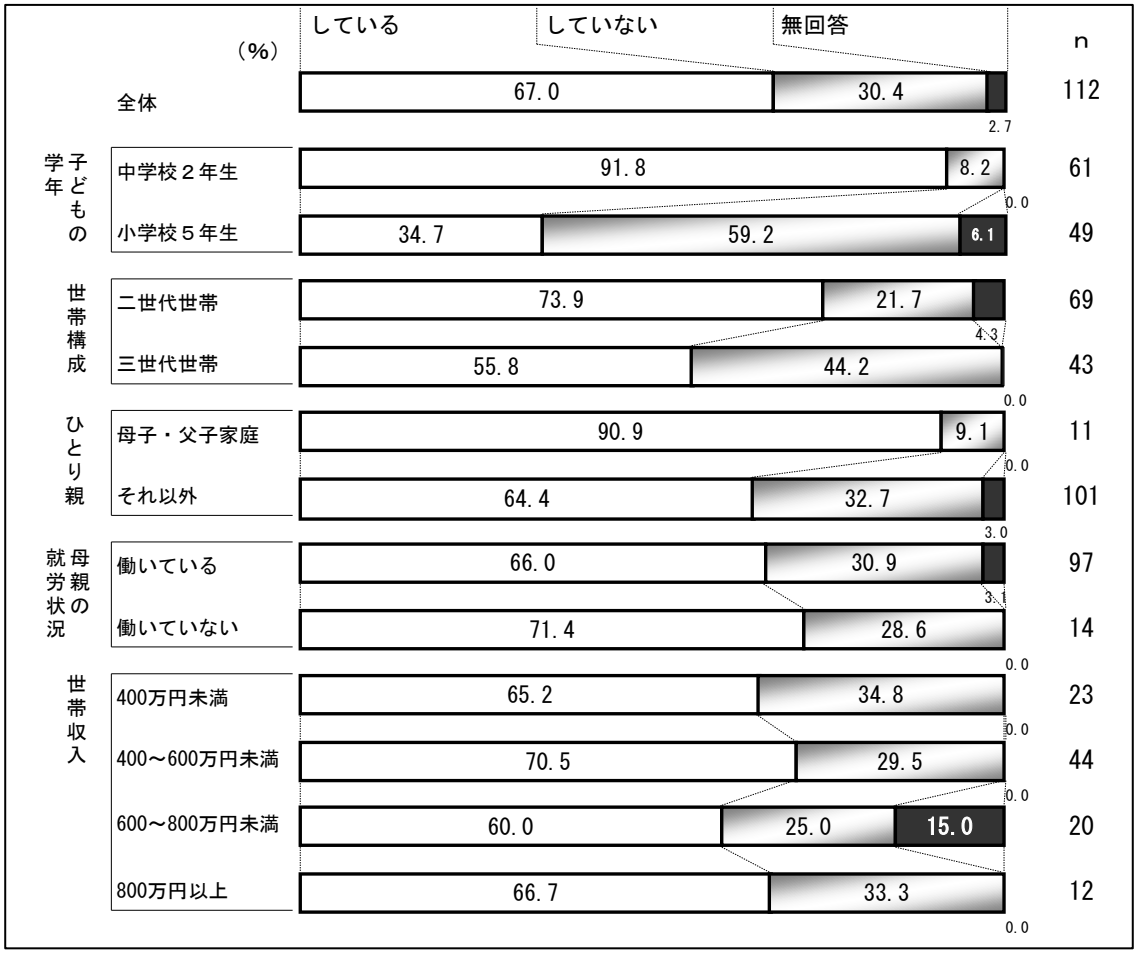
問 12　お子さんは中学校の部活動や地域のクラブ活動をしていますか。あてはまるものに○をつけてください。（１つに○）

▼

● 「している」が７割弱、「していない」が３割強を占める。

中学の部活動や地域のクラブ活動をしているかどうかについては、「している」が 67.0%、「していない」が 30.4%となっている。

図表　中学の部活動や地域のクラブ活動をしているか



（６）参加しているクラブ活動などの種類

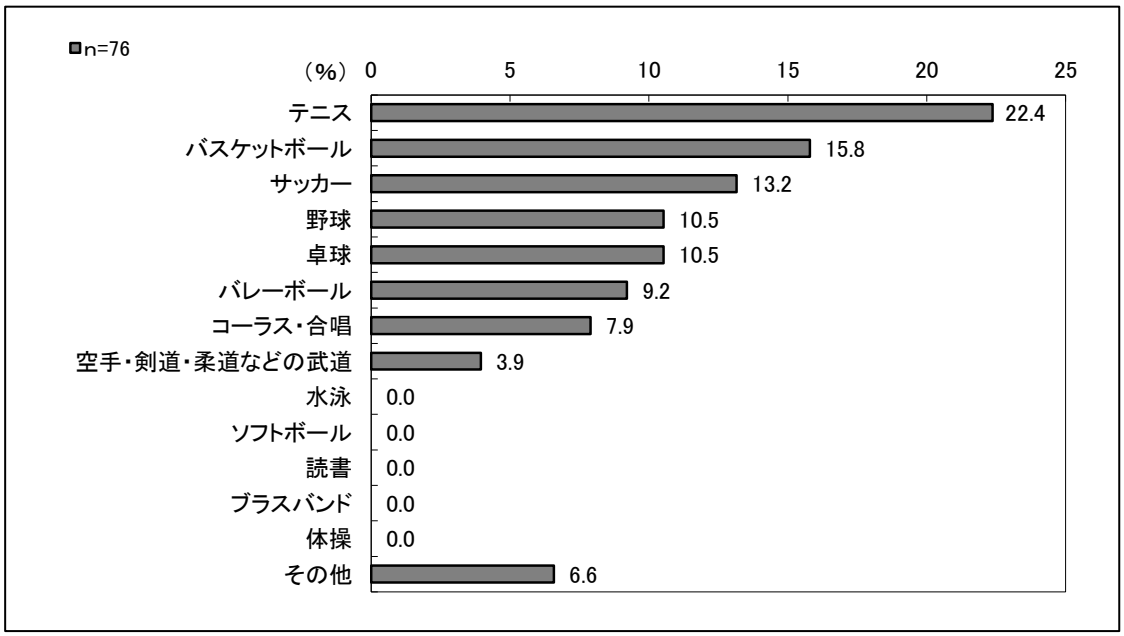
※問 12-1 は問 12 で「１．している」と答えた方にお伺いします。
問 12-1　活動の種類について、あてはまるものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）【複数回答】

▼

● 「テニス」が第１位。

参加しているクラブ活動などの種類については、「テニス」（22.4%）が第１位となっている。次いで、「バスケットボール」（15.8%）、「サッカー」（13.2%）、「野球」・「卓球」（同率 10.5%）、「バレーボール」（9.2%）、「コーラス・合唱」（7.9%）、「空手・剣道・柔道などの武道」（3.9%）となっている。

図表　参加しているクラブ活動などの種類（全体／複数回答）



図表　参加しているクラブ活動などの種類
（全体・子どもの学年・世帯構成・ひとり親・母親の就労状況・世帯収入
－上位第３位／複数回答）

（単位：％）

		第１位	第２位	第３位
全体		テニス 22.4	バスケットボール 15.8	サッカー 13.2
子どもの学年	中学校２年生	テニス 23.2	サッカー／卓球 14.3	
	小学校５年生	バスケットボール 27.8	テニス 22.2	空手・剣道・柔道などの武道 16.7
世帯構成	二世代世帯	テニス 21.2	サッカー／バスケットボール 17.3	
	三世代世帯	テニス 25.0	卓球 20.8	野球／バスケットボール 12.5
ひとり親	母子・父子家庭	テニス 30.0	バスケットボール／コーラス・合唱 20.0	
	それ以外	テニス 21.2	バスケットボール 15.2	サッカー 13.6
母親の就労状況	働いている	テニス 23.1	バスケットボール 15.4	サッカー 13.8
	働いていない	野球 30.0	テニス 20.0	サッカー／卓球 10.0
世帯収入	400 万円未満	テニス 33.3	野球／卓球 20.0	
	400～600 万円未満	テニス／バスケットボール 22.6		サッカー 16.1
	600～800 万円未満	サッカー／テニス／バレーボール／コーラス・合唱 15.4		
	800 万円以上	バスケットボール 37.5	テニス／バレーボール 12.5	

（７）子どもは習い事をしているか

問 13　お子さんは、習い事（スポーツクラブ・学習塾を含む）をしていますか。あてはまるものに○をしてください。（１つに○）

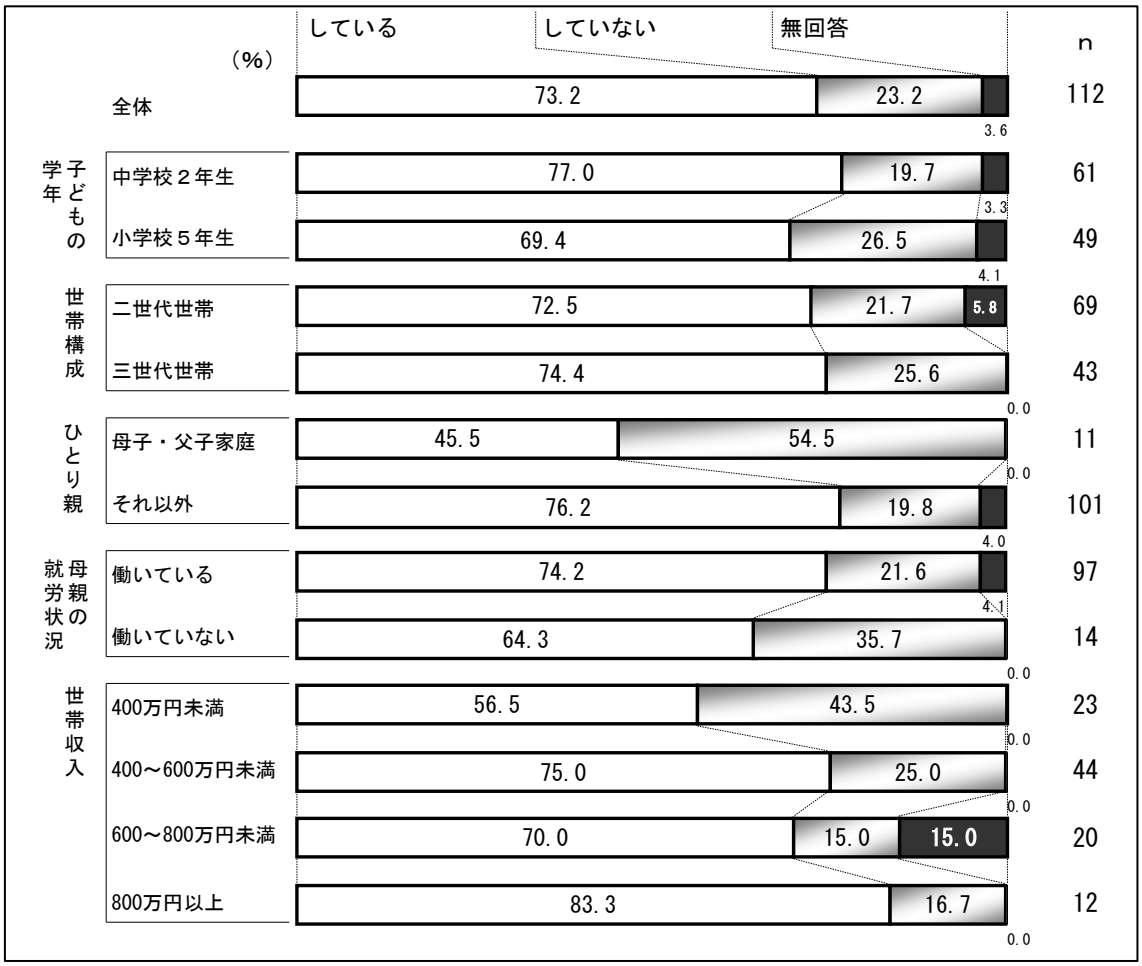
▼

● 「している」が７割強を占める。

子どもは習い事をしているかどうかについては、「している」が 73.2%、「していない」が 23.2%となっている。

母子・父子家庭では「している」が 45.5%となっているのに対し、それ以外では 76.2%となっている。

図表　子どもは習い事をしているか



（８）行っている習い事の種類

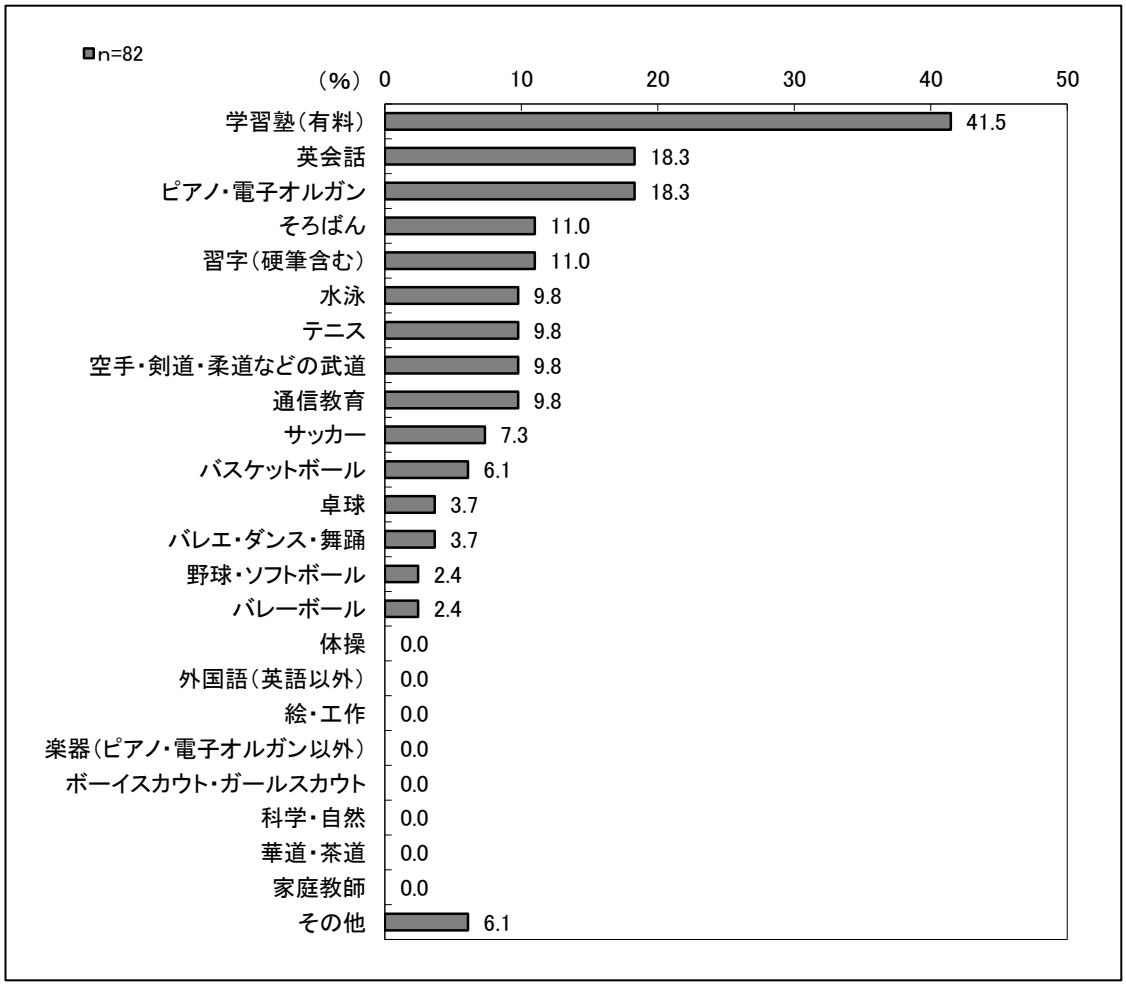
※問 13-1 は、問 13 で「１．している」と回答した方にお伺いします。
問 13-1　習い事の種類について、あてはまるものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）【複数回答】

▼

● 「学習塾（有料）」が第１位。

行っている習い事については、「学習塾（有料）」（41.5%）が第１位となっている。次いで、「英会話」・「ピアノ・電子オルガン」（同率 18.3%）、「そろばん」・「習字（硬筆含む）」（同率 11.0%）、「水泳」・「テニス」・「空手・剣道・柔道などの武道」・「通信教育」（同率 9.8%）、「サッカー」（7.3%）、「バスケットボール」（6.1%）、「卓球」・「バレエ・ダンス・舞踊」（同率 3.7%）、「野球・ソフトボール」・「バレーボール」（同率 2.4%）となっている。

図表　行っている習い事の種類（全体／複数回答）



図表　行っている習い事の種類

（全体・子どもの学年・世帯構成・ひとり親・母親の就労状況・世帯収入

－上位第３位／複数回答）

（単位：％）

		第１位	第２位	第３位
全体		学習塾（有料） 41.5	英会話／ピアノ・電子オルガン 18.3	
子どもの学年	中学校２年生	学習塾（有料） 59.6	英会話／ピアノ・電子オルガン 12.8	
	小学校５年生	英会話／習字（硬筆含む）／ピアノ・電子オルガン 26.5		
世帯構成	二世代世帯	学習塾（有料） 46.0	ピアノ・電子オルガン 16.0	通信教育 14.0
	三世代世帯	学習塾（有料） 34.4	英会話 28.1	ピアノ・電子オルガン 21.9
ひとり親	母子・父子家庭	学習塾（有料） 60.0	テニス 40.0	野球・ソフトボール／バスケットボール 20.0
	それ以外	学習塾（有料） 40.3	英会話／ピアノ・電子オルガン 18.2	
母親の就労状況	働いている	学習塾（有料） 47.2	英会話 20.8	ピアノ・電子オルガン 16.7
	働いていない	ピアノ・電子オルガン 33.3	水泳／通信教育 22.2	
世帯収入	400 万円未満	学習塾（有料） 38.5	水泳／英会話／ピアノ・電子オルガン 23.1	
	400～600 万円未満	学習塾（有料） 27.3	英会話／ピアノ・電子オルガン 15.2	
	600～800 万円未満	学習塾（有料） 42.9	ピアノ・電子オルガン 21.4	習字（硬筆含む）／通信教育 14.3
	800 万円以上	学習塾（有料） 80.0	英会話／ピアノ・電子オルガン 40.0	

（９）負担が大きいと感じている教育費

問 14　お子さんの教育にかかる経費について、負担が大きいと感じているものはありますか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）【複数回答】

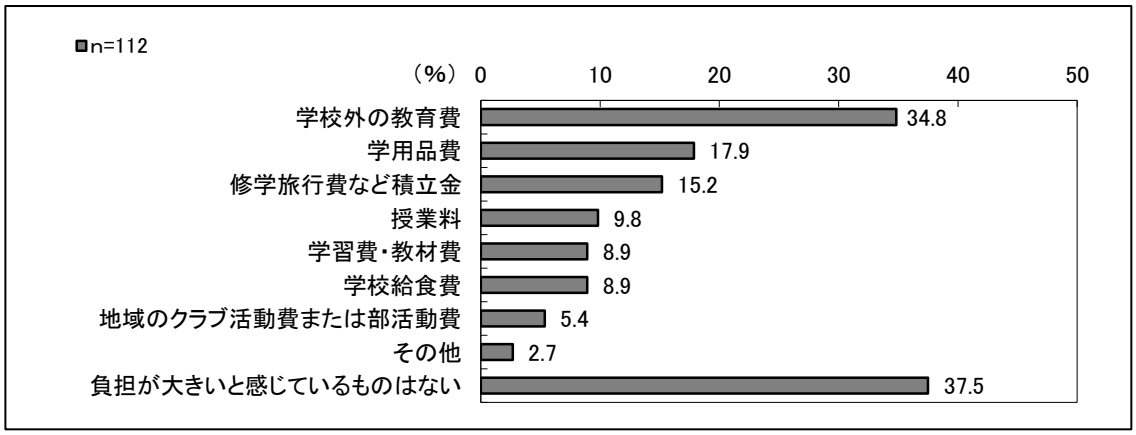
▼

● 「学校外の教育費」が第１位。なお、「負担が大きいと感じているものはない」は 37.5%で最も多い。

負担が大きいと感じている教育費については、「学校外の教育費」（34.8%）が第１位となっている。次いで、「学用品費」（17.9%）、「修学旅行費など積立金」（15.2%）、「授業料」（9.8%）、「学習費・教材費」・「学校給食費」（同率 8.9%）、「地域のクラブ活動費または部活動費」（5.4%）となっている。

なお、「負担が大きいと感じているものはない」は 37.5%となっている。

図表　負担が大きいと感じている教育費（全体／複数回答）



図表　負担が大きいと感じている教育費
（全体・子どもの学年・世帯構成・ひとり親・母親の就労状況・世帯収入
－上位第３位／複数回答）

（単位：％）

		第１位	第２位	第３位
全体		学校外の教育費 34.8	学用品費 17.9	修学旅行費など積立金 15.2
子どもの学年	中学校２年生	学校外の教育費 42.6	学用品費 21.3	修学旅行費など積立金 18.0
	小学校５年生	学校外の教育費 26.5	学用品費 14.3	修学旅行費など積立金 12.2
世帯構成	二世代世帯	学校外の教育費 37.7	学用品費 21.7	修学旅行費など積立金 14.5
	三世代世帯	学校外の教育費 30.2	修学旅行費など積立金 16.3	授業料 14.0
ひとり親	母子・父子家庭	学校給食費／修学旅行費など積立金／学校外の教育費 36.4		
	それ以外	学校外の教育費 34.7	学用品費 17.8	修学旅行費など積立金 12.9
母親の就労状況	働いている	学校外の教育費 37.1	学用品費／修学旅行費など積立金 15.5	
	働いていない	学用品費 35.7	学校外の教育費 21.4	学習費・教材費／修学旅行費など積立金 14.3
世帯収入	400 万円未満	学校外の教育費 43.5	修学旅行費など積立金 34.8	学用品費 30.4
	400～600 万円未満	学校外の教育費 22.7	学用品費 20.5	修学旅行費など積立金 18.2
	600～800 万円未満	学校外の教育費 40.0	学用品費／学習費・教材費 10.0	
	800 万円以上	学校外の教育費 33.3	授業料／学用品費／学習費・教材費 8.3	

(10) 子どもに受けさせたい教育の段階

問 15　あなたのご家庭では、お子さんにどの段階までの教育を受けさせたいですか。A～C について、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ１つに○)

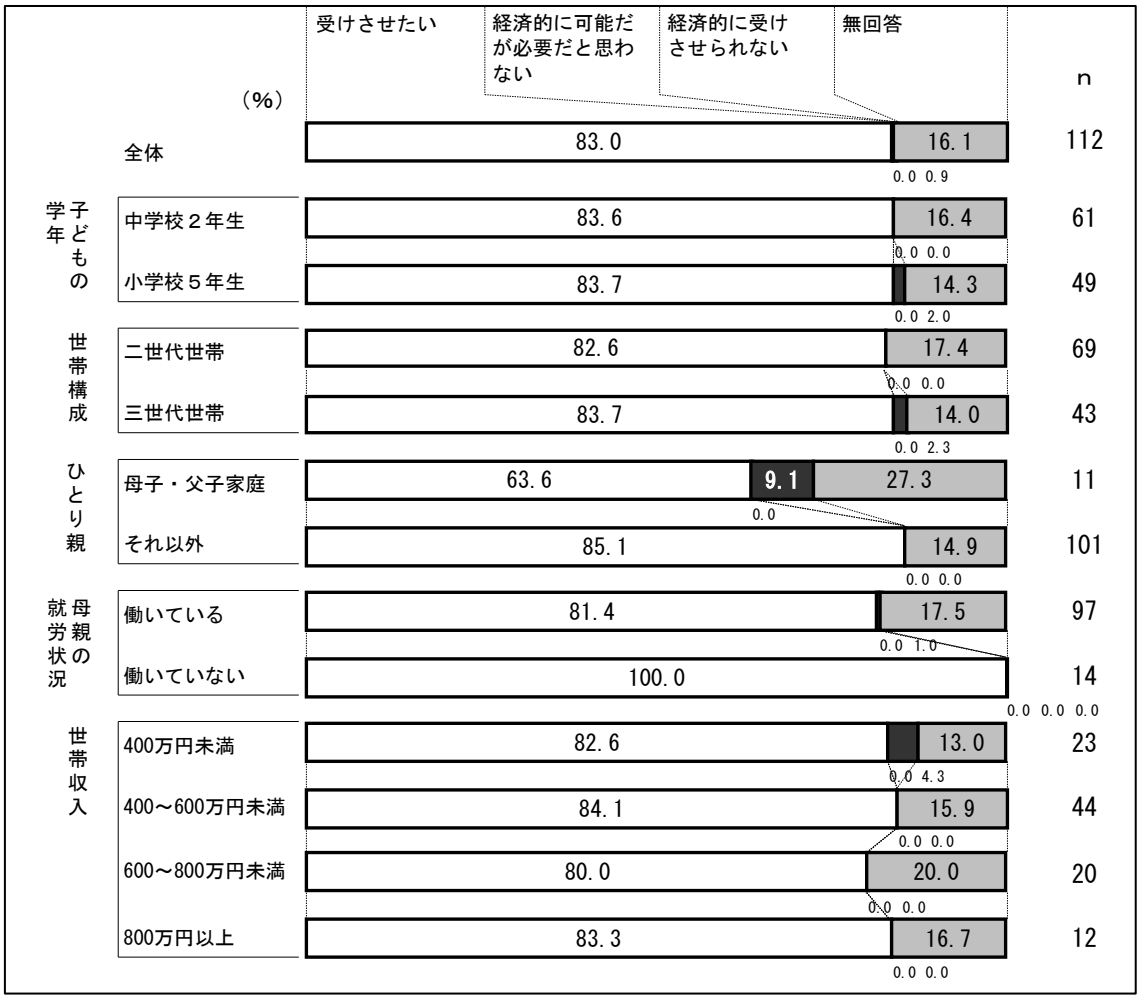
▼

● 「経済的に受けさせられない」の割合は、「高校」が 0.9%、「短大・高専・専門学校」が 6.3%、「大学・大学院」が 13.4%となっている。

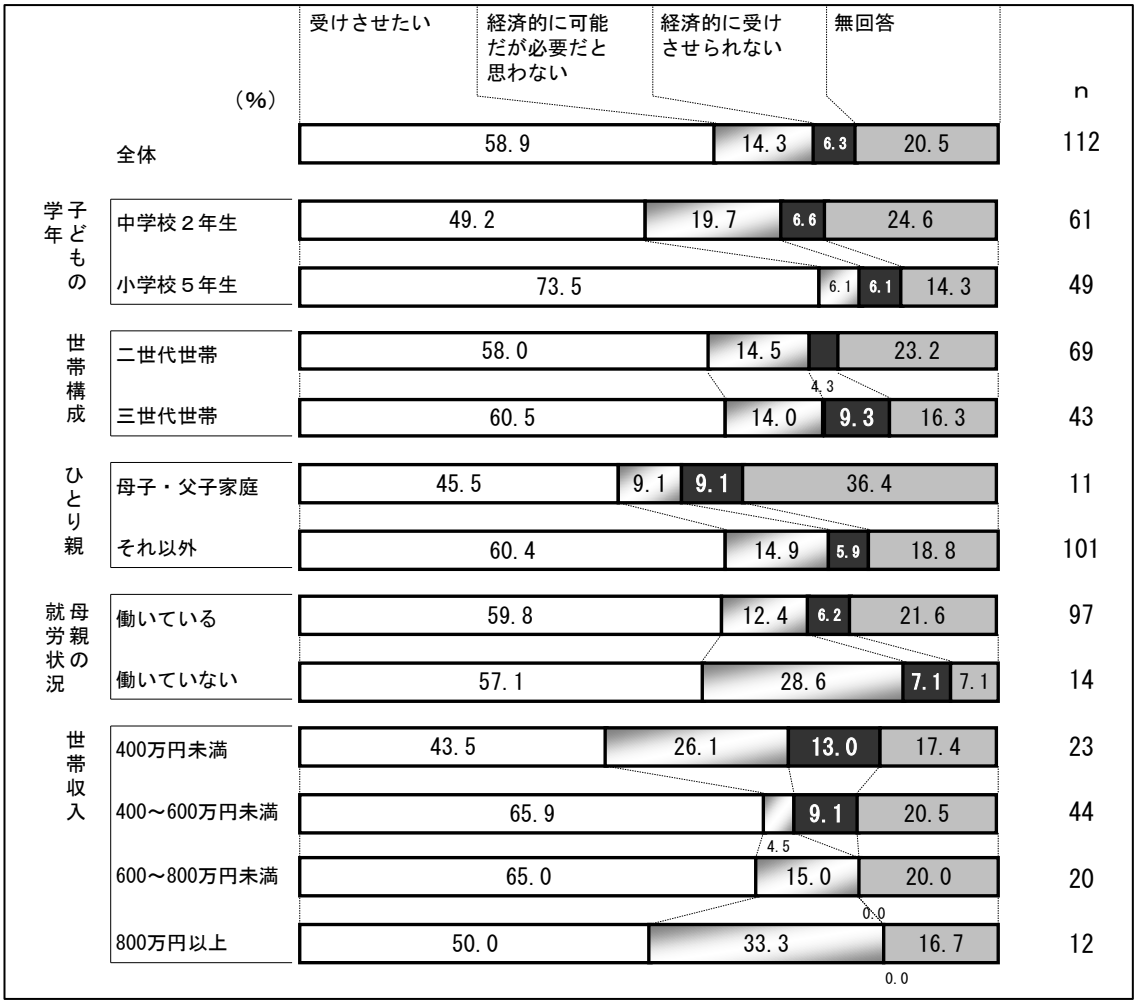
子どもに受けさせたい教育の段階について、「経済的に受けさせられない」の割合をみると、「高校」が 0.9%、「短大・高専・専門学校」が 6.3%、「大学・大学院」が 13.4%となっている。

母子・父子家庭では「経済的に受けさせられない」の割合がそれ以外に比べて高くなる傾向がうかがえる。「大学・大学院」では、「経済的に受けさせられない」が 36.4%となっている。

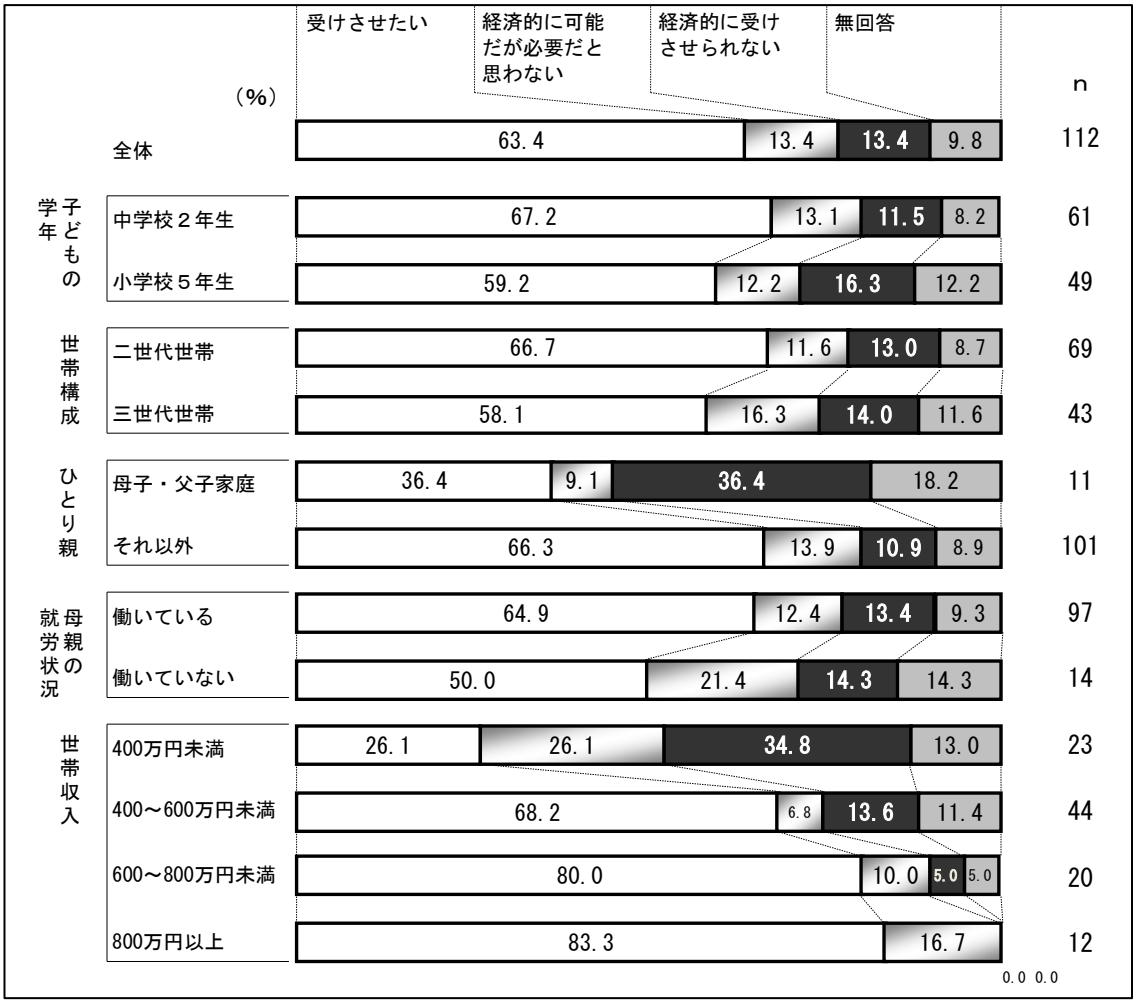
図表　A 高校



図表　B 短大･高専･専門学校



図表　C 大学・大学院


受けさせたい
経済的に可能だが必要だと思わない
経済的に受けさせられない
無回答
（%）
n
全体 63.4 13.4 13.4 9.8 112
子どもの学年
中学校２年生 67.2 13.1 11.5 8.2 61
小学校５年生 59.2 12.2 16.3 12.2 49
世帯構成
二世代世帯 66.7 11.6 13.0 8.7 69
三世代世帯 58.1 16.3 14.0 11.6 43
ひとり親
母子・父子家庭 36.4 9.1 36.4 18.2 11
それ以外 66.3 13.9 10.9 8.9 101
母親の就労状況
働いている 64.9 12.4 13.4 9.3 97
働いていない 50.0 21.4 14.3 14.3 14
世帯収入
400万円未満 26.1 26.1 34.8 13.0 23
400～600万円未満 68.2 6.8 13.6 11.4 44
600～800万円未満 80.0 10.0 5.0 5.0 20
800万円以上 83.3 16.7 12
0.0 0.0

３　子どもとの関係について

（１）子どもとの関係で最も近いもの

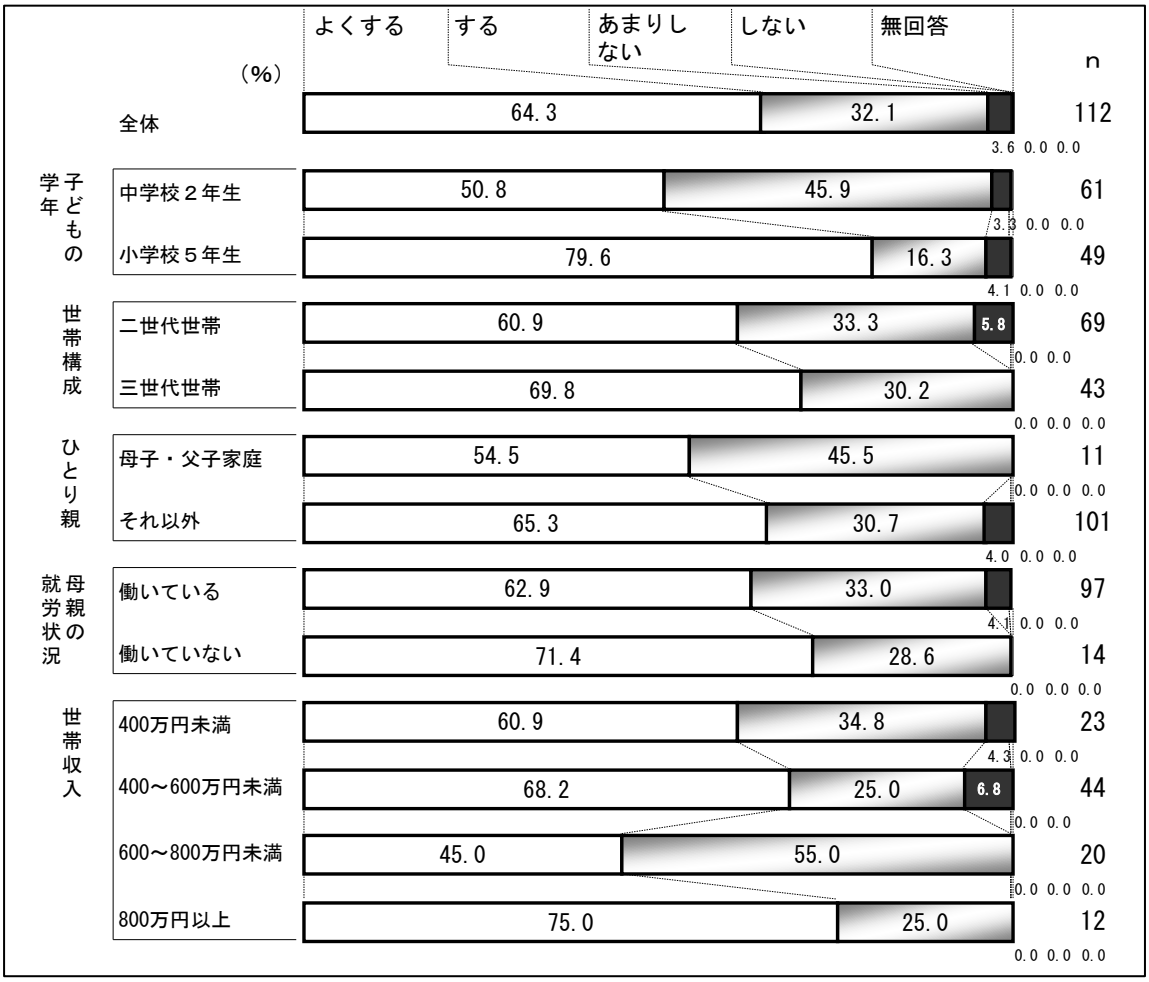
問 16　あなたとお子さんの関係について、最も近いもの１つに○をつけてください。（それぞれ１つに○）

▼

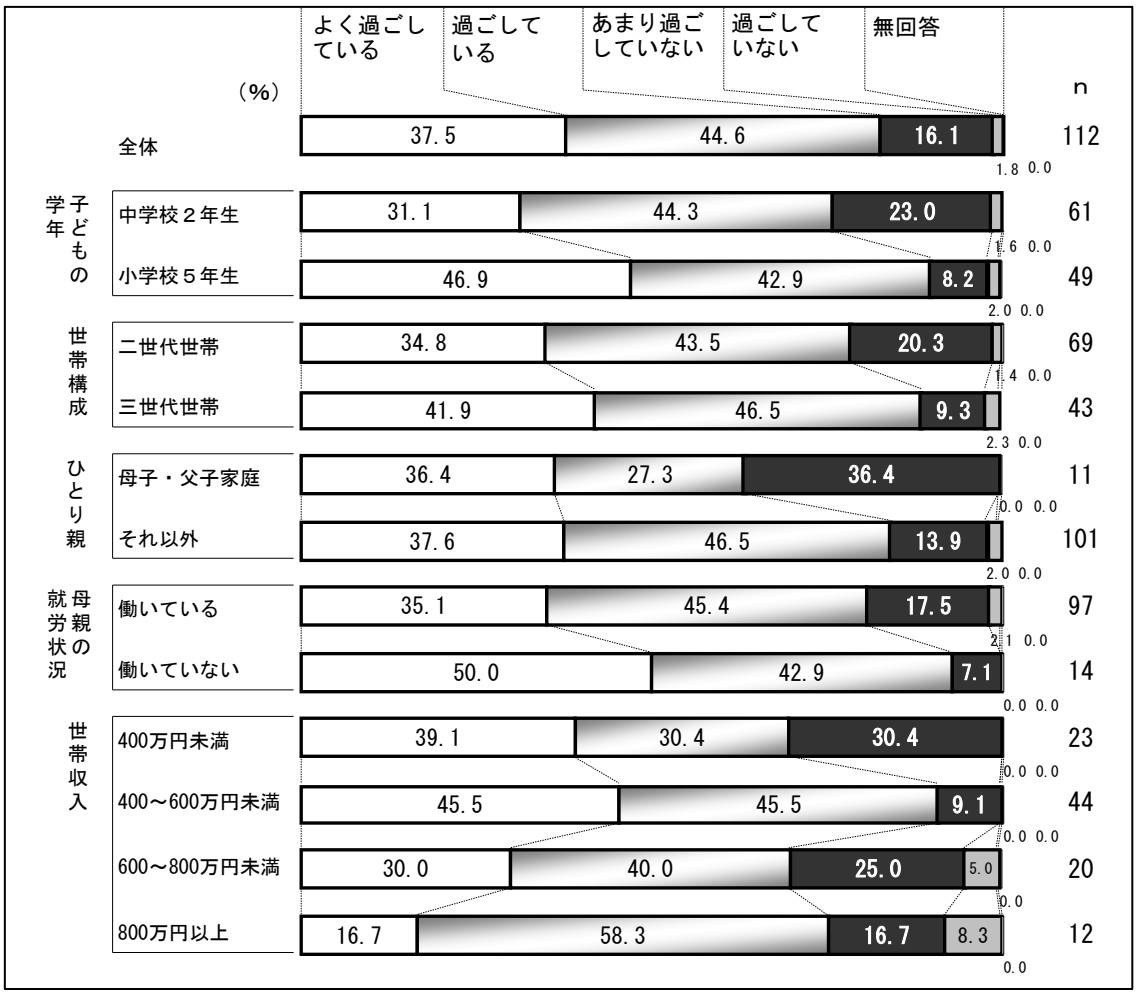
●「子どもと十分時間を過ごしているか」では、「あまり過ごしていない」が 16.1%、「過ごしていない」が 1.8%を占める。「子どもの将来の夢を知っているか」では「あまり知らない」が 32.1%、「知らない」が 3.6%を占める。

子どもとの関係で最も近いものについて、「子どもと十分時間を過ごしているか」では「あまり過ごしていない」が 16.1%、「過ごしていない」が 1.8%を占めるほか、「子どもの将来の夢を知っているか」では「あまり知らない」が 32.1%、「知らない」が 3.6%を占める。「子どもを信頼しているか」では「あまり信頼していない」が 3.6%、「信頼していない」が 0.9%となっている。

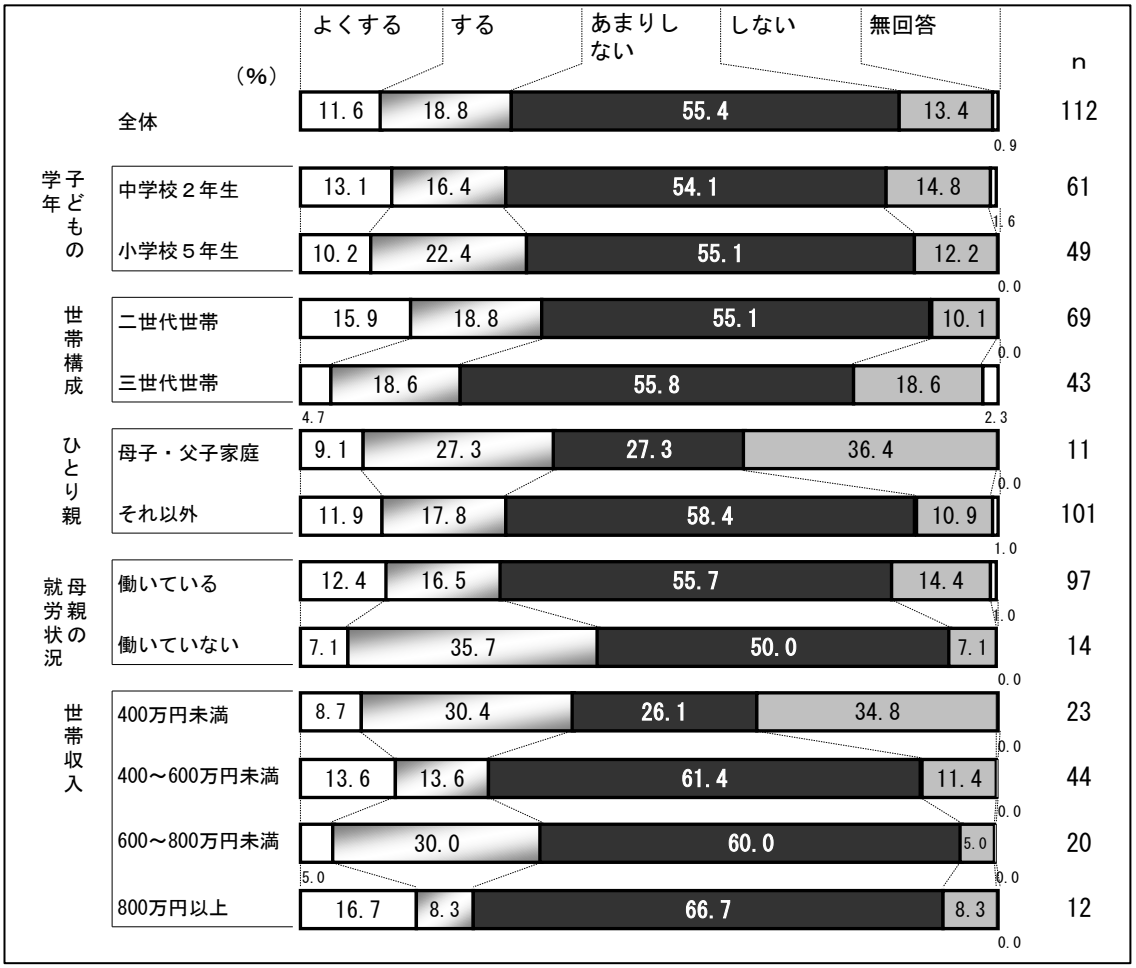
図表　A 子どもとよく会話をするか



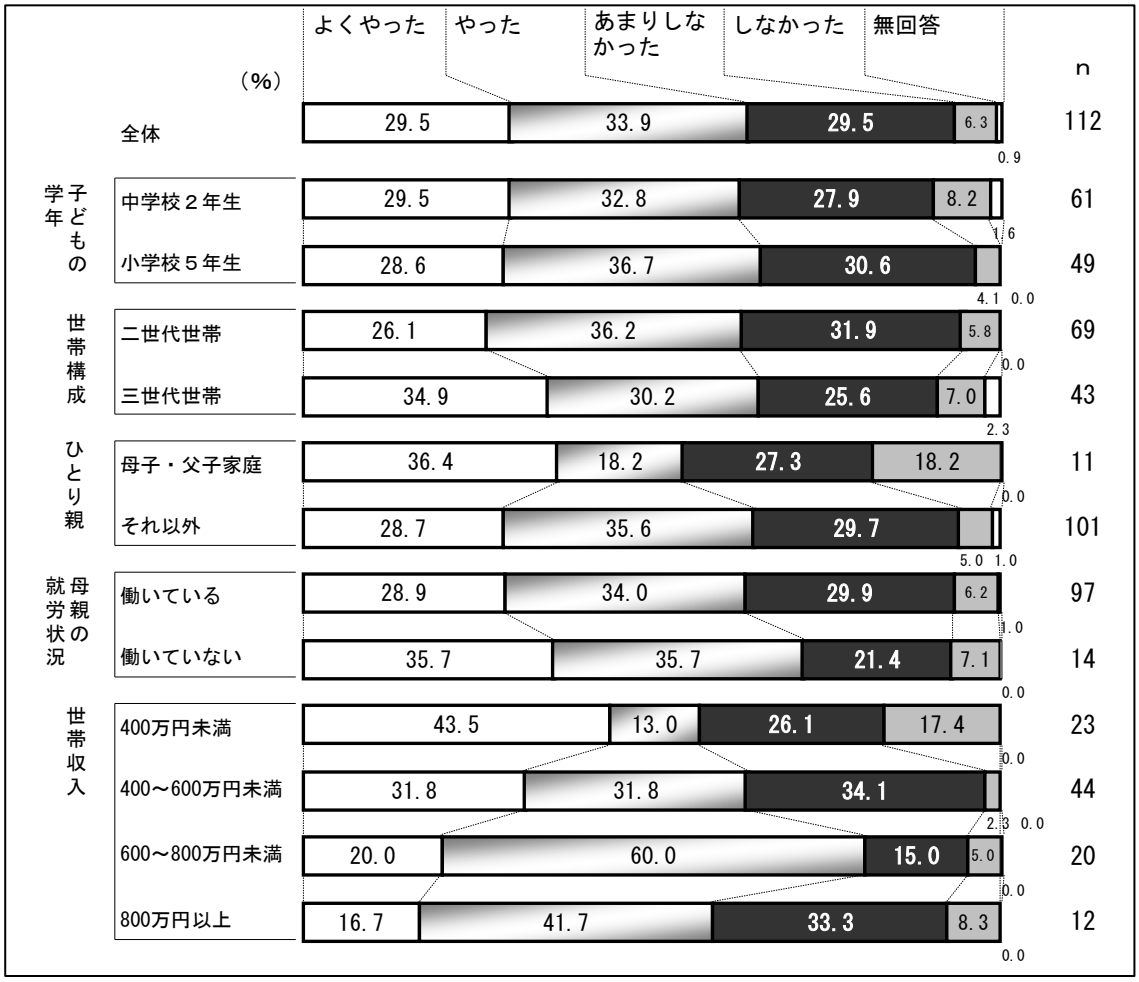
図表　B 子どもと十分時間を過ごしているか



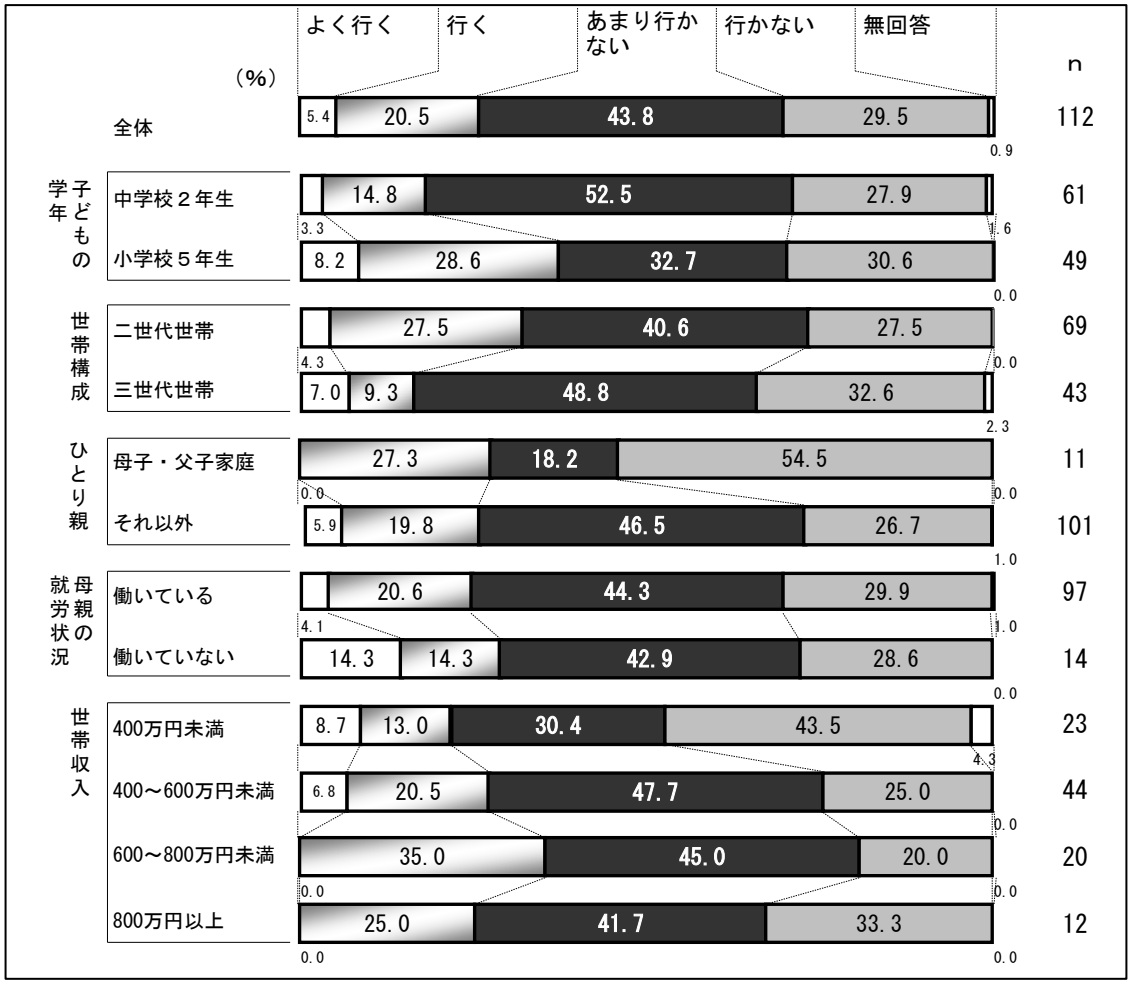
図表　C 子どもと読んだ本の感想をはなし合うか



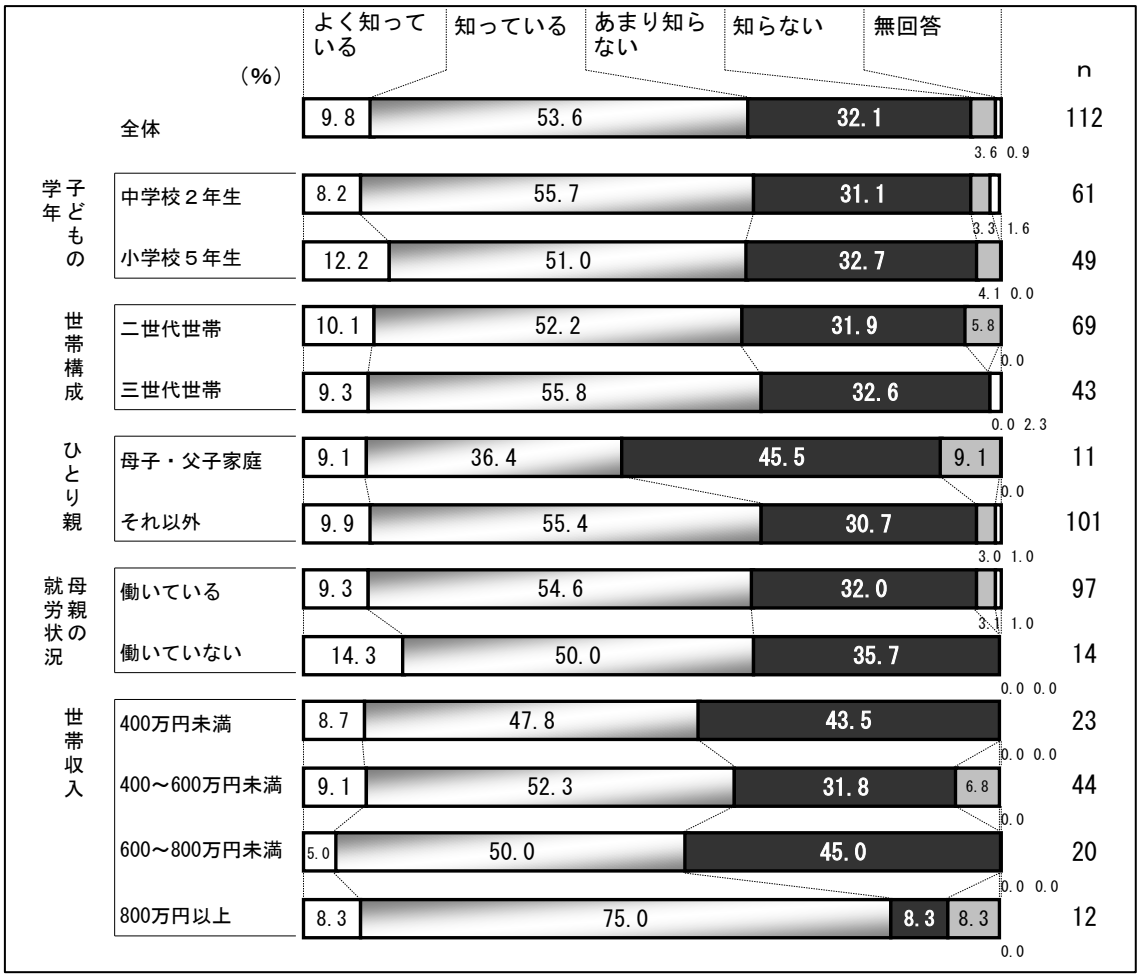
図表　D 小さいころ絵本の読み聞かせをしたか



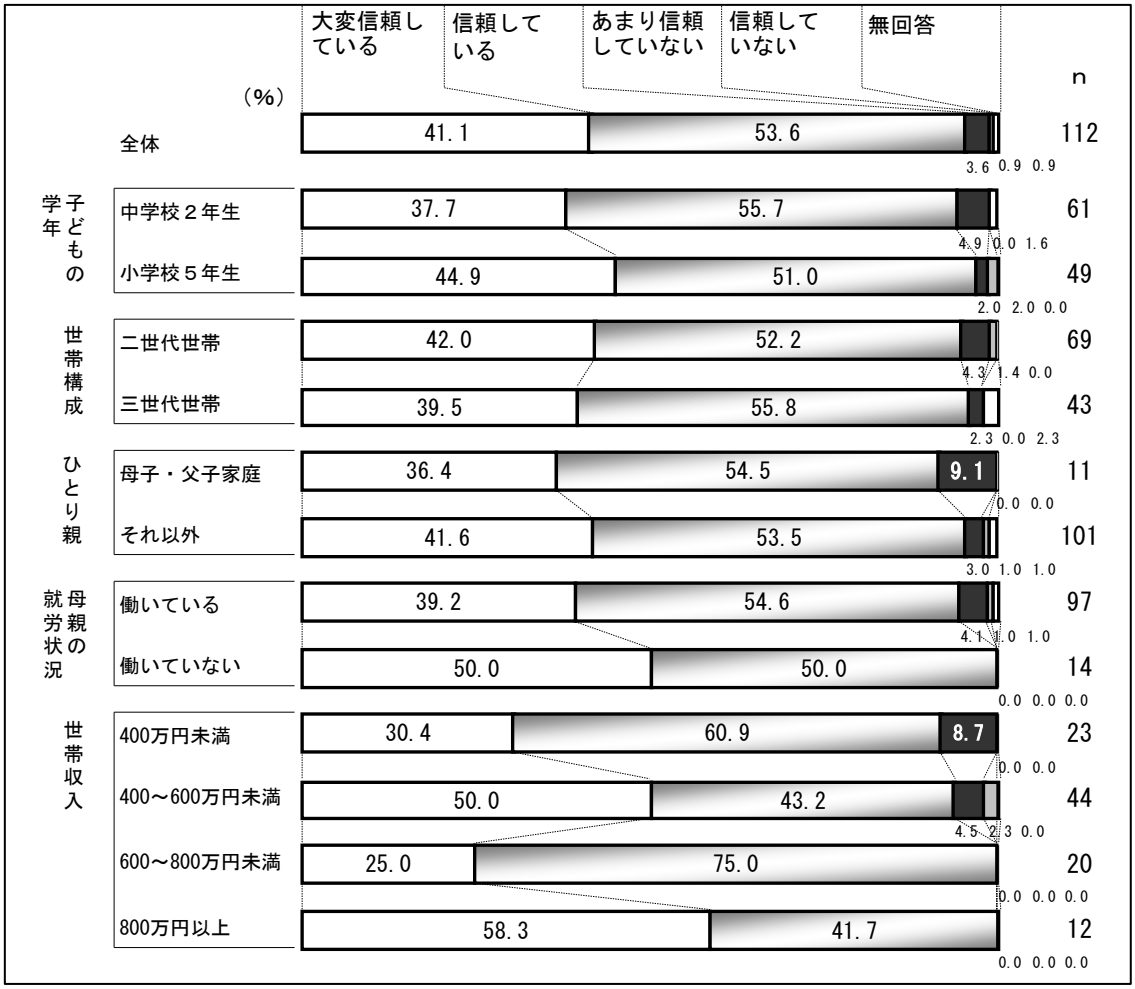
図表　E 子どもと一緒に図書館に行くか



図表　F 子どもの将来の夢を知っているか



図表　G 子どもを信頼しているか



４　地域や友人・知人、社会との関係について

（１）回答者自身にあてはまること

問 17　次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。最も近いもの１つに○をつけてください。（それぞれ１つに○）

▼

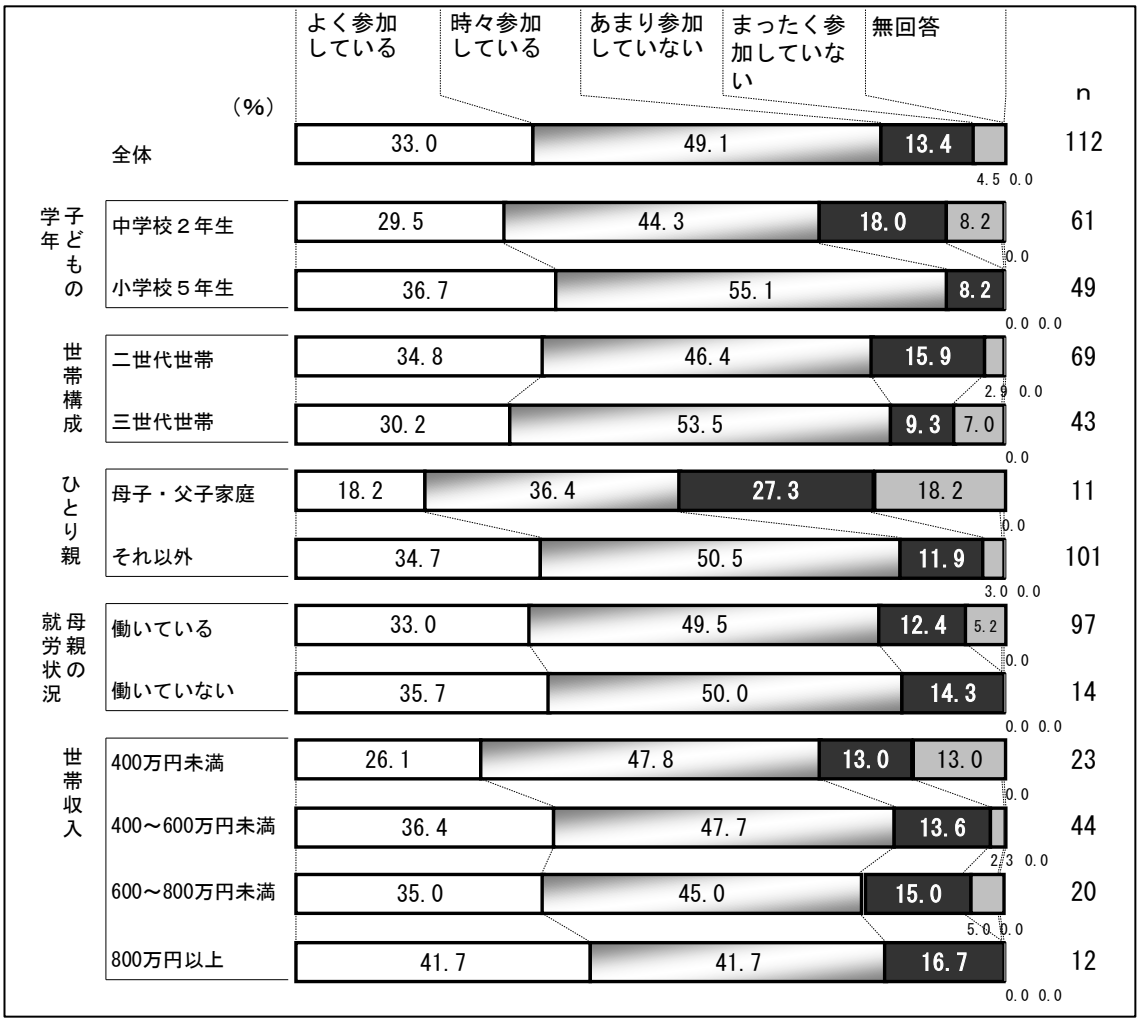
● 「悩みを相談したり頼ったりできる親戚はいるか」、「悩みを相談したり頼ったりできる親戚はいるか」では“いない”がともに２割弱を占める。

回答者自身にあてはまることについて、「悩みを相談したり頼ったりできる親戚はいるか」では「あまりいない」（17.9%）と「まったくいない」（1.8%）を合わせた“いない”が 19.7%となっている。

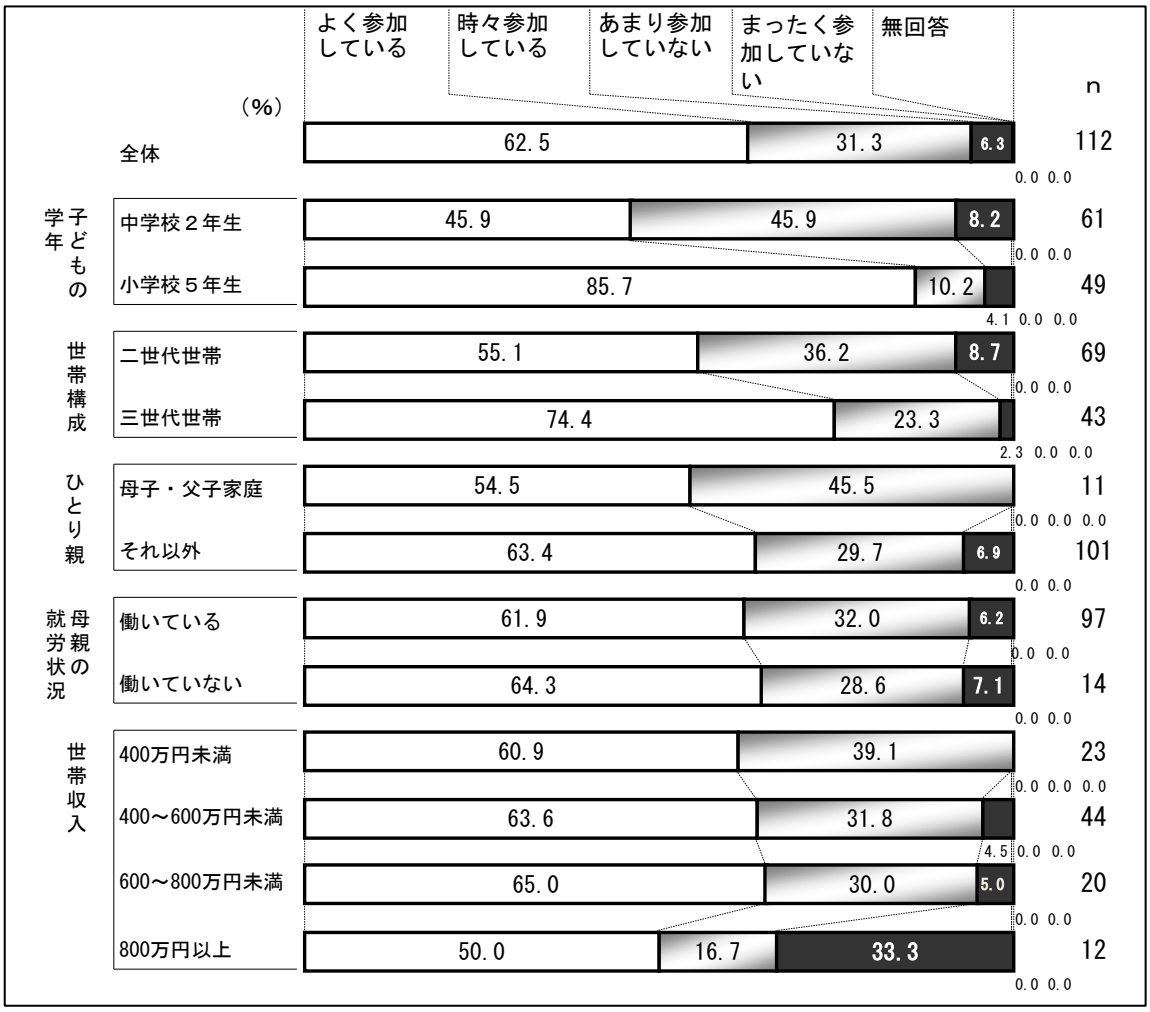
また、「悩みを相談したり頼ったりできる親戚はいるか」では“いない”が 18.8%となっている。

「家族で子育てや教育についてよく話をするか」では「あまり話さない」が 8.0%、「まったく話さない」が 1.8%を占めている。

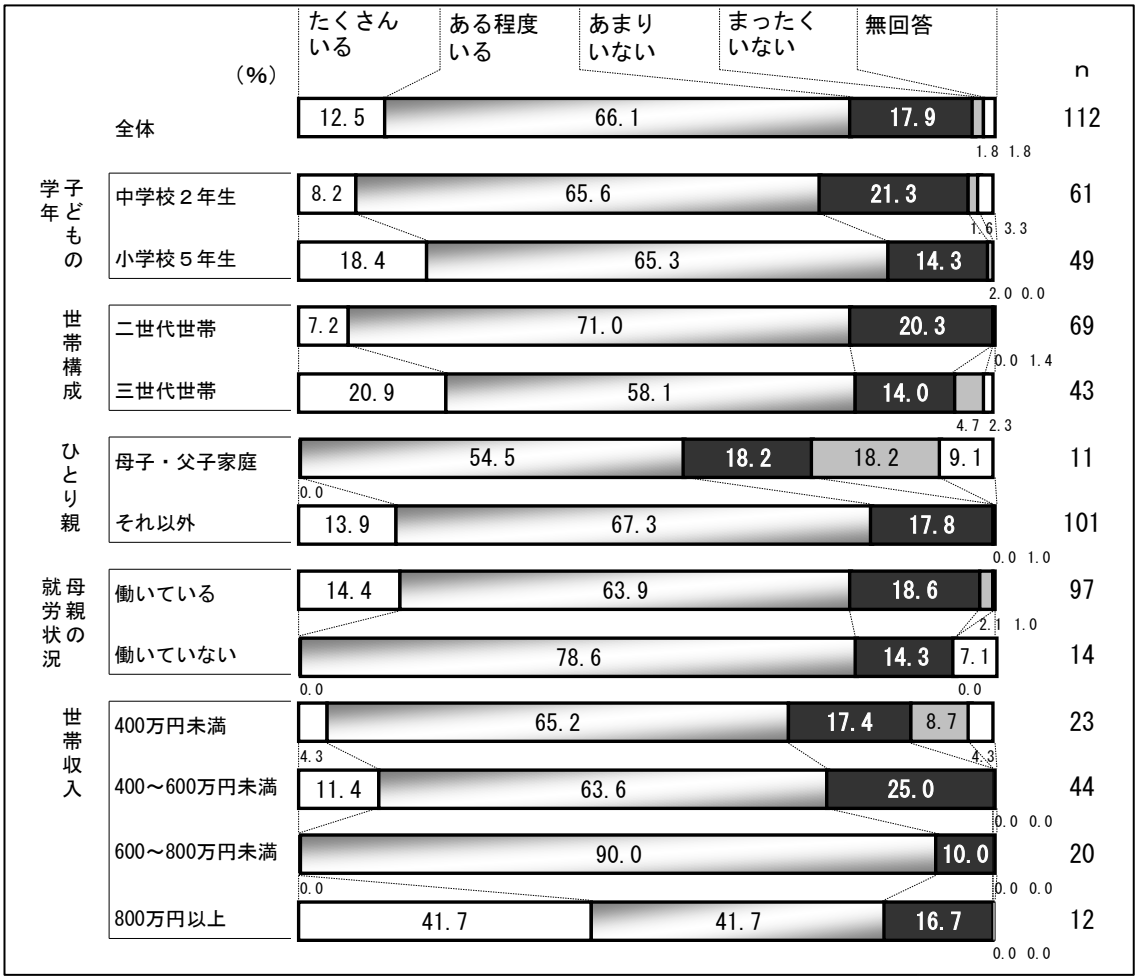
図表　A 地域の行事に参加しているか



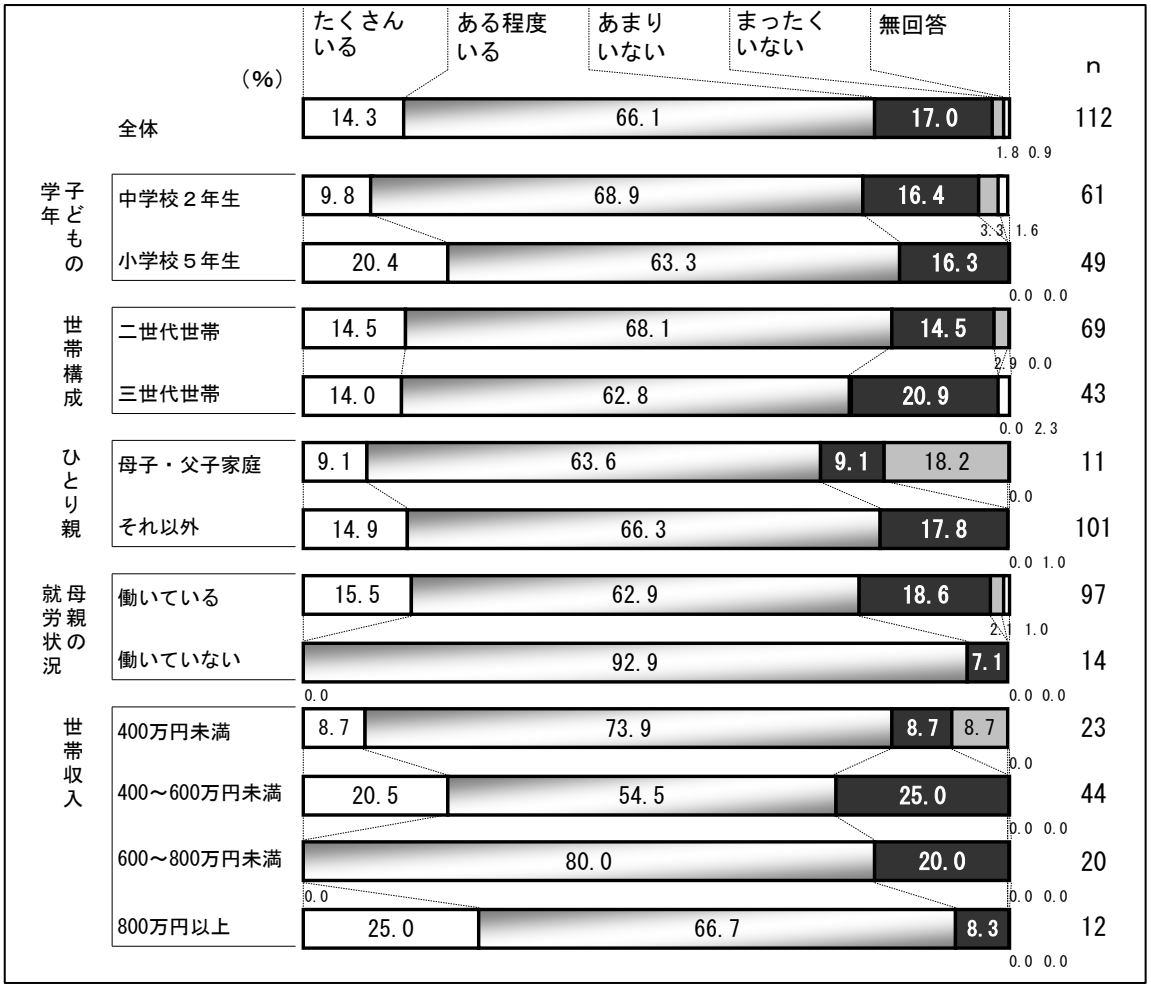
図表　B 学校の行事に参加しているか



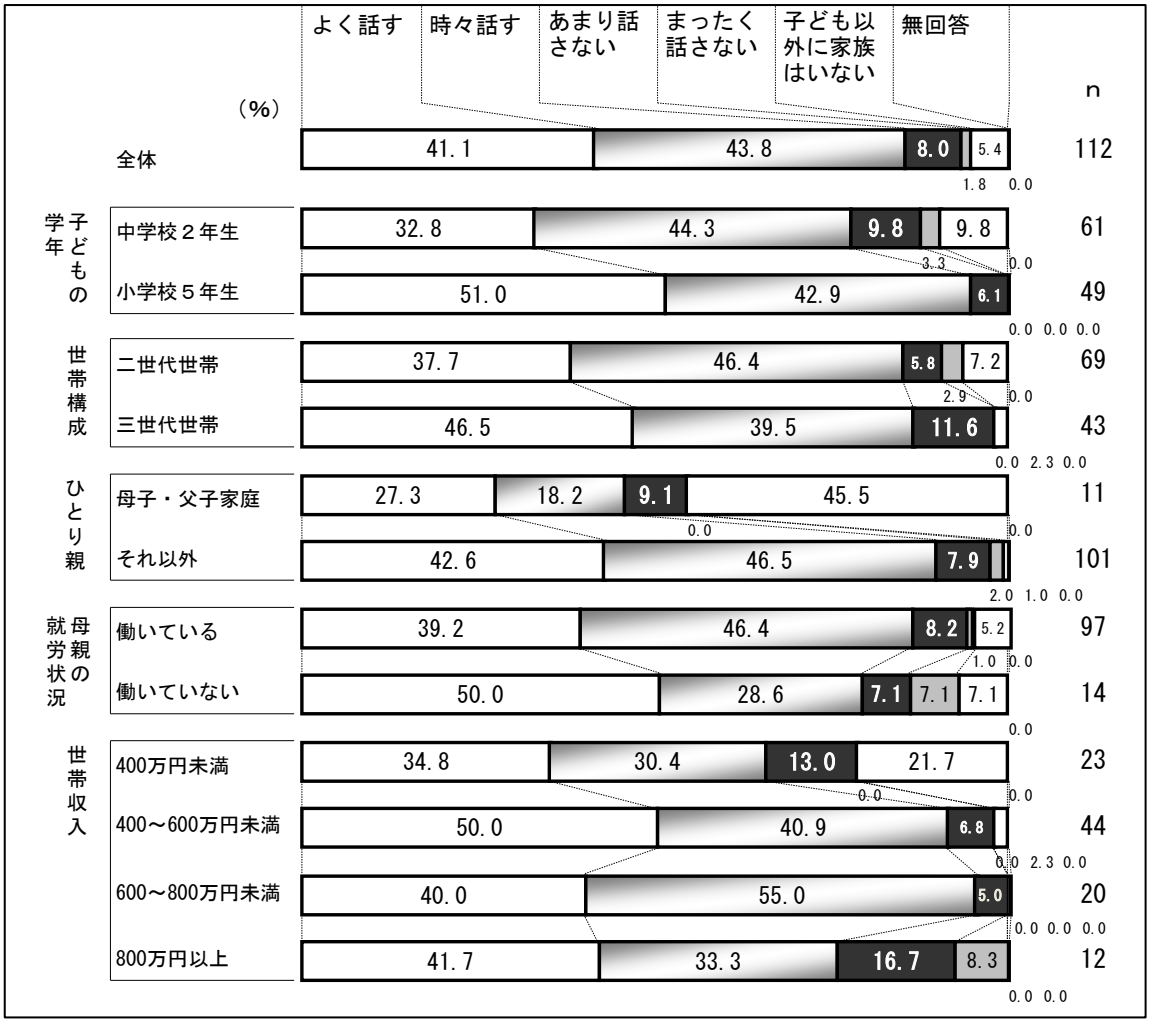
図表　C 悩みを相談したり頼ったりできる親戚はいるか



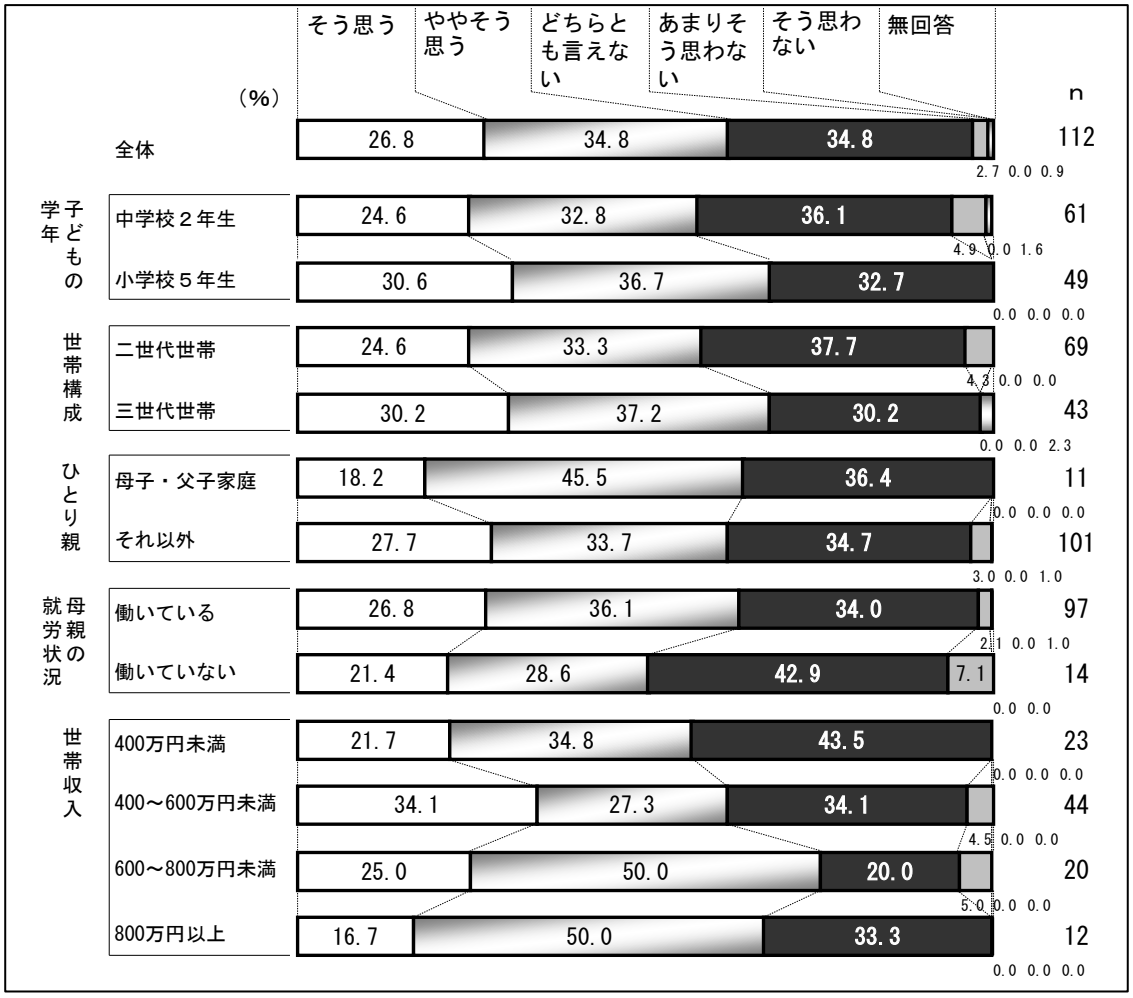
図表　D 悩みを相談したり頼ったりできる友人・知人はいるか



図表　E 家族で子育てや教育についてよく話をするか



図表　F 地域の人々は互いに協力すべきだと思うか



５　健康について

（１）回答者と子どもの健康状態について

問 18　あなたとお子さんの健康状態についてお伺いします。最も近いもの１つに○をつけてください。（それぞれ１つに○）

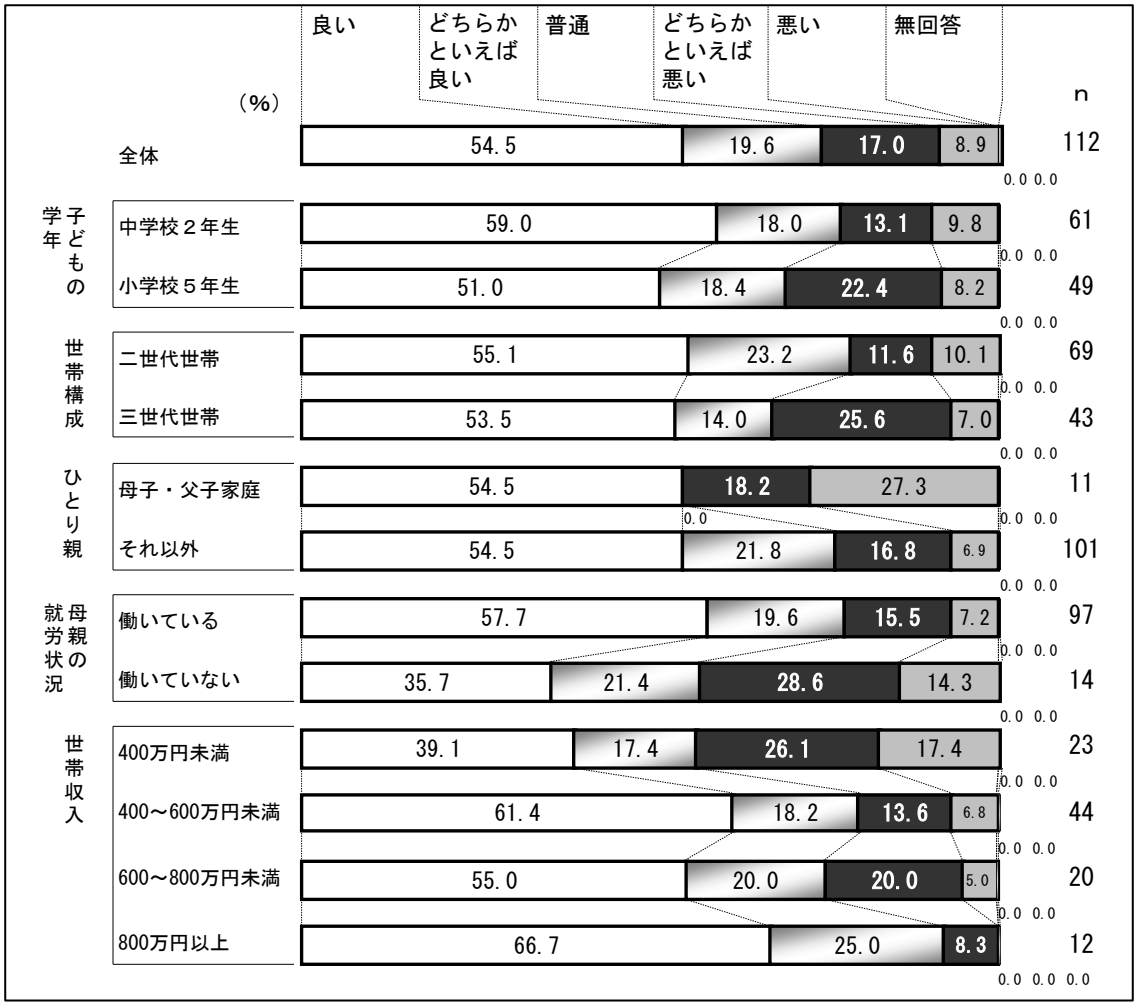
▼

● 回答者の健康状態については、“良い”が７割強、“悪い”は１割未満となっている。子どもの健康状態については、“良い”が９割以上を占める。

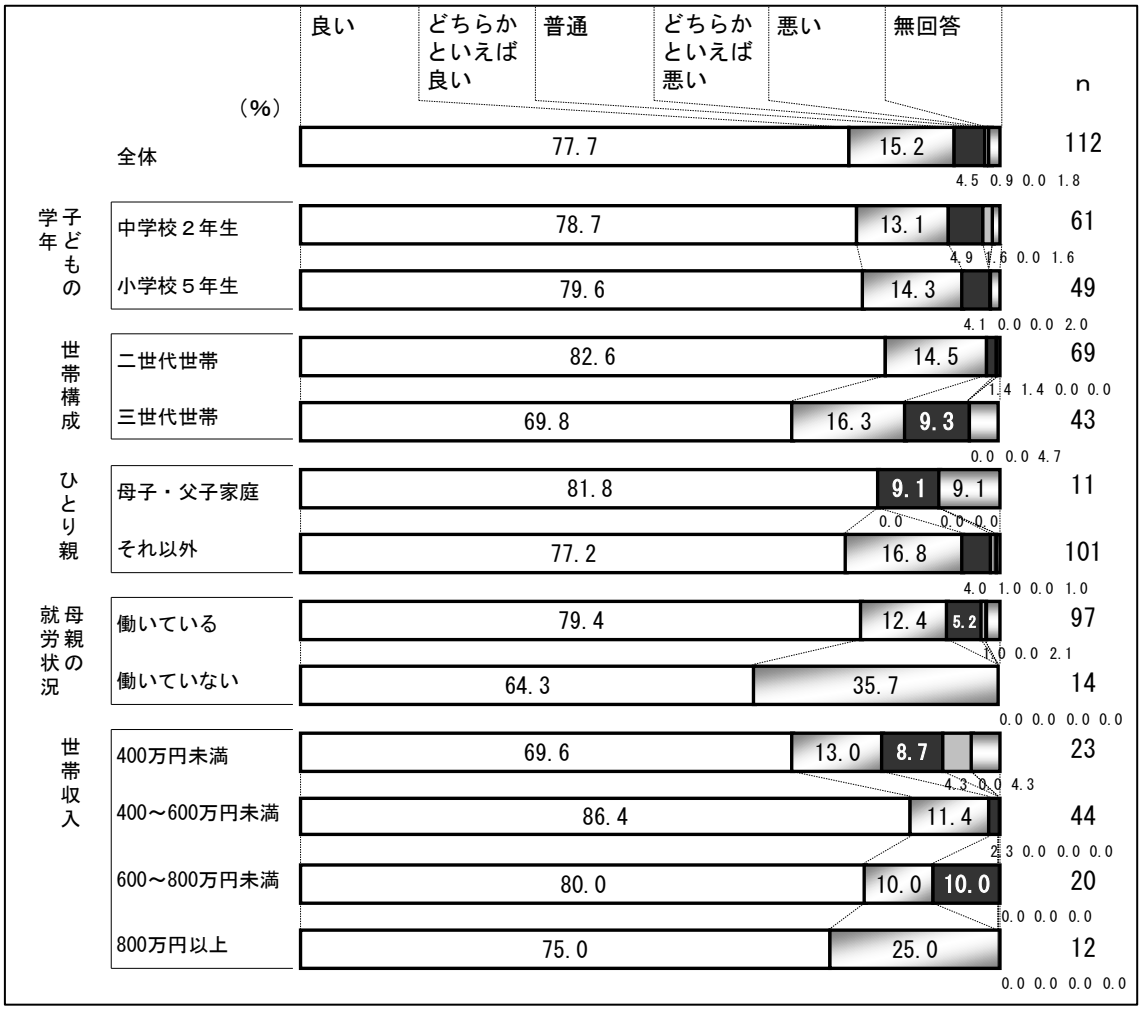
回答者の健康状態については、「良い」（54.5%）と「どちらかといえばよい」（19.6%）を合わせた“良い”は 74.1%、「どちらかといえば悪い」（8.9%）、「悪い」（0.0%）を合わせた“悪い”は 8.9%、「普通」は 17.0%となっている。

子どもの健康状態については、“良い”が 92.9%、“悪い”が 0.9%、「普通」が 4.5%となっている。

図表　A 回答者の健康状態



図表　B 調査対象の子どもの健康状態



（２）回答者の心の状態について

問 19　あなたの心の状態についてお聞きします。過去 30 日の間にどれくらいの頻度で次のことがありましたか。Ａ～Ｊについて、あてはまるものに○をつけてください。（それぞれ１つに○）

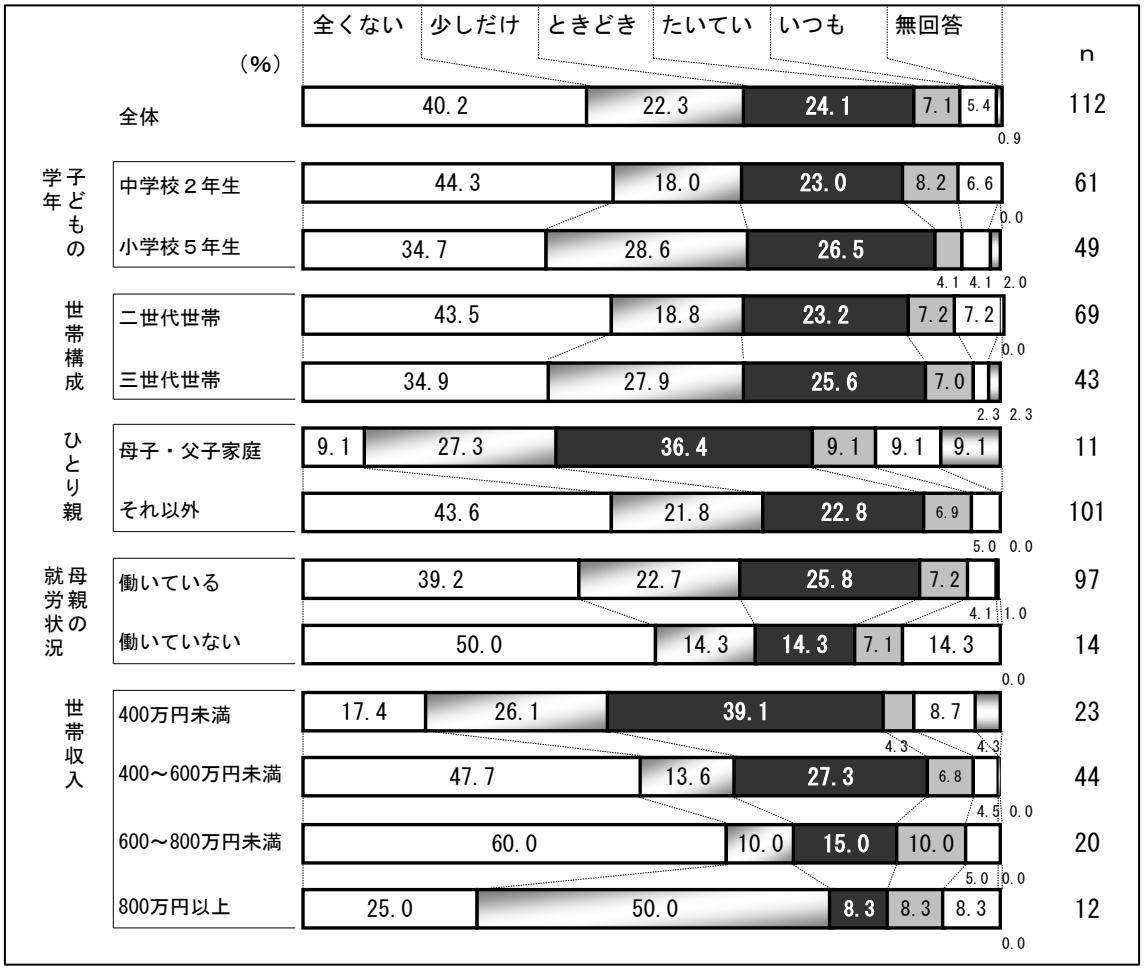
▼

● 「理由もなく疲れ切ったように感じた」では「全くない」が４割強を占める。

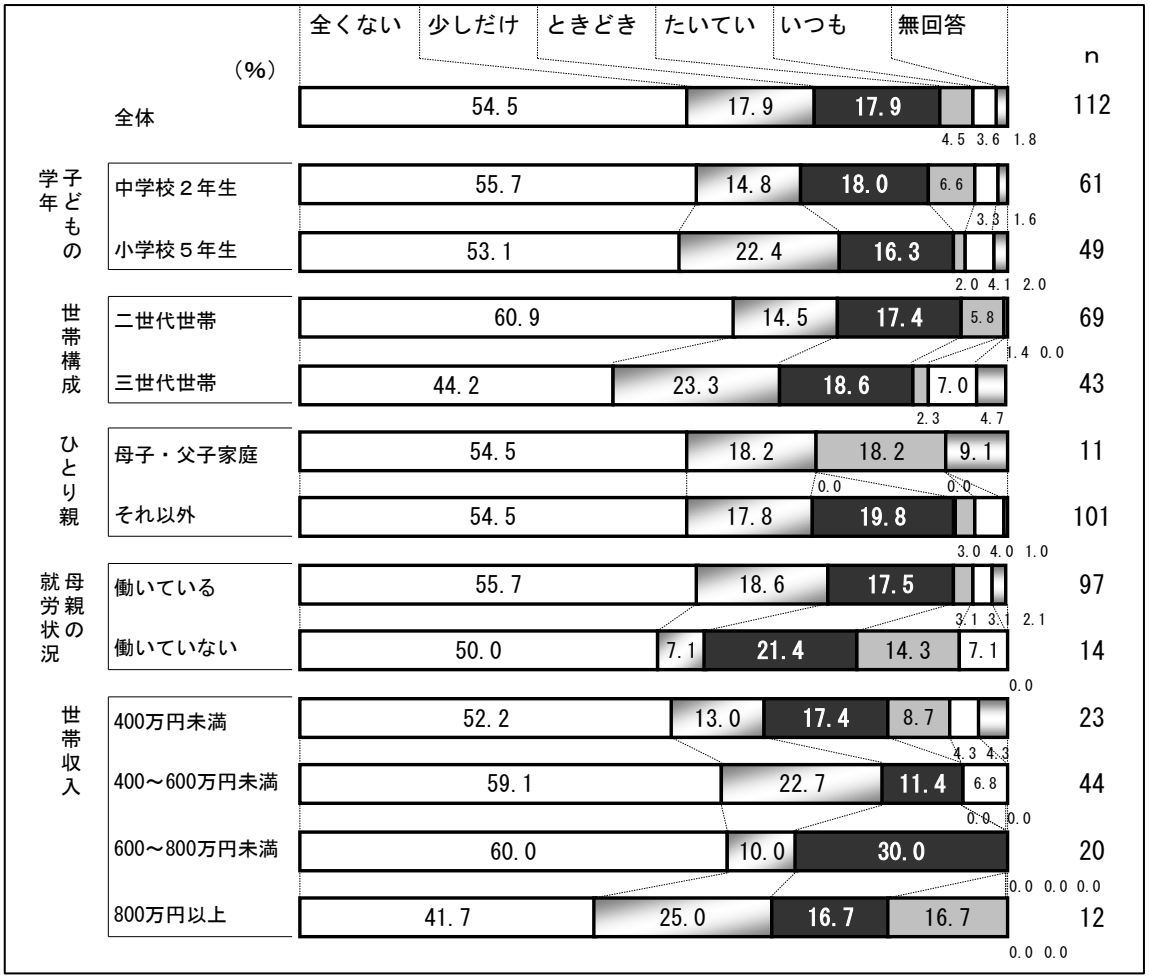
回答者の心の状態について、「全くない」の割合をみると、「理由もなく疲れ切ったように感じた」が４割強となっているが、それ以外の項目では「全くない」が５割以上を占めている。

母子・父子家庭では、「理由もなく疲れ切ったように感じた」について、「全くない」が 9.1%となっているのに対し、それ以外では 43.6%となっている。また、「ゆううつに感じた」については、「全くない」が 45.5%となっているのに対し、それ以外では 60.4%となっている。

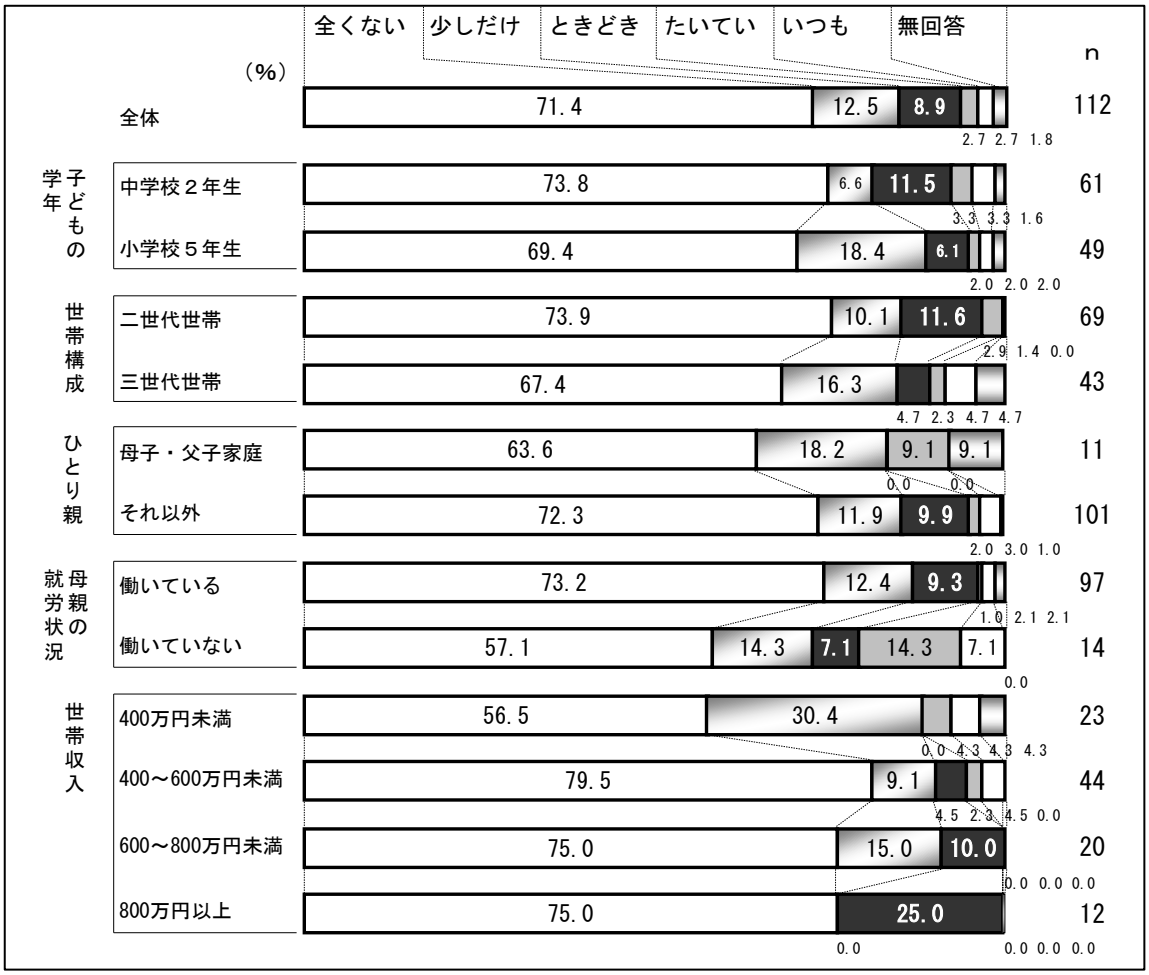
図表　A 理由もなく疲れ切ったように感じた



図表　B 神経過敏に感じた

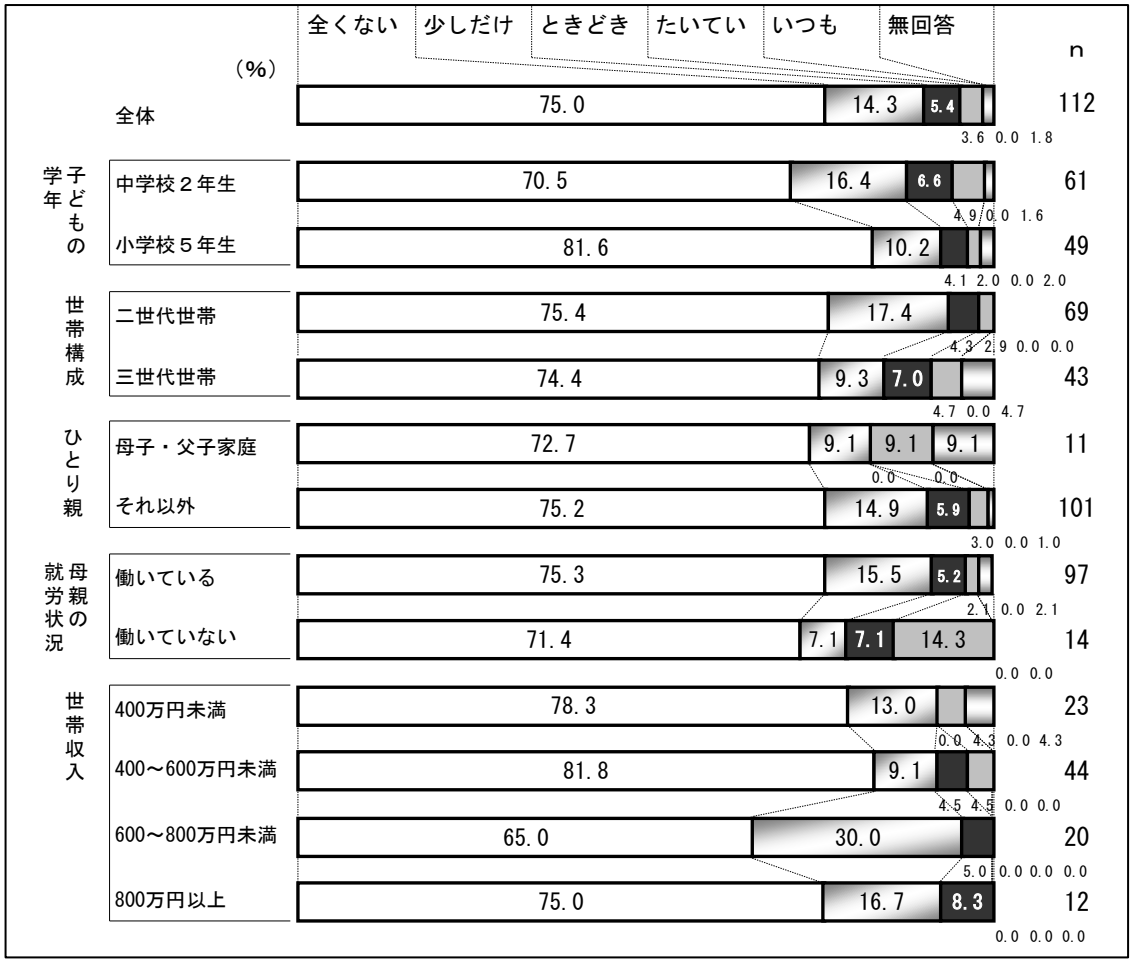


図表　C どうしても落着けないくらい神経過敏に感じた



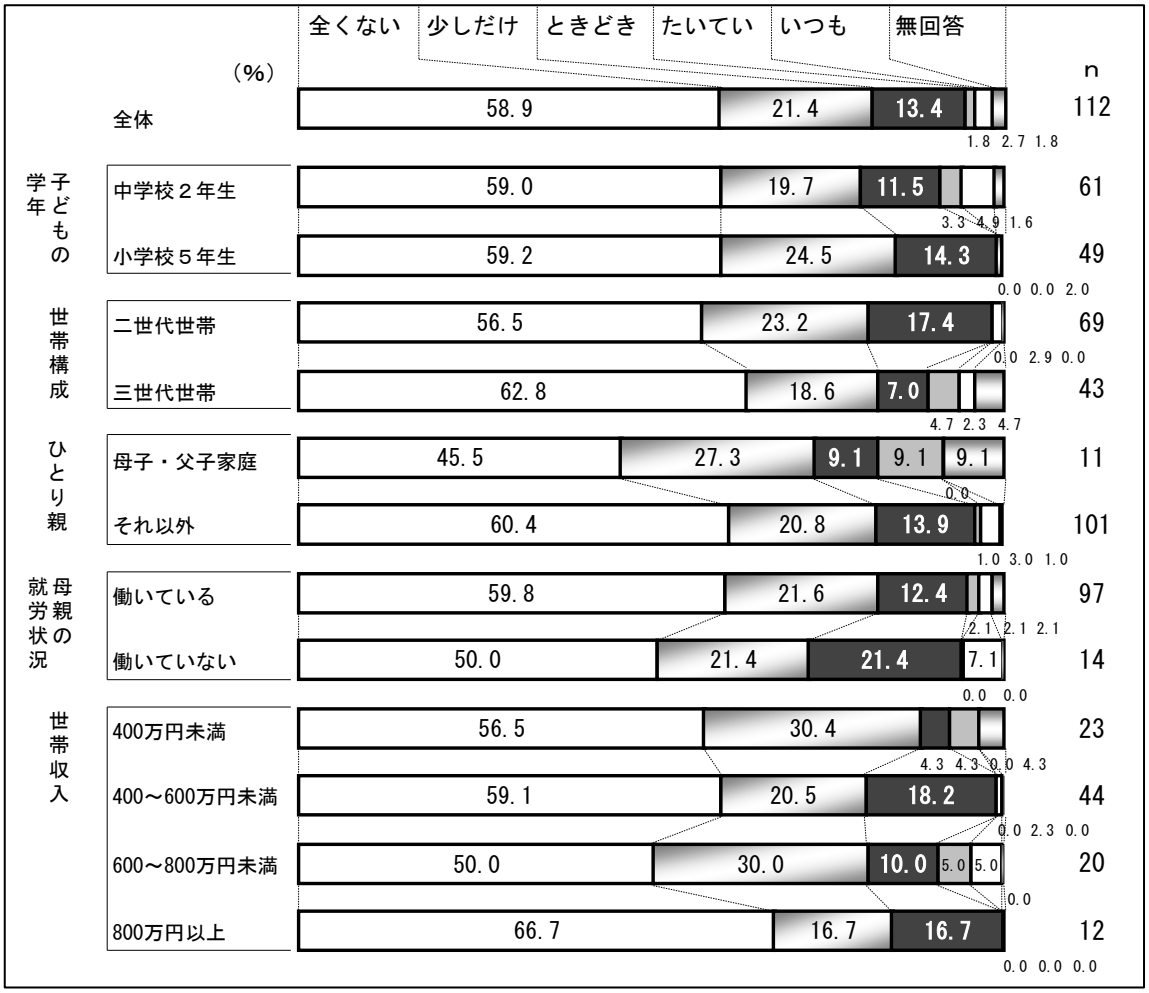
図表　D 絶望的だと感じた

図表　E そわそわ落ち着かなく感じた

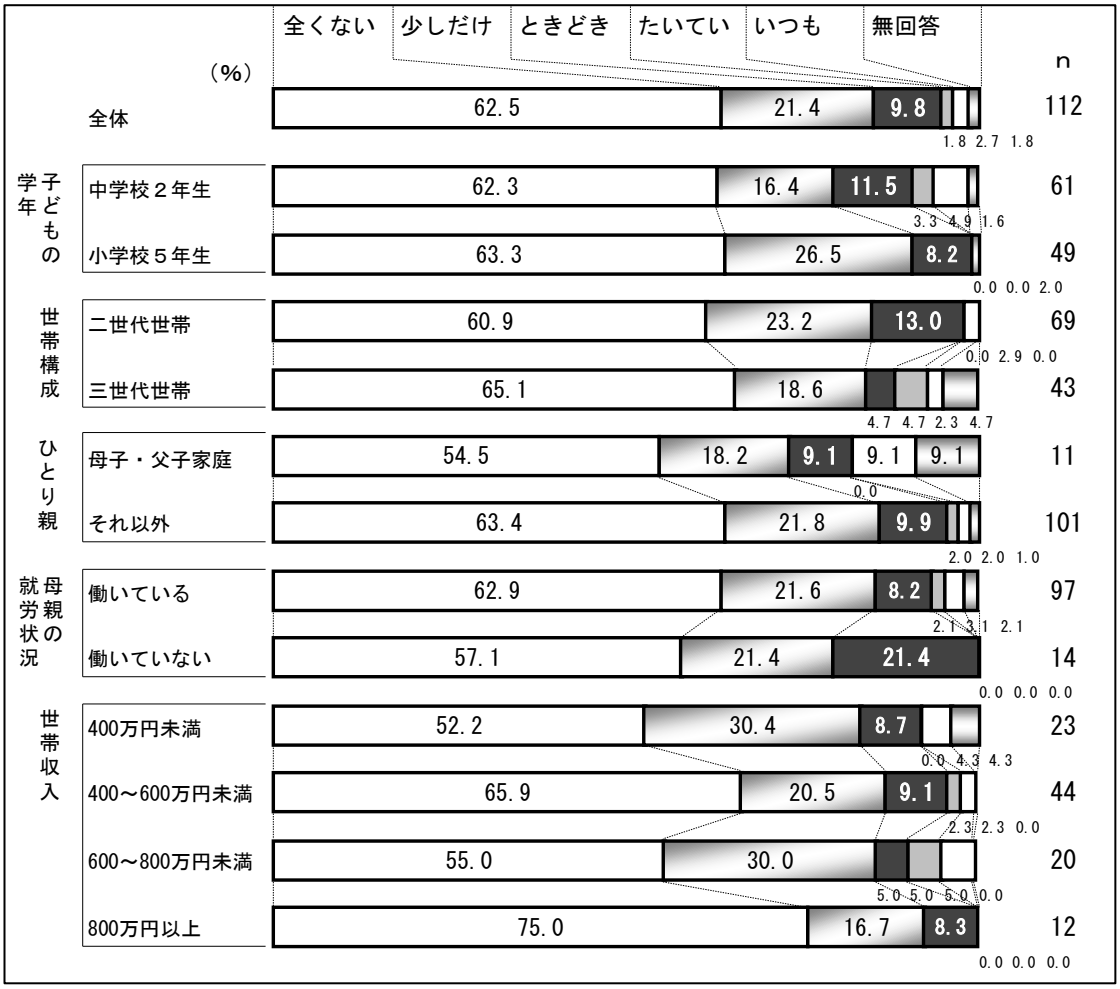


図表　F じっと座っていられないほど落ち着かなく感じた

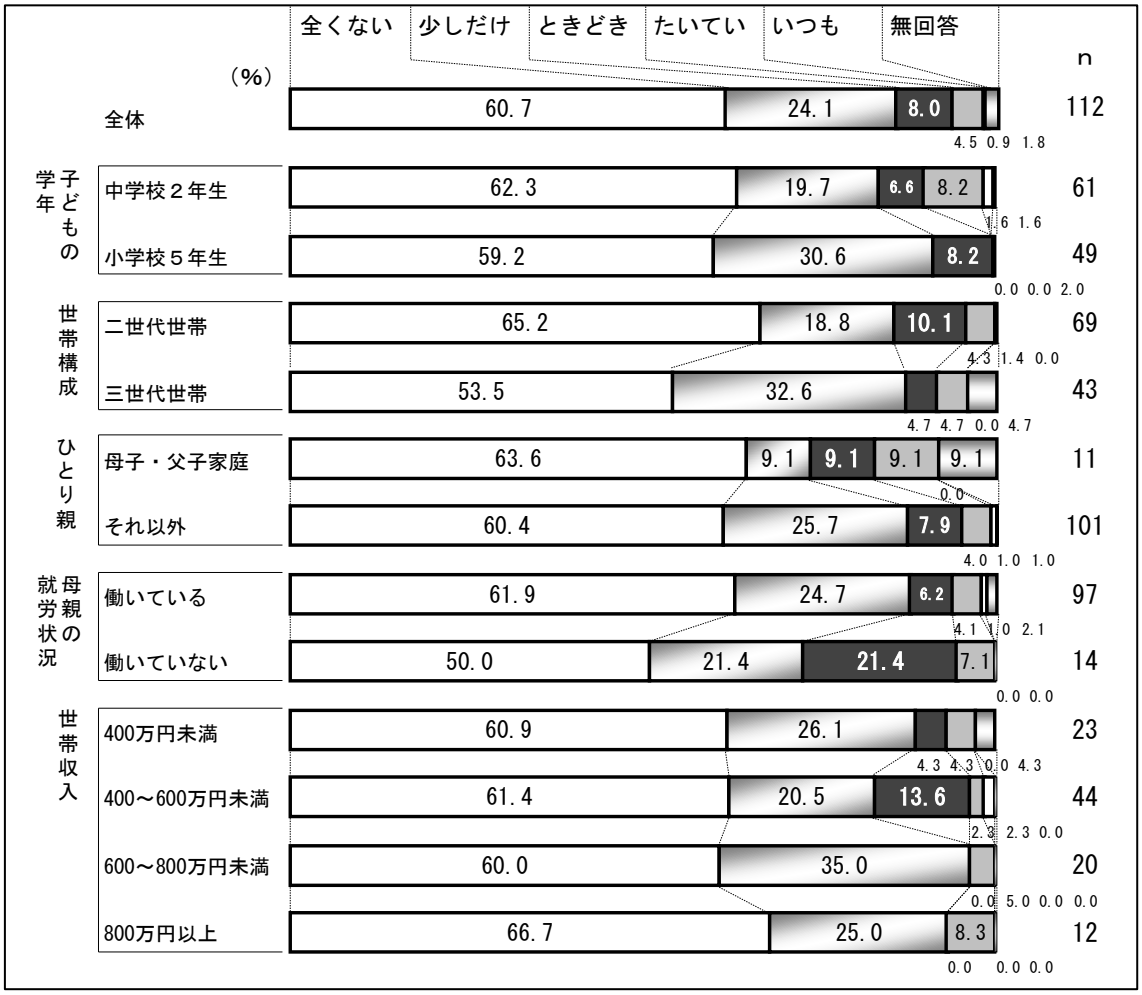
図表　G ゆううつに感じた



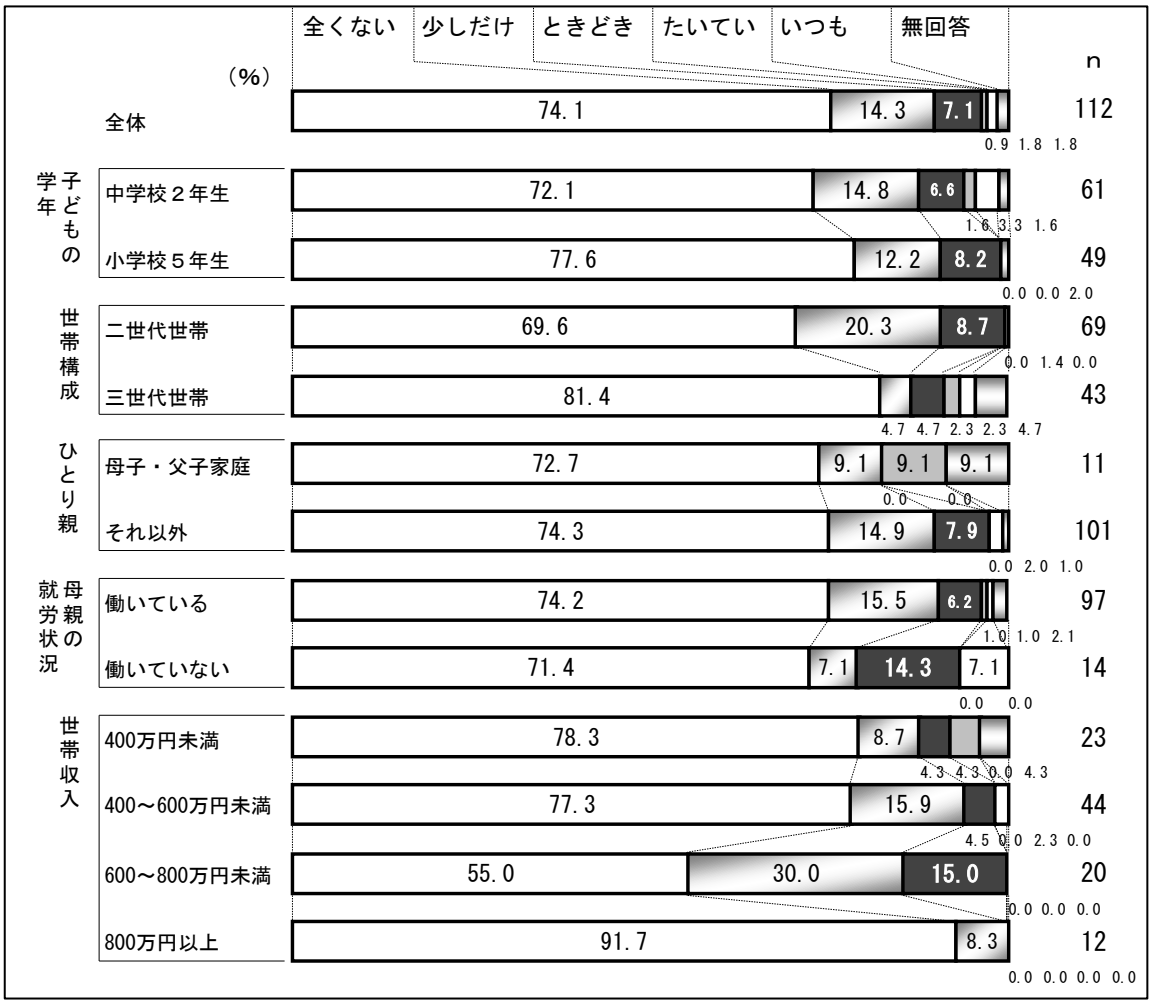
図表　H 気分が沈み何が起きても気が晴れないと感じた



図表　Ｉ 何をするのも骨折りだと感じた



図表　J 自分は価値のない人間だと感じた



（３）子どもを医療機関に受診させなかったこと

問 20　お子さんの状況について伺います。過去１年間に医療機関でお子さんを受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。あてはまるものに○をつけてください。（１つに○）

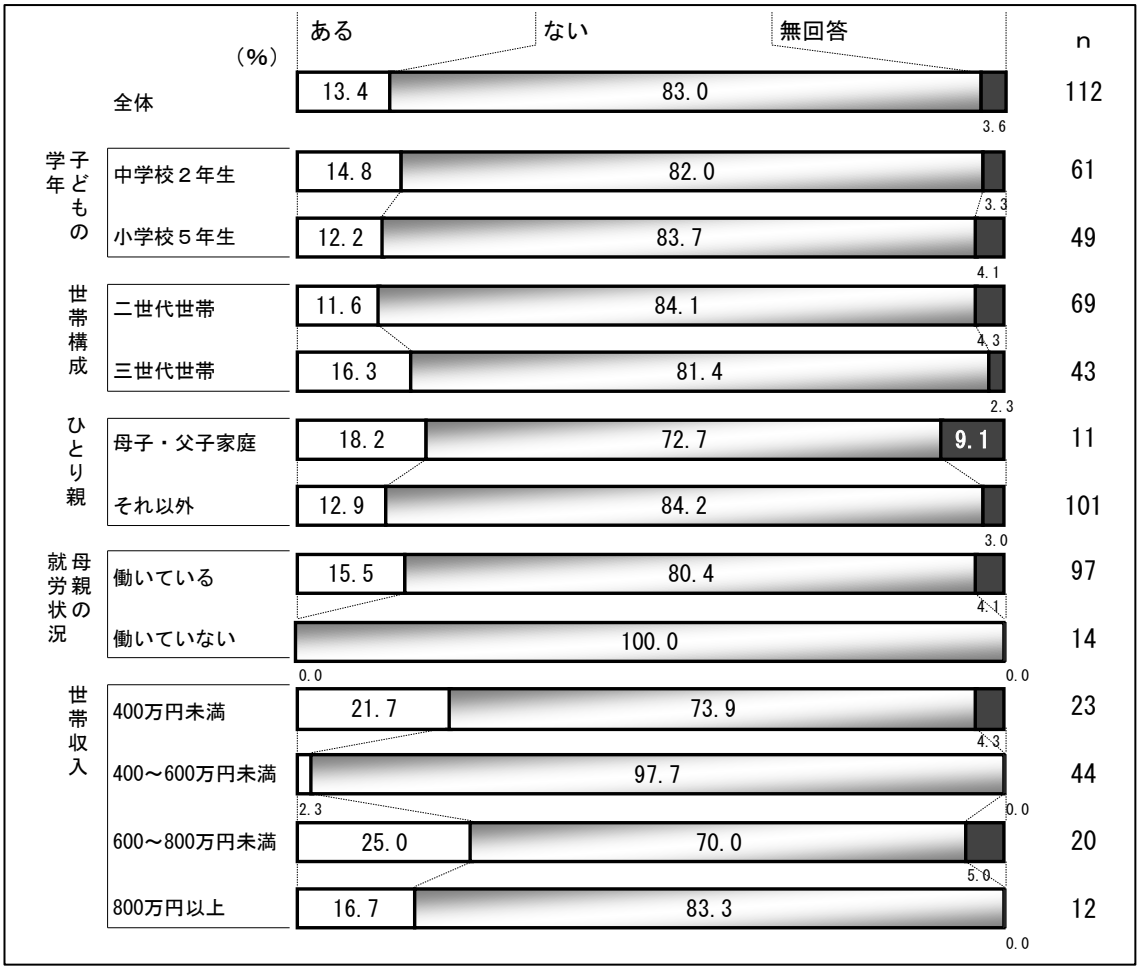
▼

● 「ない」が８割強、「ある」が１割強を占める。

子どもを医療機関に受診させなかったことについては、「ない」が 83.0%、「ある」が 13.4%となっている。

世帯収入でみると、「400 万円未満」と「600～800 万円未満」では「ある」が２割以上となっている。

図表　子どもを医療機関に受診させなかったこと



（４）子どもを受診させなかった理由

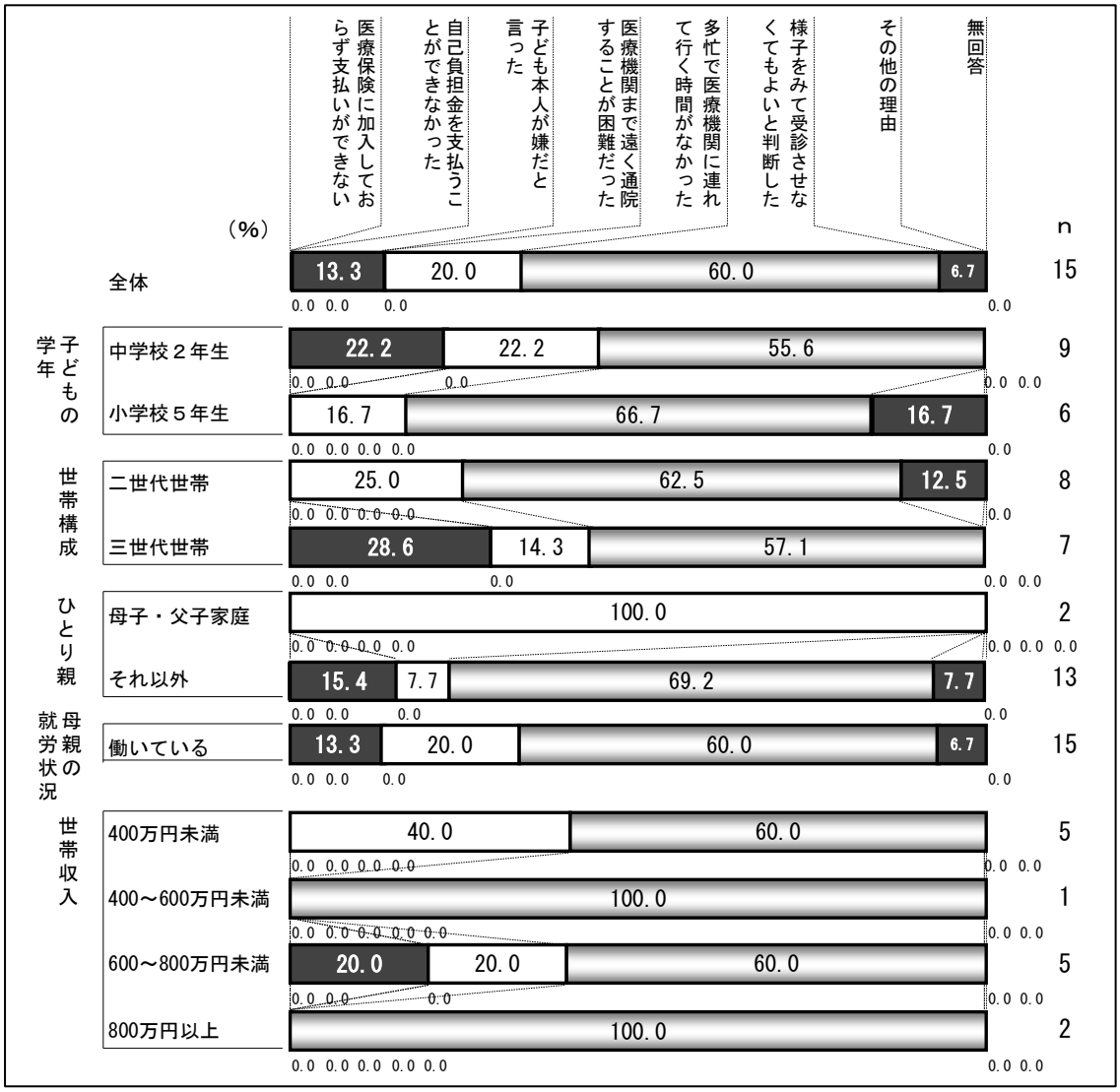
※問 20-1 は、問 20 で「１．ある」と回答した方にお伺いします。
問 20-1　その理由は何ですか。以下の１～７のうち、最も近いものに○をつけてください。
（１つに○）

▼

● 「様子をみて受診させなくてもよいと判断した」が６割を占める。

子どもを受診させなかった理由については、「様子をみて受診させなくてもよいと判断した」が 60.0%、「多忙で医療機関に連れて行く時間がなかった」が 20.0%、「子ども本人が嫌だと言った」が 13.3%となっている。

図表　子どもを受診させなかった理由



※母親の就労状況で「働いていない」は回答者なし。

６　人生経験について

（１）母親の最終学歴

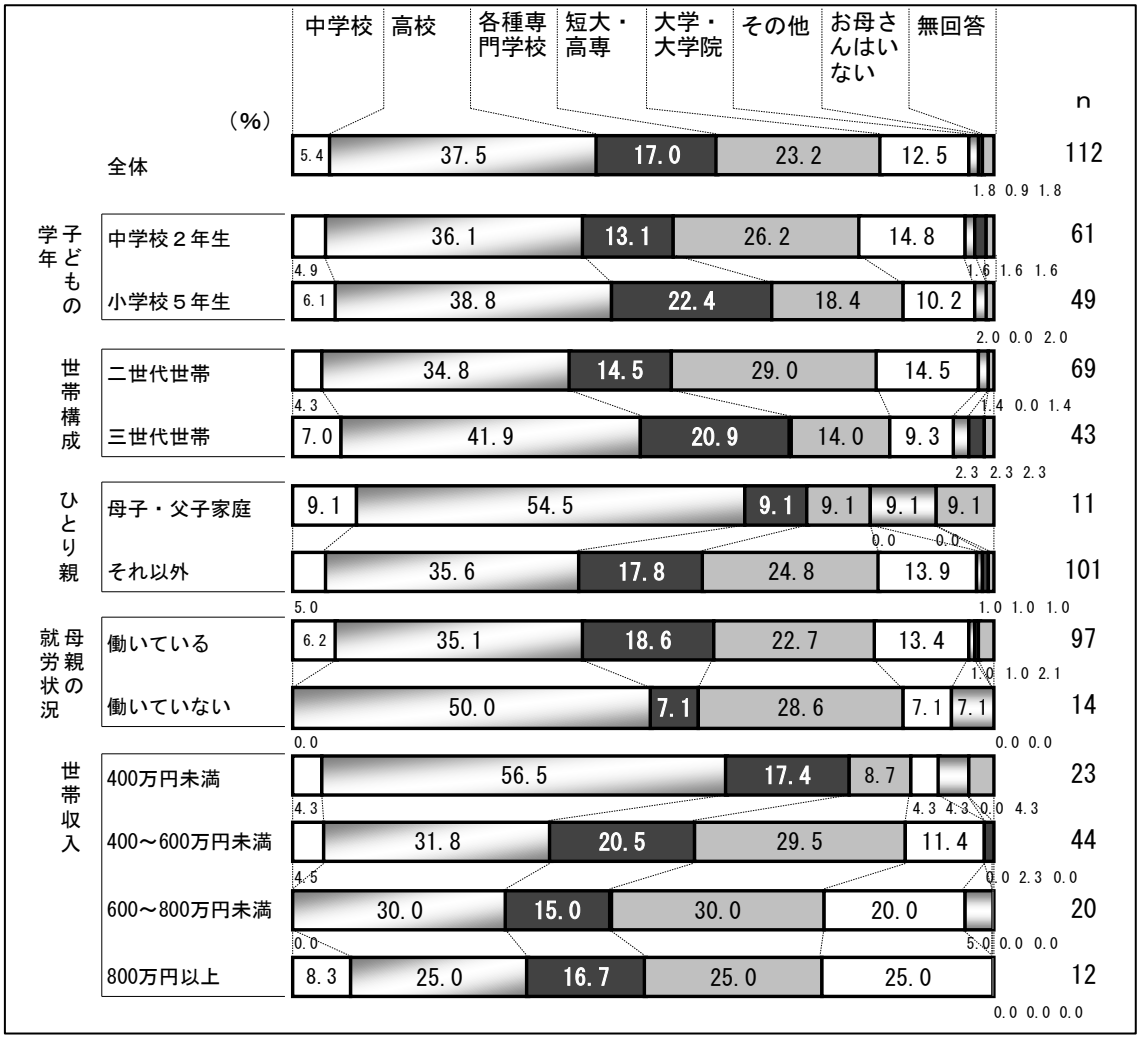
問 21　お子さんのお母さん（またはお母さんに代わる方）の最終学歴を教えてください。あてはまるものに○をつけてください。（１つに○）

▼

● 「高校」が４割弱、「短大・高専」が２割強、「各種専門学校」が２割弱、「大学・大学院」が１割強を占める。

母親の最終学歴については、「高校」が 37.5%、「短大・高専」が 23.2%、「各種専門学校」が 17.0%、「大学・大学院」が 12.5%、「中学校」が 5.4%となっている。

図表　母親の最終学歴



（２）父親の最終学歴

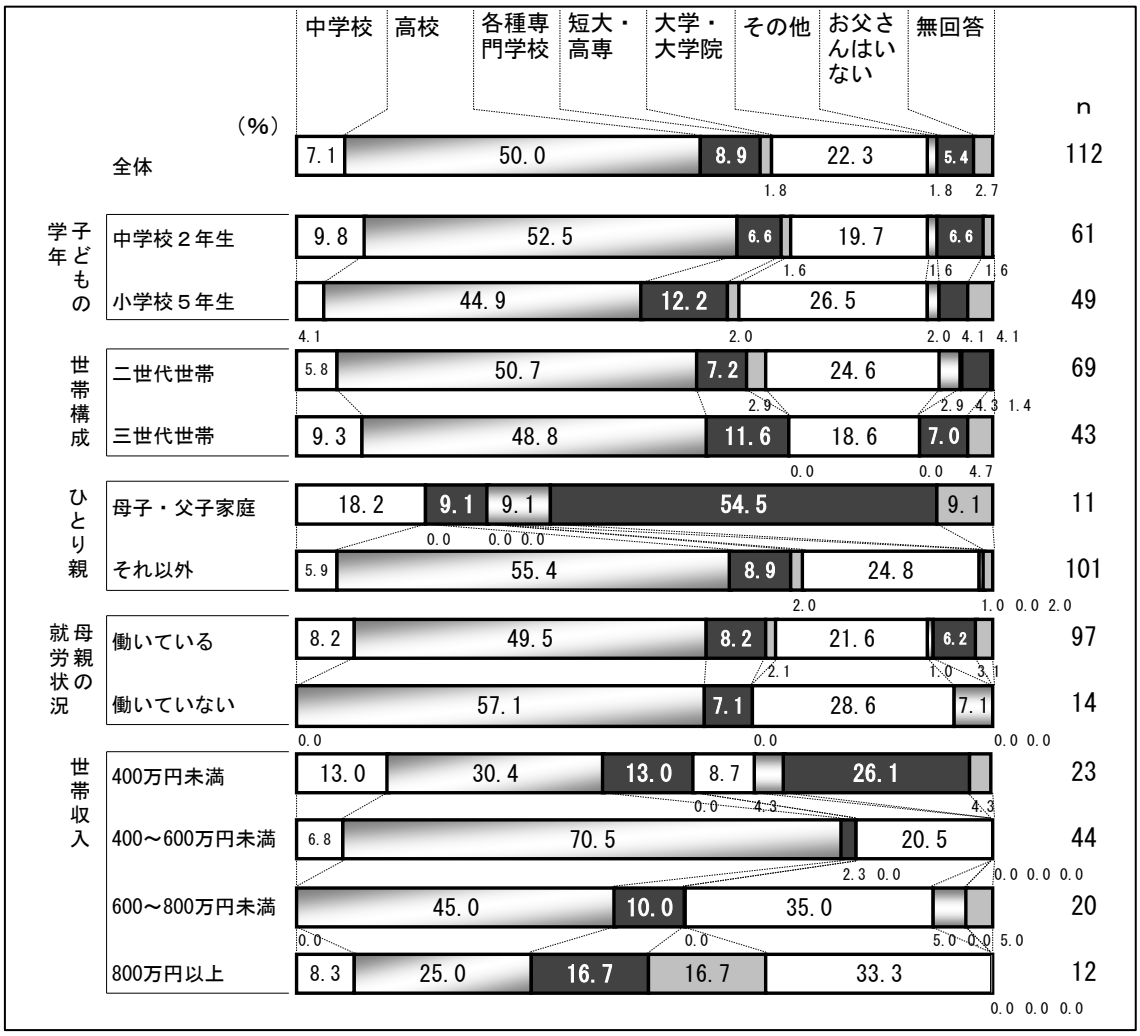
問 22　お子さんのお父さん（またはお父さんに代わる方）の最終学歴を教えてください。あてはまるものに○をつけてください。（１つに○）

▼

● 「高校」が５割、「大学・大学院」が２割強、「各種専門学校」、「中学校」、「短大・高専」は１割未満となっている。

父親の最終学歴については、「高校」が 50.0%、「大学・大学院」が 22.3%、「各種専門学校」が 8.9%、「中学校」が 7.1%、「短大・高専」が 1.8%となっている。

図表　父親の最終学歴



（３）回答者が 15 歳頃の家庭の形態

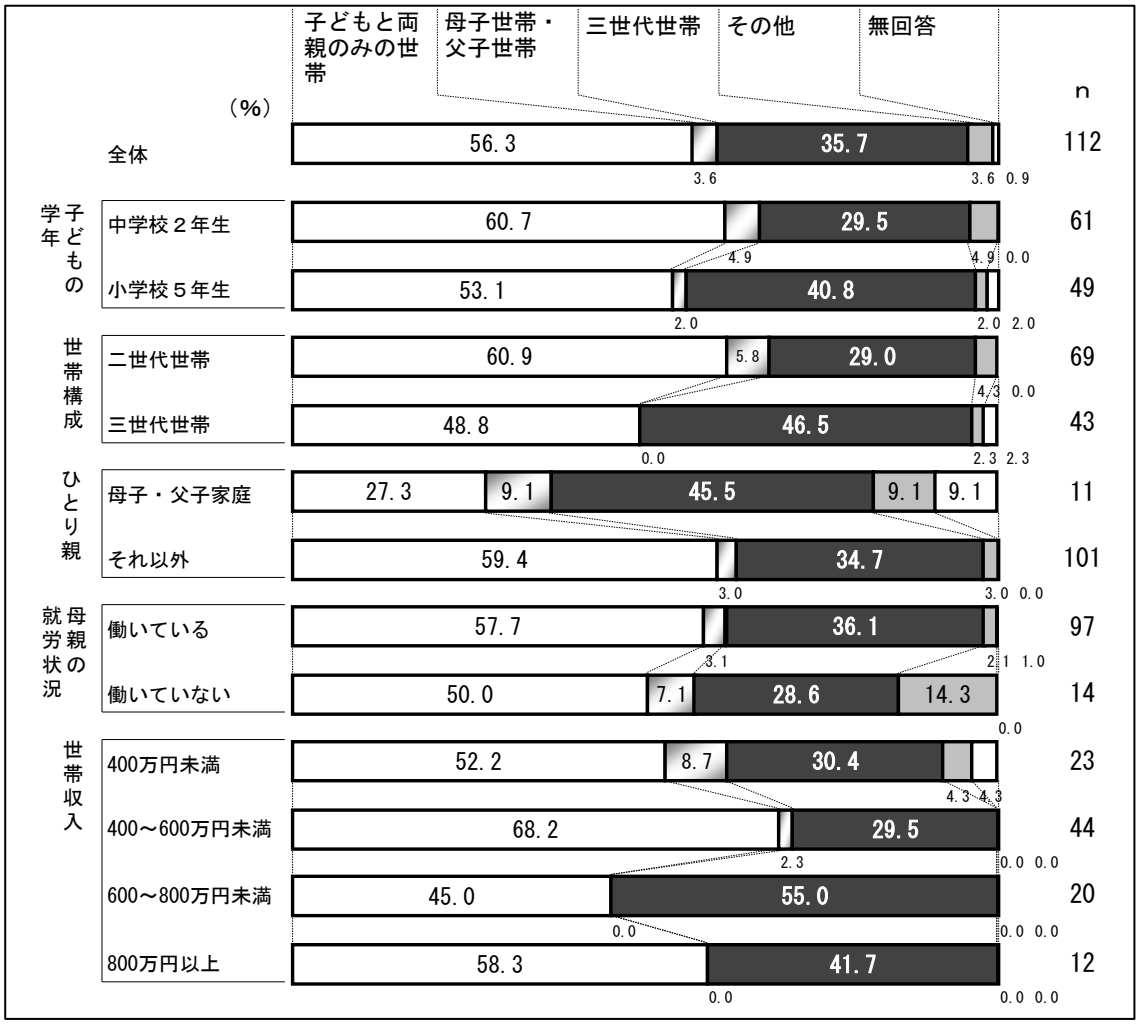
問 23　あなたの 15 歳頃のご家庭は、次のどの形態でしたか。あてはまるものに○をつけてください。（１つに○）

▼

● 「子どもと両親のみの世帯」が６割弱、「三世代世帯」が４割弱を占める。

回答者が 15 歳頃の家庭の形態については、「子どもと両親のみの世帯」が 56.3%、「三世代世帯」が 35.7%、「母子世帯・父子世帯」が 3.6%となっている。

図表　回答者が 15 歳頃の家庭の形態



（４）回答者が 15 歳頃の家庭の暮らし向き

問 24　あなたの 15 歳頃のご家庭の暮らし向きはどうだったと感じますか。あてはまるものに○をつけてください。（１つに○）

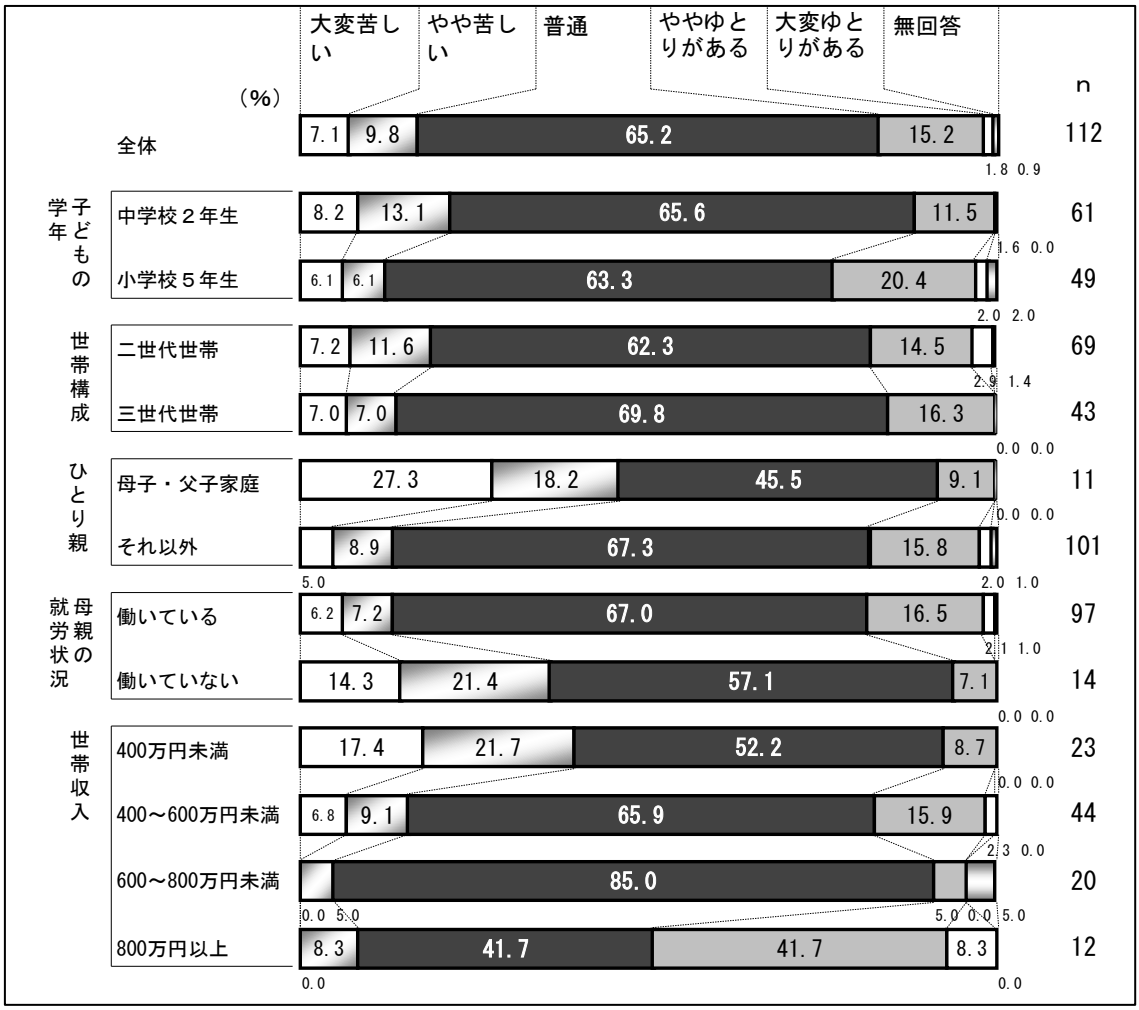
▼

● 「普通」が７割弱を占める。

回答者が 15 歳頃の家庭の暮らし向きについては、「普通」が 65.2%、「ややゆとりがある」が 15.2%、「やや苦しい」が 9.8%、「大変苦しい」が 7.1%、「大変ゆとりがある」が 1.8%となっている。

世帯収入でみると、世帯収入が少なくなるにつれて「苦しい」と「やや苦しい」を合わせた“苦しい”の割合が高くなる傾向がうかがえる。

図表　回答者が 15 歳頃の家庭の暮らし向き



7　現在の暮らしについて

（１）家庭の現在の暮らし向き

問 25　あなたは、ご家庭の現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。あてはまるものに○をつけてください。（１つに○）

▼

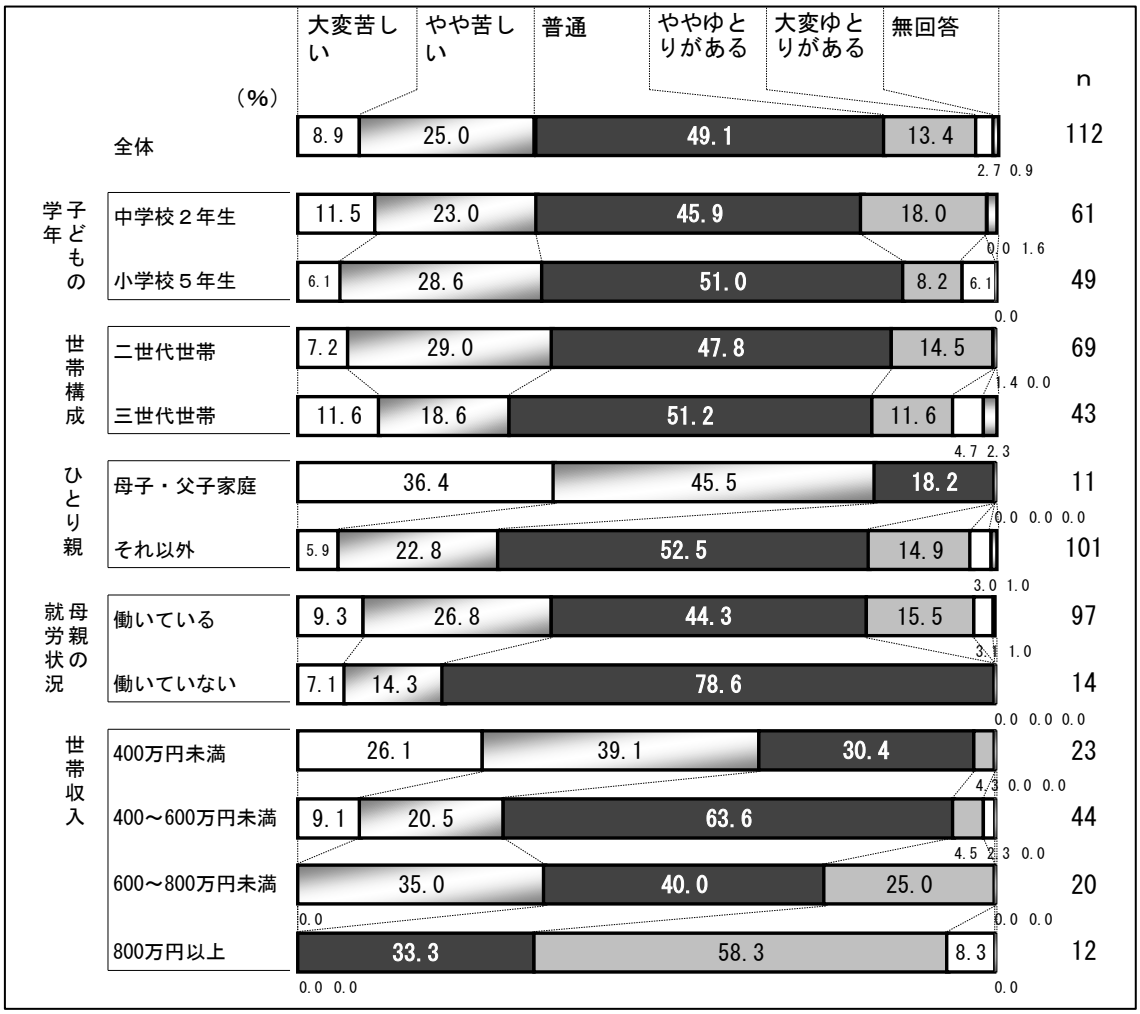
● 「普通」が５割弱、“苦しい”が３割強を占める。“ゆとりがある”は２割弱。

家庭の現在の暮らし向きについては、「普通」が 49.1%を占めており、「やや苦しい」（25.0%）と「大変苦しい」（8.9%）を合わせた“苦しい”は 33.9%となっている。また、「ゆとりがある」（13.4%）と「大変ゆとりがある」（2.7%）を合わせた“ゆとりがある”は 16.1%となっている。

母子・父子家庭では“苦しい”が 81.9%となっているのに対し、それ以外では 28.7%となっている。

世帯収入でみると、“苦しい”の割合は、世帯収入が高くなるにつれて低くなる傾向がうかがえる。

図表　家庭の現在の暮らし向き



（２）通常の家計の状況

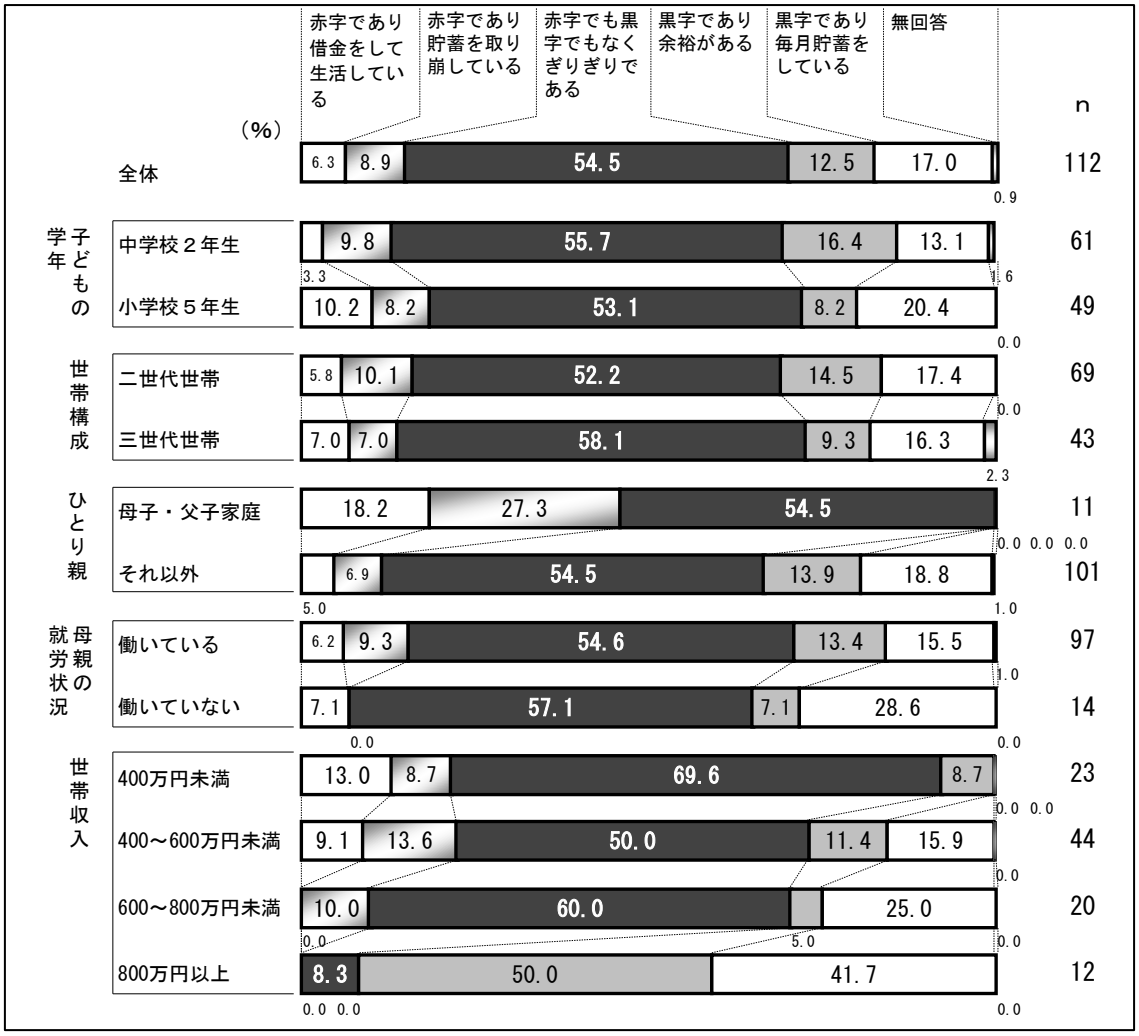
問 26　あなたのご家庭の通常の家計の状況について、最も近いものに○をつけてください。（１つに○）
※なお、住宅ローンの支払いなどは貯蓄ではなく、支出としてください。

▼

● 「赤字でも黒字でもなくぎりぎりである」が５割強を占める。

通常の家計の状況については、「赤字でもなく黒字でもなくぎりぎりである」が 54.5%、「黒字であり毎月貯蓄をしている」が 17.0%、「黒字であり余裕がある」が 12.5%、「赤字であり貯蓄を取り崩している」が 8.9%、「赤字であり借金をして生活している」が 6.3%となっている。

図表　通常の家計の状況



（３）経済的な理由で必要とするものが買えないこと

問 27　あなたの世帯では、過去１年間の間に、経済的な理由で家族が必要とする食料や衣料（嗜好品は含みません）が買えないことがありましたか。あてはまるものに○をつけてください。（それぞれ１つに○）

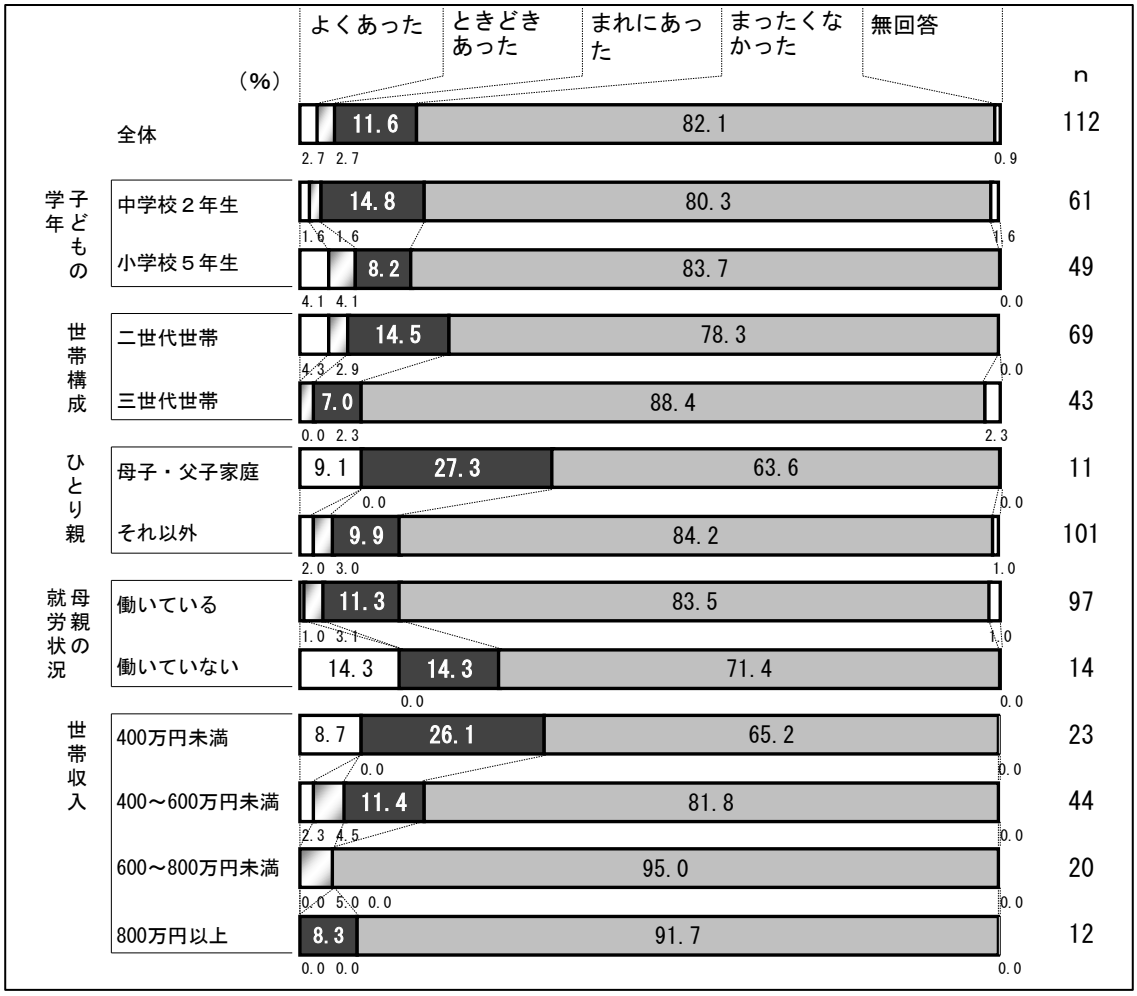
▼

● “あった”の割合は、「食料が買えなかった経験」では 17.0%、「衣料が買えなかった経験」では 18.8%となっている。

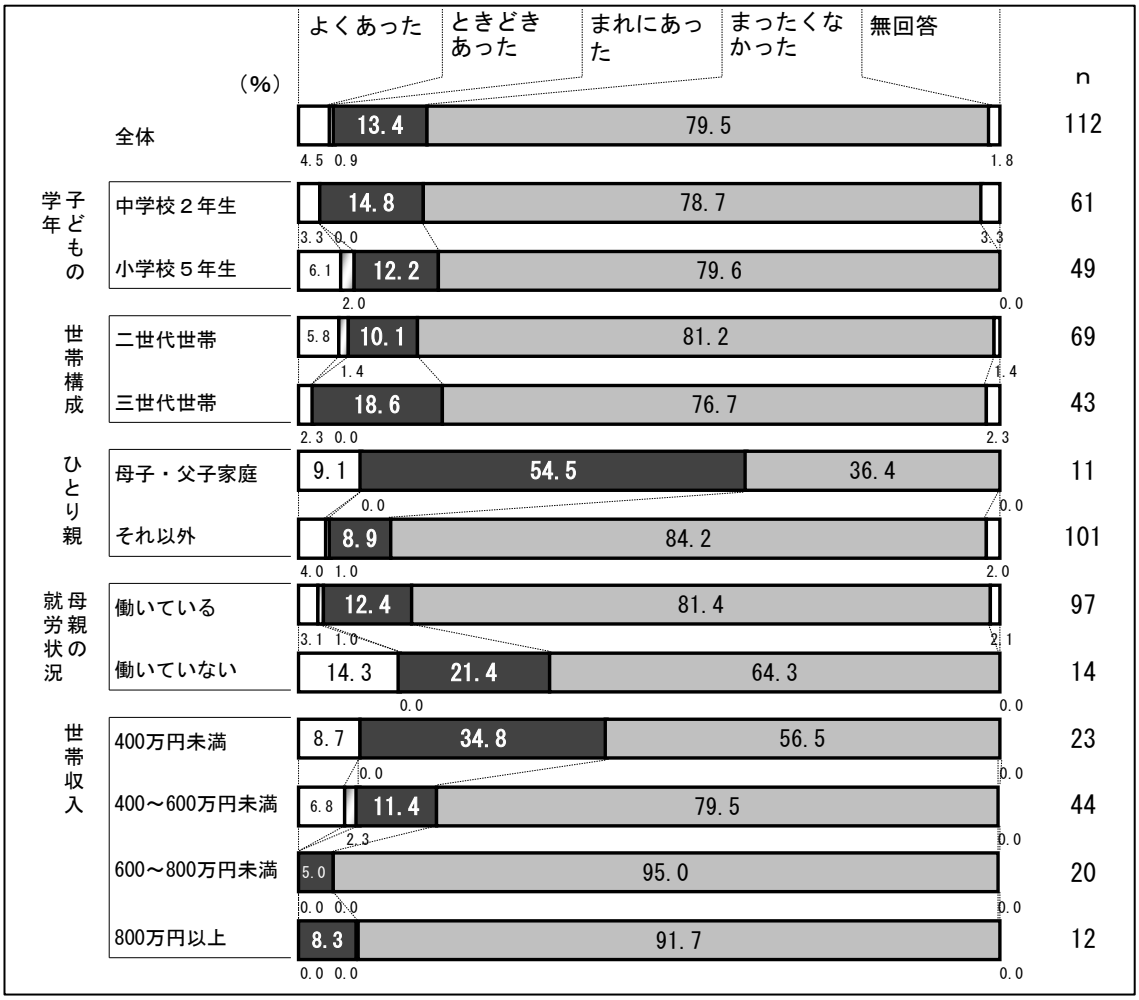
経済的な理由で必要とするものが買えないことについて、「食料が買えなかった経験」では「まったくなかった」が 82.1%、「まれにあった」が 11.6%、「よくあった」・「ときどきあった」が 2.7%となっている。

「衣料が買えなかった経験」では、「まったくなかった」が 79.5%、「まれにあった」が 13.4%、「よくあった」が 4.5%、「ときどきあった」が 0.9%となっている。

図表　A 食料が買えなかった経験



図表　B 衣料が買えなかった経験



（４）経済的な理由で月々の支払いができないこと

問 28　あなたの世帯では、過去１年間の間に、経済的な理由で月々の料金の支払い、家賃・住宅ローンの滞納、債務の返済ができないことがありましたか。Ａ～Ｈについて、あてはまるものに○をつけてください。（それぞれ１つに○）

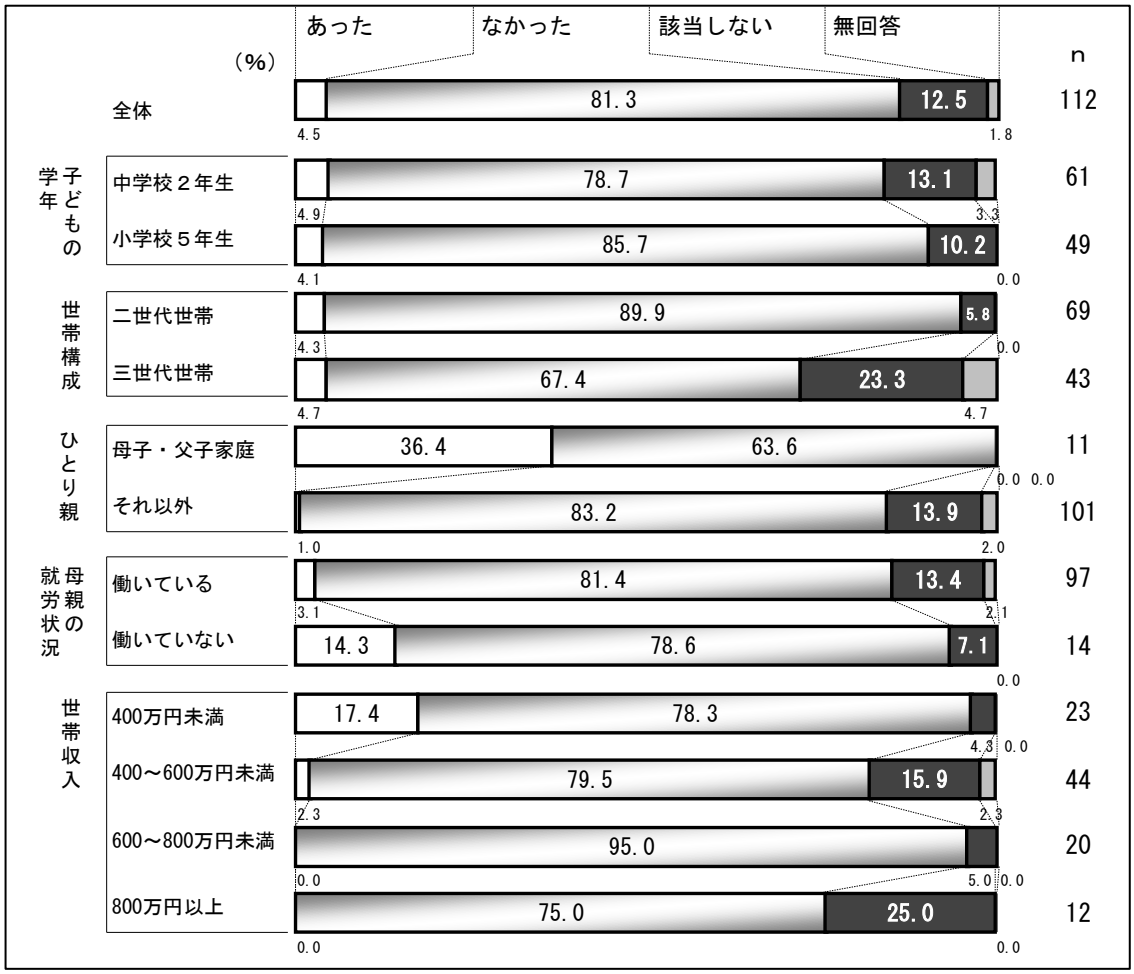
▼

● 「ガス料金の支払い」、「給食費の滞納」、「その他の未払い」では「あった」の割合が比較的高く、５％以上となっている。

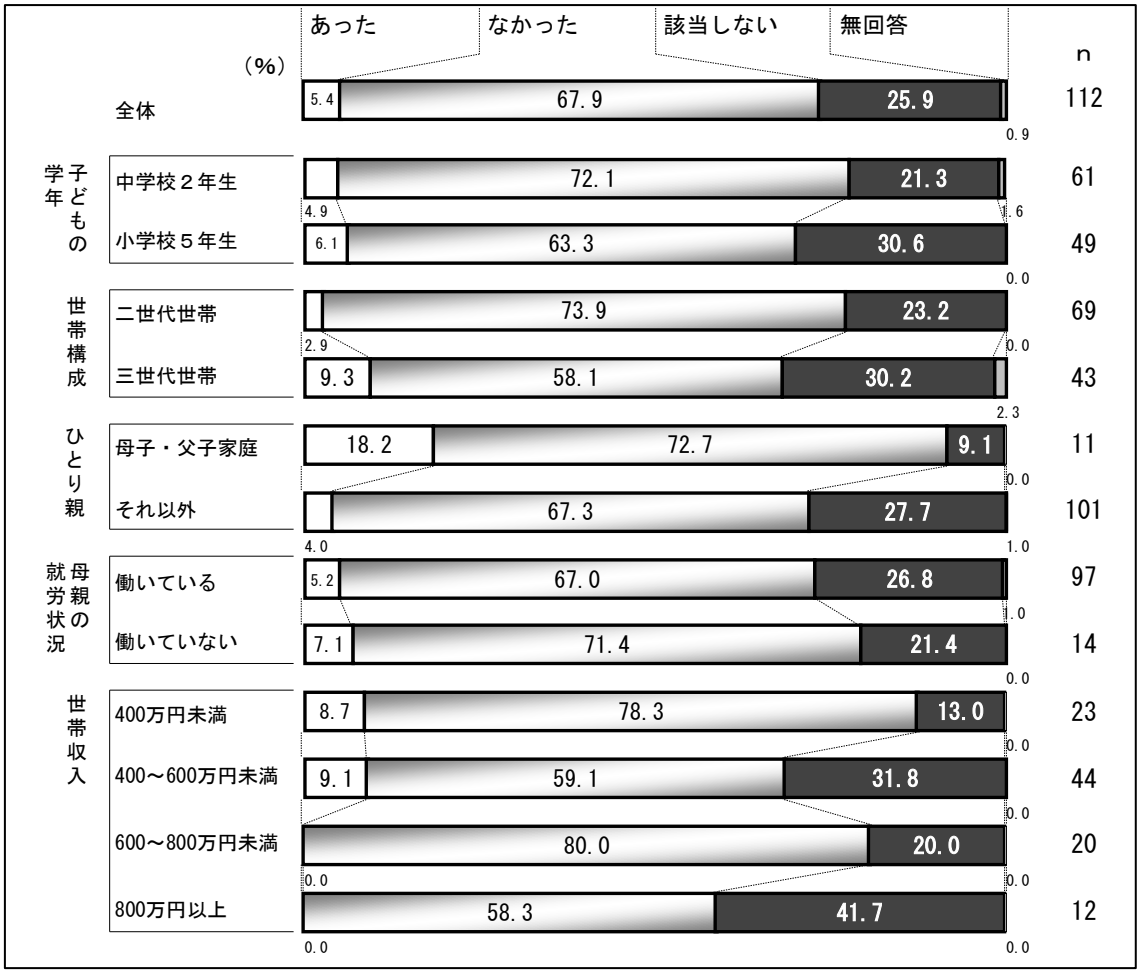
経済的な理由で月々の支払いができないことがあったかどうかについて、「あった」が５％を超える項目は、「ガス料金の支払い」、「給食費の滞納」、「その他の未払い」となっている。

母子・父子家庭では、それ以外と比較して全体的に「あった」の割合が高くなる傾向がうかがえる。

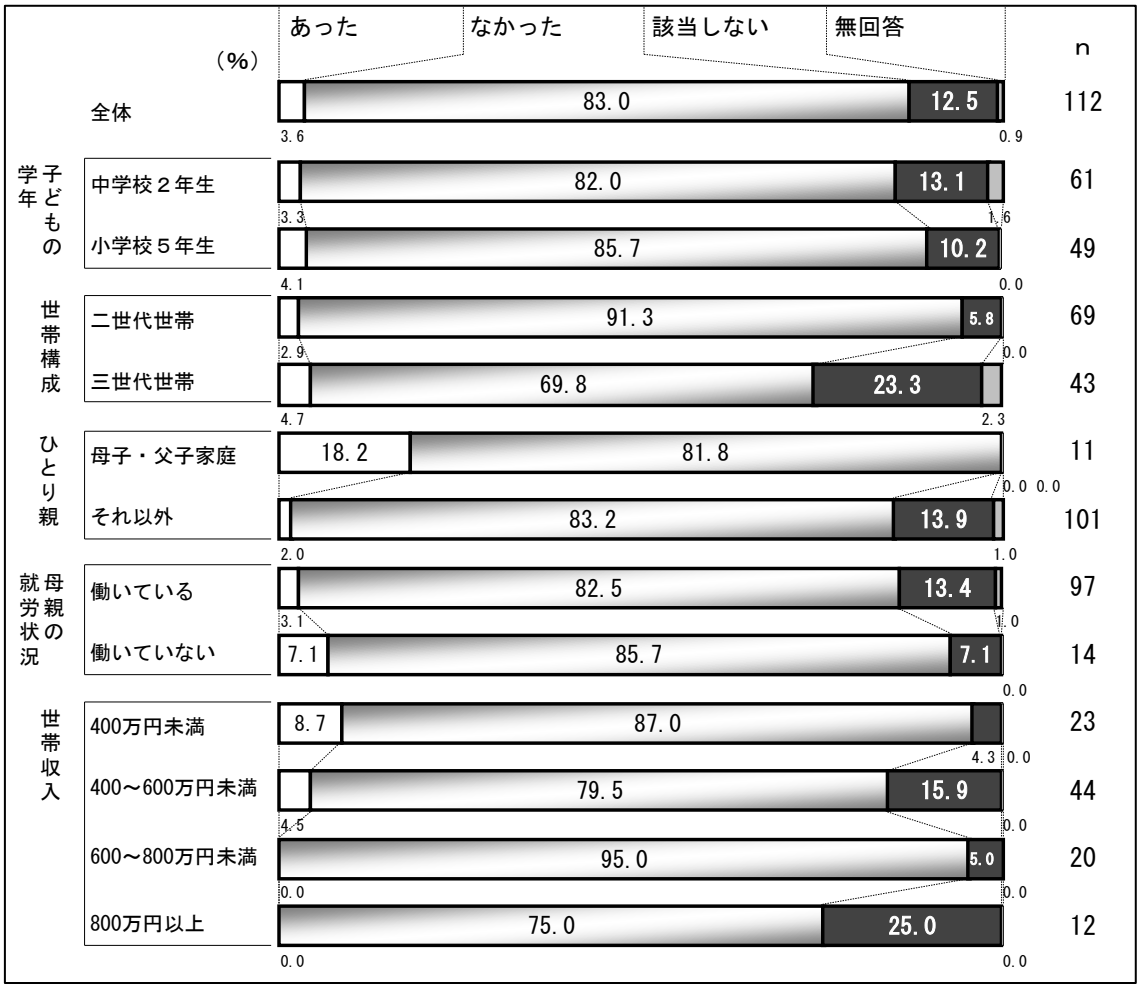
図表　A 電気料金の未払い



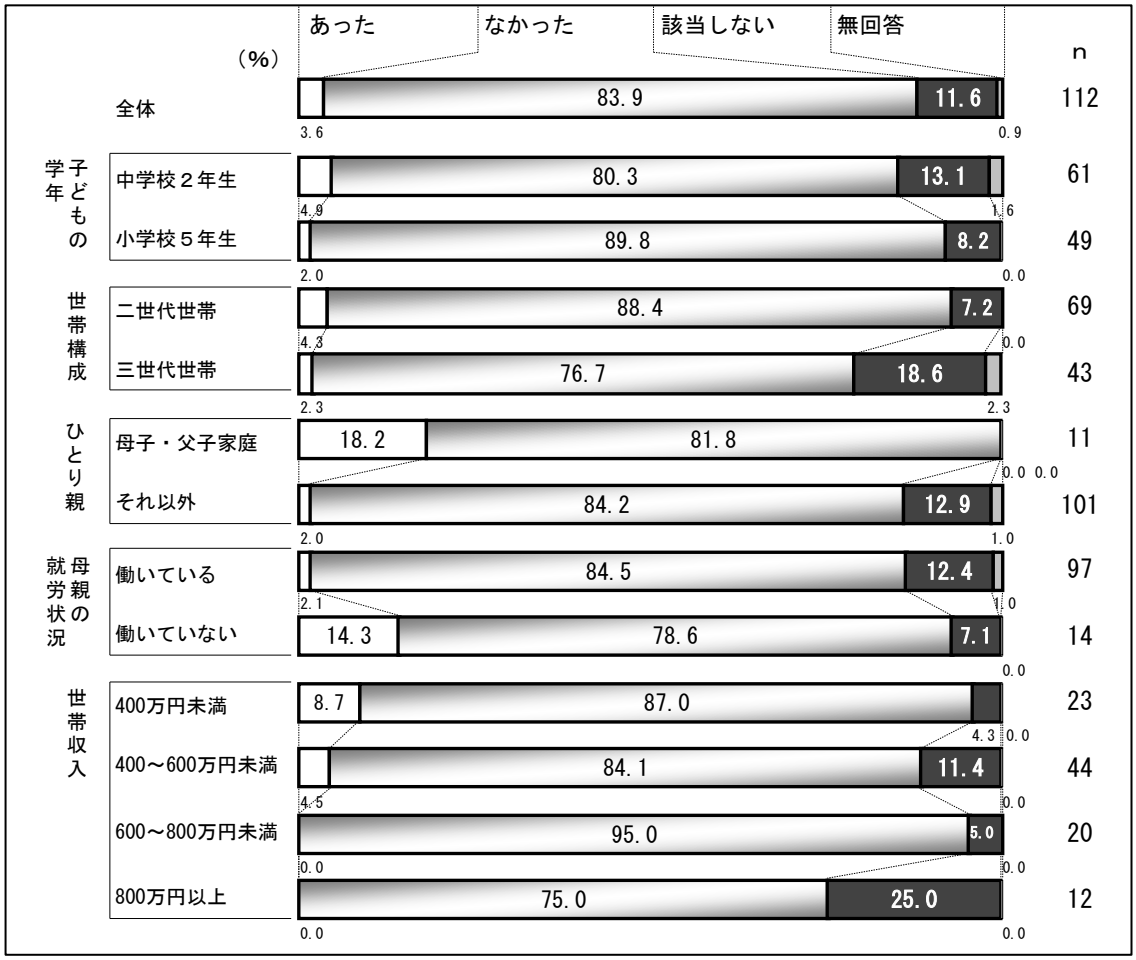
図表　B ガス料金の未払い



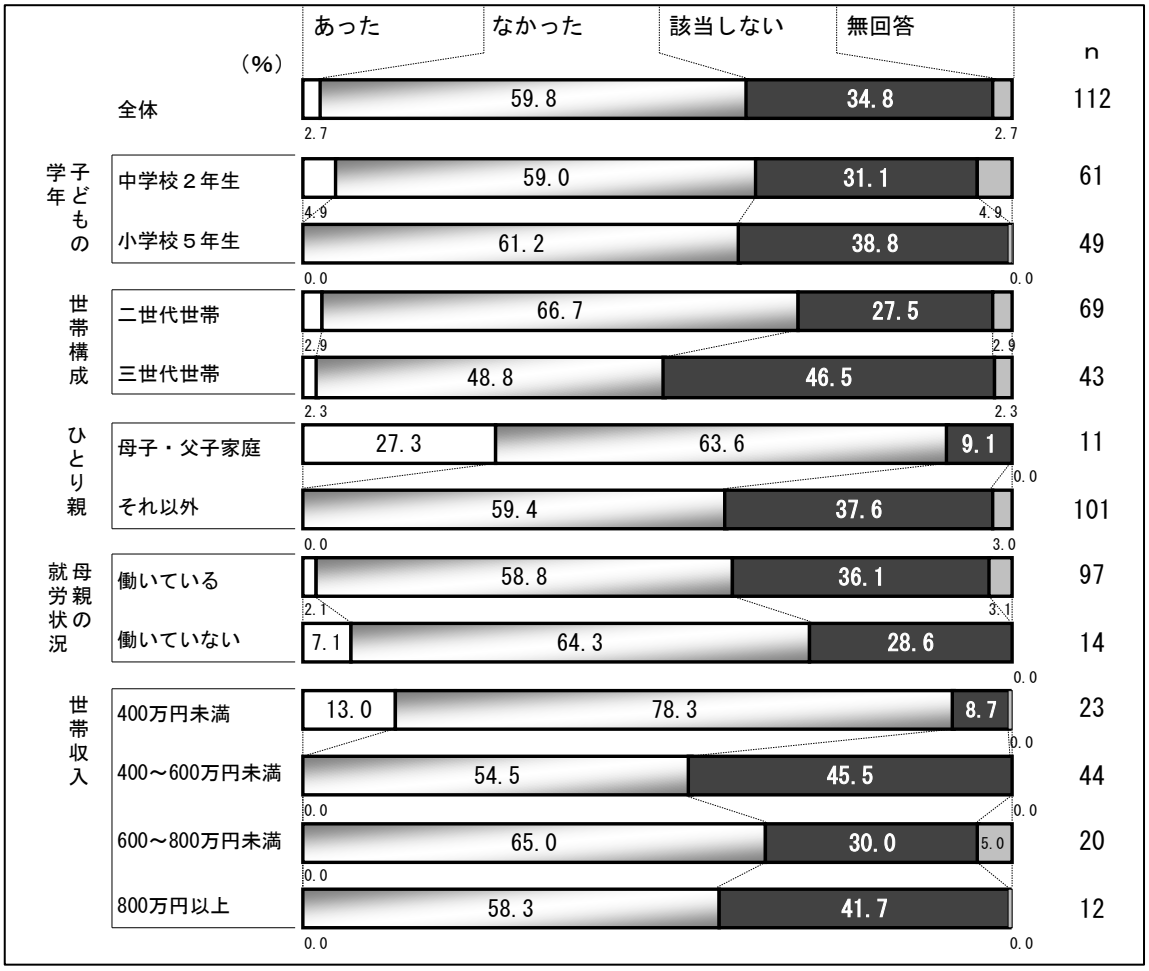
図表　C 水道料金の未払い



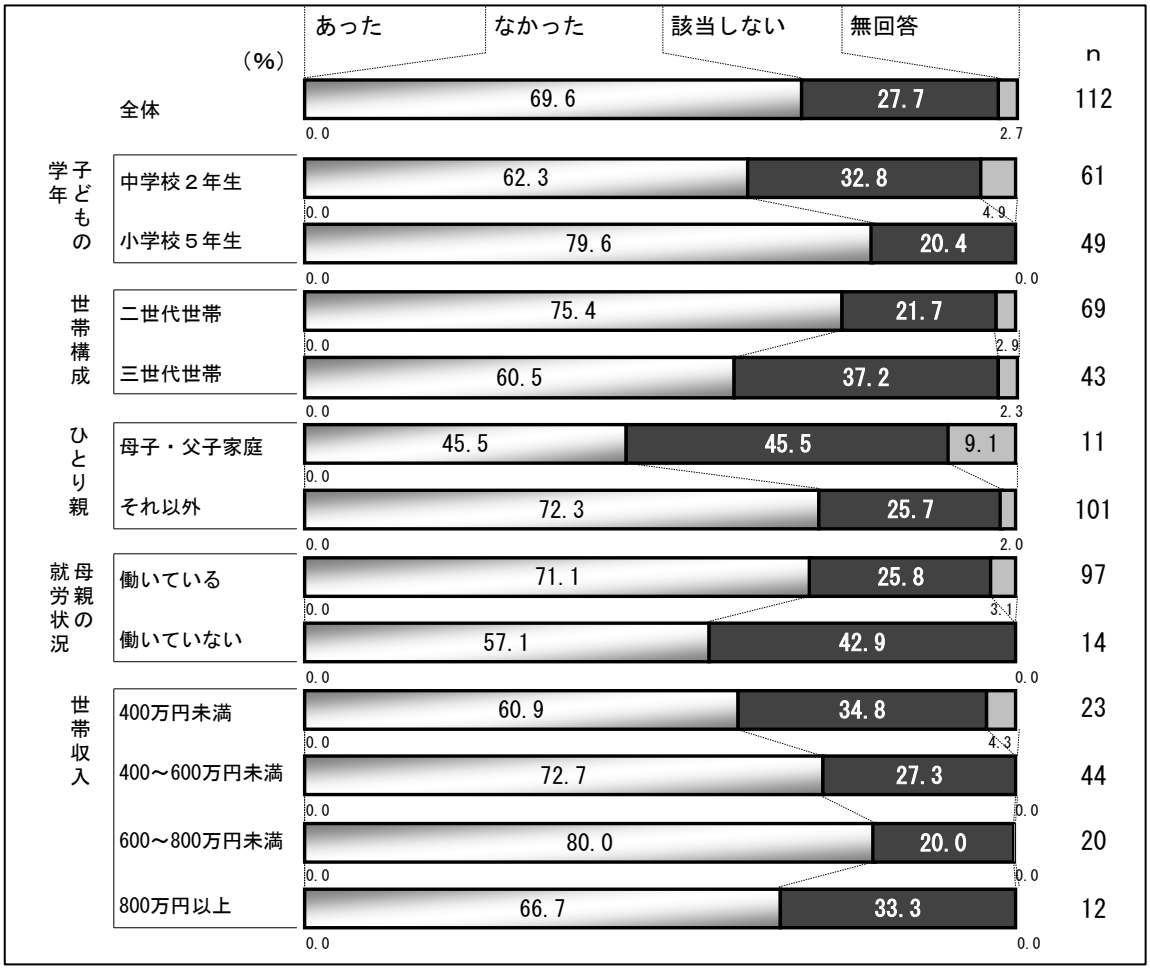
図表　D 電話料金の未払い



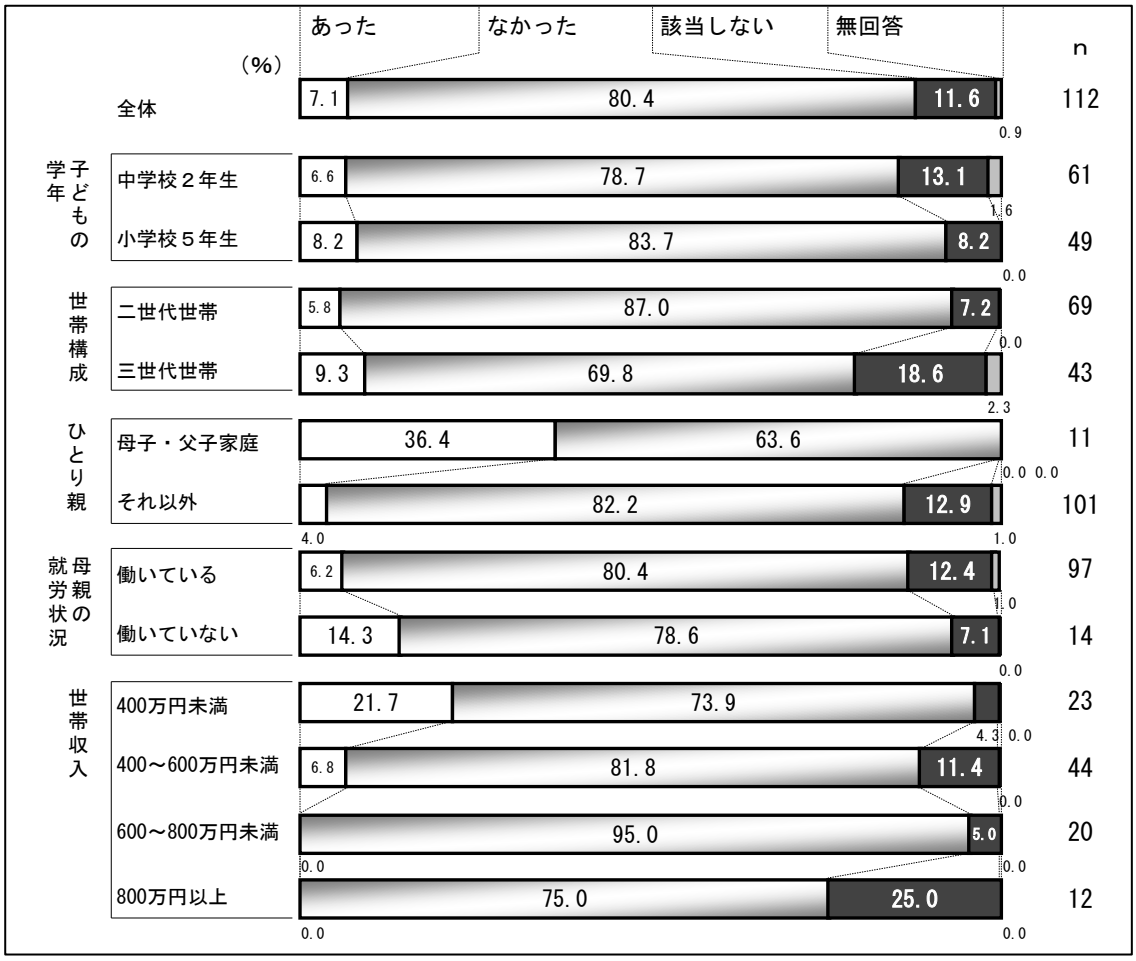
図表　E 家賃の滞納


あった
なかった
該当しない
無回答
（%）
n
全体
59.8
34.8
2.7
2.7
112
子どもの学年
中学校２年生
59.0
31.1
4.9
4.9
61
小学校５年生
61.2
38.8
0.0
0.0
49
世帯構成
二世代世帯
66.7
27.5
2.9
2.9
69
三世代世帯
48.8
46.5
2.3
2.3
43
ひとり親
母子・父子家庭
27.3
63.6
9.1
0.0
11
それ以外
59.4
37.6
0.0
3.0
101
母親の就労状況
働いている
58.8
36.1
2.1
3.1
97
働いていない
7.1
64.3
28.6
0.0
14
世帯収入
400万円未満
13.0
78.3
8.7
0.0
23
400～600万円未満
54.5
45.5
0.0
0.0
44
600～800万円未満
65.0
30.0
5.0
0.0
20
800万円以上
58.3
41.7
0.0
0.0
12

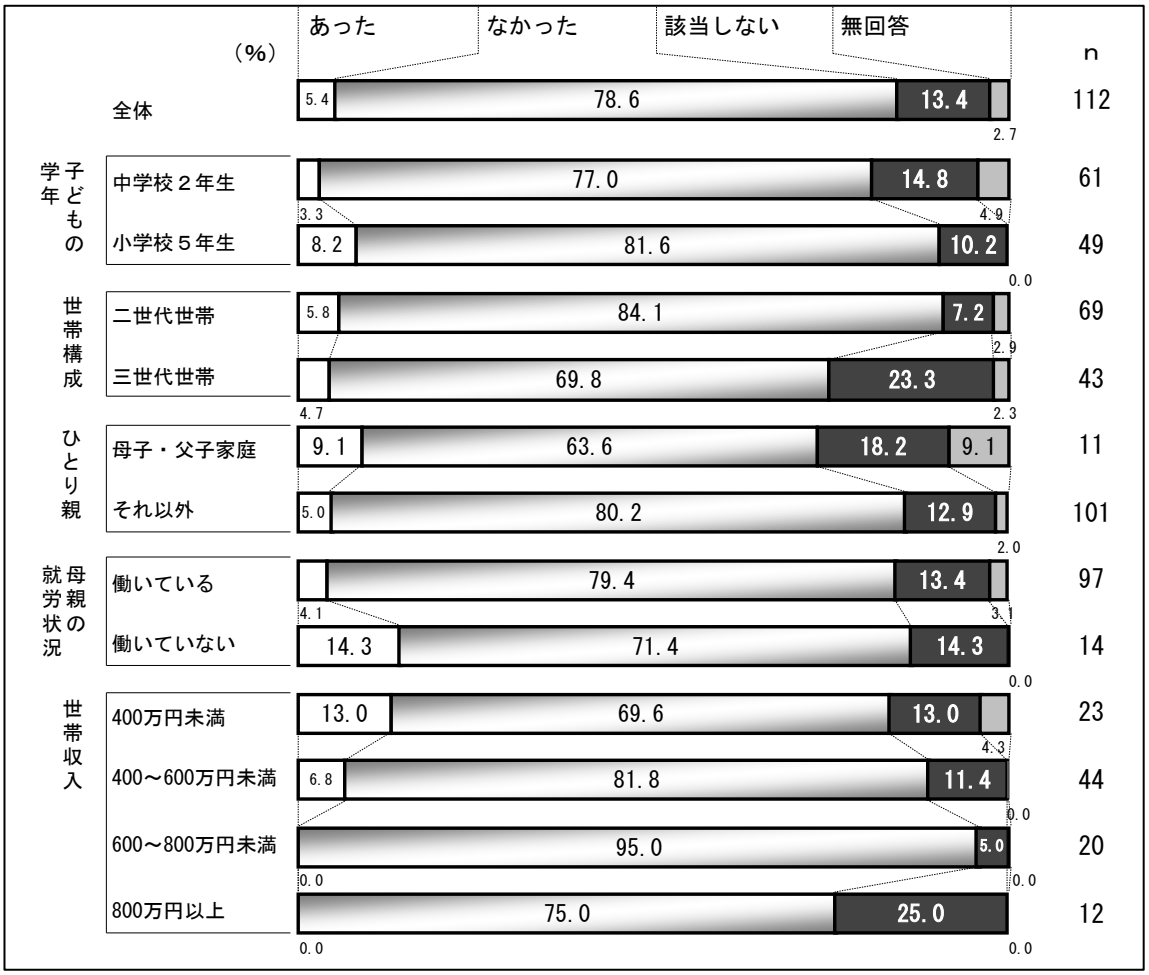
図表　F 住宅ローンの滞納



図表　G 給食費の滞納


あった
なかった
該当しない
無回答
n
（%）
全体
7.1
80.4
11.6
0.9
112
子どもの学年
中学校２年生
6.6
78.7
13.1
1.6
61
小学校５年生
8.2
83.7
8.2
0.0
49
世帯構成
二世代世帯
5.8
87.0
7.2
0.0
69
三世代世帯
9.3
69.8
18.6
2.3
43
ひとり親
母子・父子家庭
36.4
63.6
0.0
0.0
11
それ以外
82.2
12.9
4.0
1.0
101
母親の就労状況
働いている
6.2
80.4
12.4
1.0
97
働いていない
14.3
78.6
7.1
0.0
14
世帯収入
400万円未満
21.7
73.9
4.3
0.0
23
400～600万円未満
6.8
81.8
11.4
0.0
44
600～800万円未満
95.0
5.0
0.0
0.0
20
800万円以上
75.0
25.0
0.0
0.0
12

図表　H その他の未払い


あった
なかった
該当しない
無回答
（%）
n
全体
5.4
78.6
13.4
2.7
112
子どもの学年
中学校２年生
77.0
14.8
3.3
4.9
61
小学校５年生
8.2
81.6
10.2
0.0
49
世帯構成
二世代世帯
5.8
84.1
7.2
2.9
69
三世代世帯
69.8
23.3
4.7
2.3
43
ひとり親
母子・父子家庭
9.1
63.6
18.2
9.1
11
それ以外
5.0
80.2
12.9
2.0
101
母親の就労状況
働いている
79.4
13.4
4.1
3.1
97
働いていない
14.3
71.4
14.3
0.0
14
世帯収入
400万円未満
13.0
69.6
13.0
4.3
23
400～600万円未満
6.8
81.8
11.4
0.0
44
600～800万円未満
95.0
5.0
0.0
0.0
20
800万円以上
75.0
25.0
0.0
0.0
12

（５）料金滞納のため電気、ガス、水道を止められたこと

問 29　あなたの世帯では、過去 10 年の間に、経済的な理由による料金滞納のために、電気、ガス、水道を止められたことがありましたか。（１つに○）

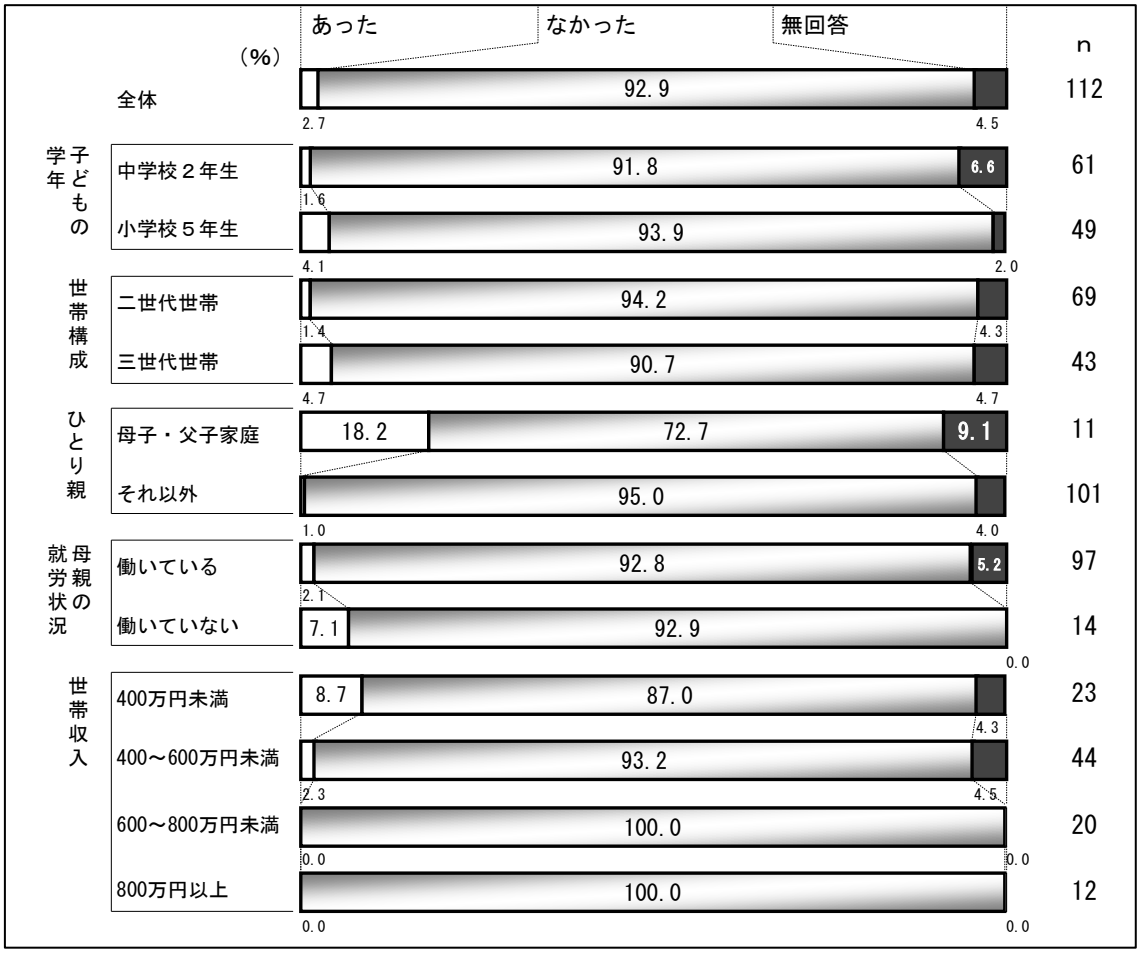
▼

● 「なかった」が９割強を占める。

料金滞納のため電気、ガス、水道を止められたことについては、「なかった」が 92.9%、「あった」が 2.7%となっている。

母子・父子家庭では「あった」が 18.2%となっている。

図表　料金滞納のため電気、ガス、水道を止められたこと



（６）子どものための公的制度の利用

問 30　あなたはお子さんのために次の公的制度を利用した（または支援を受けた）ことがありますか。あてはまるものに○をつけてください。（それぞれ１つに○）

▼

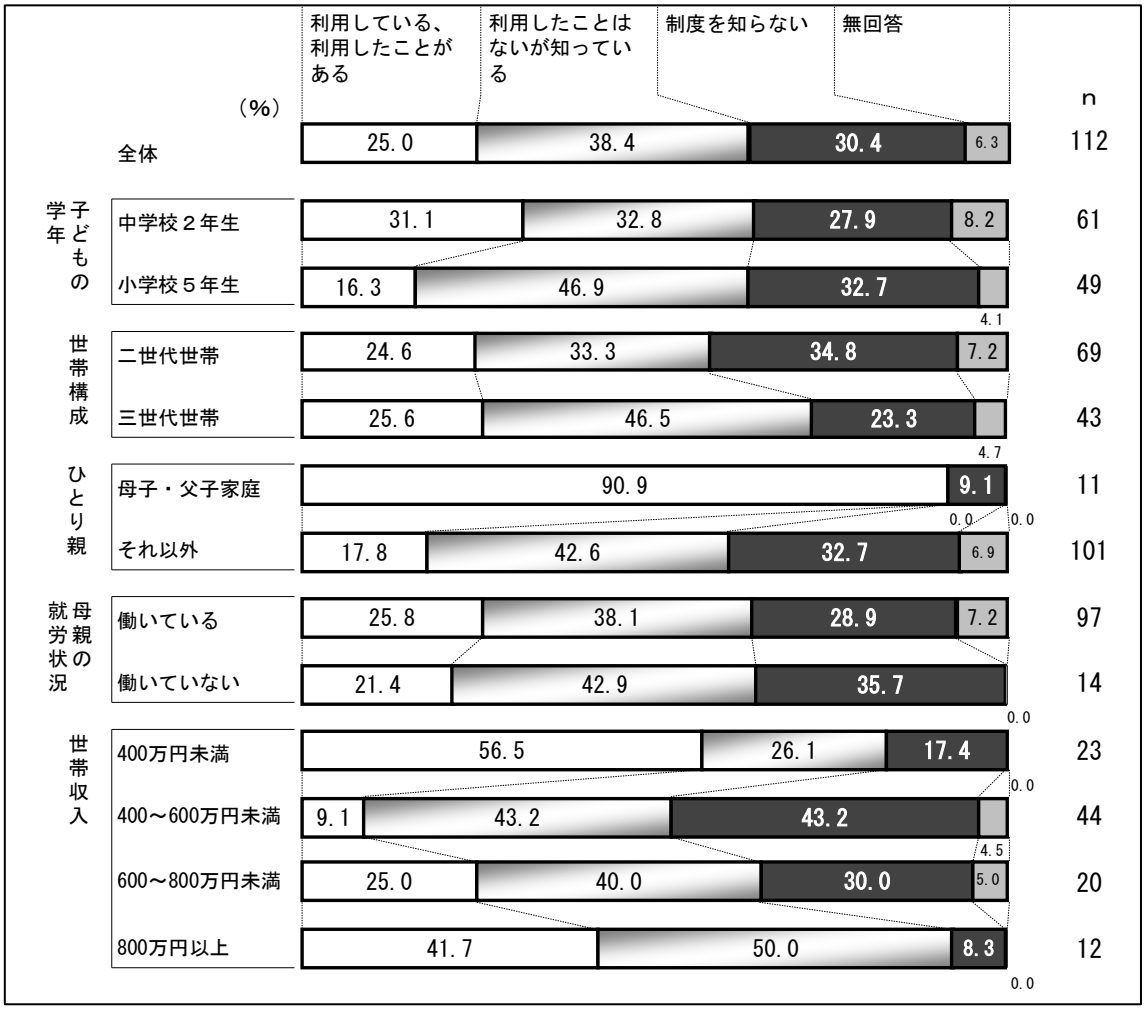
● 「児童手当」については、「利用している、利用したことがある」が９割強を占める。その他の制度は「利用したことはないが知っている」、「制度を知らない」が大半を占める。

子どものための公的制度の利用について、「児童手当」では、「利用している、利用したことがある」が 92.0%、「利用したことはないが知っている」が 4.5%となっている。

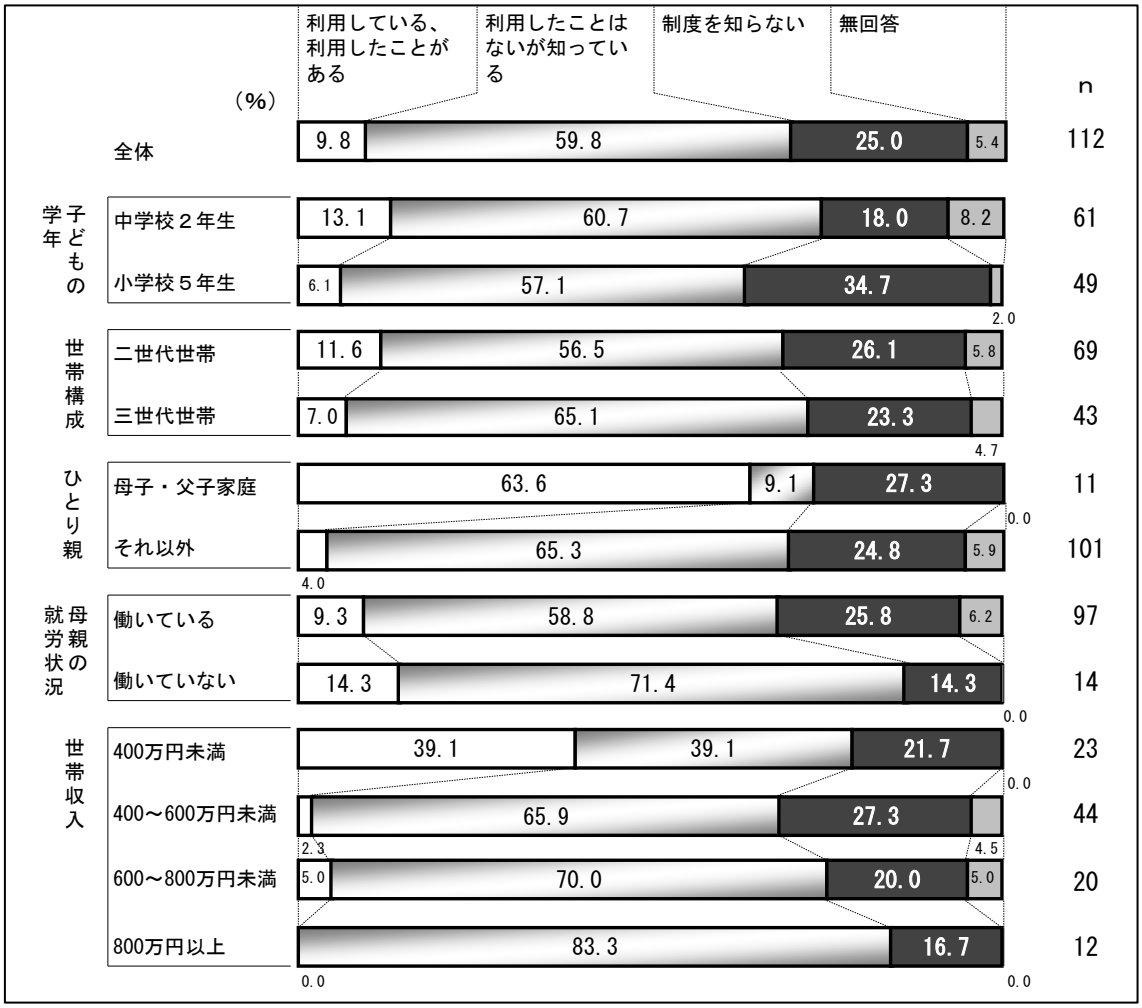
「制度を知らない」の割合が３割を超えているのは、「児童扶養手当」（30.4%）、「奨学のための給付金」（33.0%）、「母子・父子寡婦福祉資金貸付金」（49.1%）、「生活福祉資金貸付金」（58.0%）となっている。

図表　A 児童手当

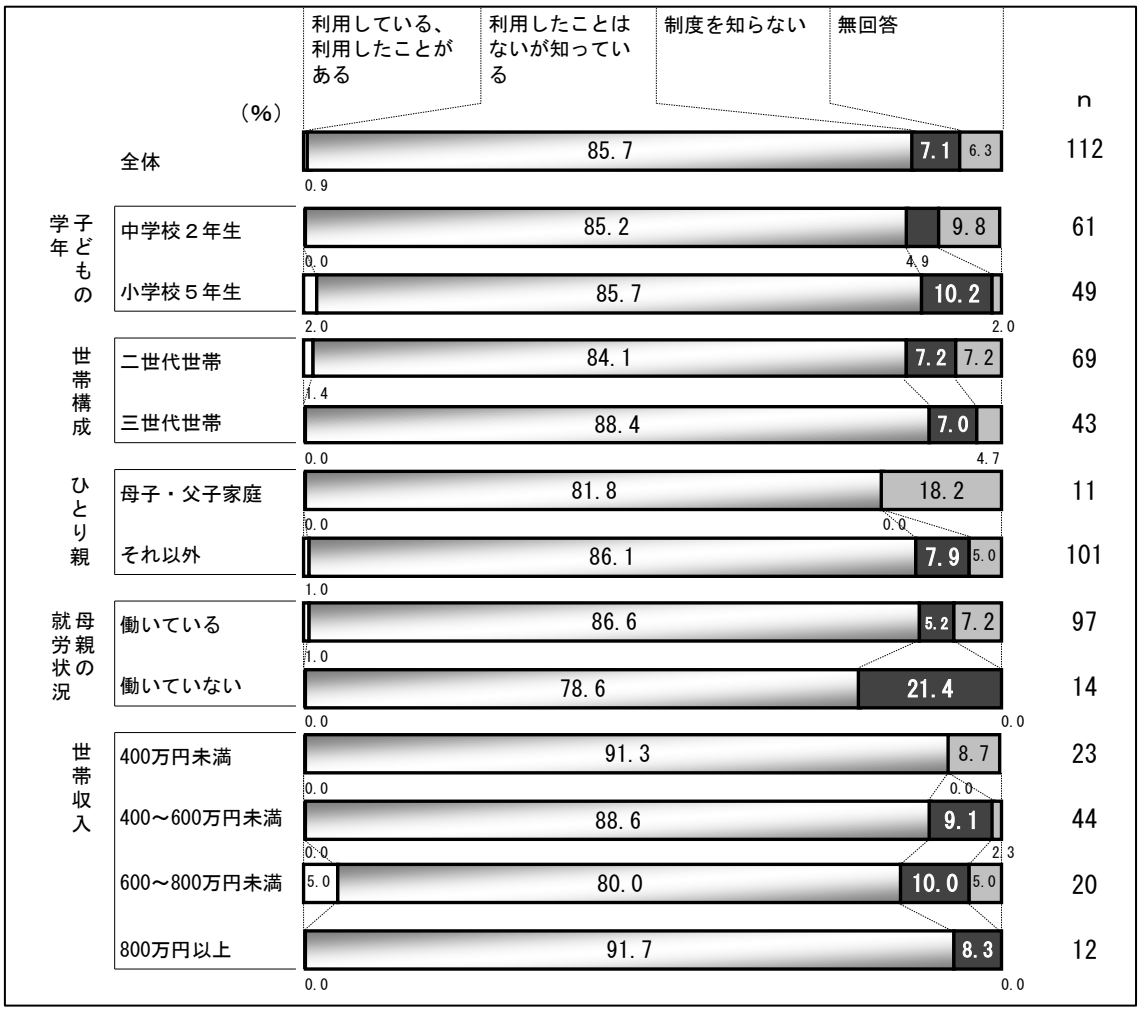
図表　B 児童扶養手当


利用している、利用したことがある
利用したことはないが知っている
制度を知らない
無回答
（%）
n
全体 25.0 38.4 30.4 6.3 112
子どもの学年
中学校２年生 31.1 32.8 27.9 8.2 61
小学校５年生 16.3 46.9 32.7 4.1 49
世帯構成
二世代世帯 24.6 33.3 34.8 7.2 69
三世代世帯 25.6 46.5 23.3 4.7 43
ひとり親
母子・父子家庭 90.9 9.1 0.0 0.0 11
それ以外 17.8 42.6 32.7 6.9 101
母親の就労状況
働いている 25.8 38.1 28.9 7.2 97
働いていない 21.4 42.9 35.7 0.0 14
世帯収入
400万円未満 56.5 26.1 17.4 0.0 23
400～600万円未満 9.1 43.2 43.2 4.5 44
600～800万円未満 25.0 40.0 30.0 5.0 20
800万円以上 41.7 50.0 8.3 0.0 12

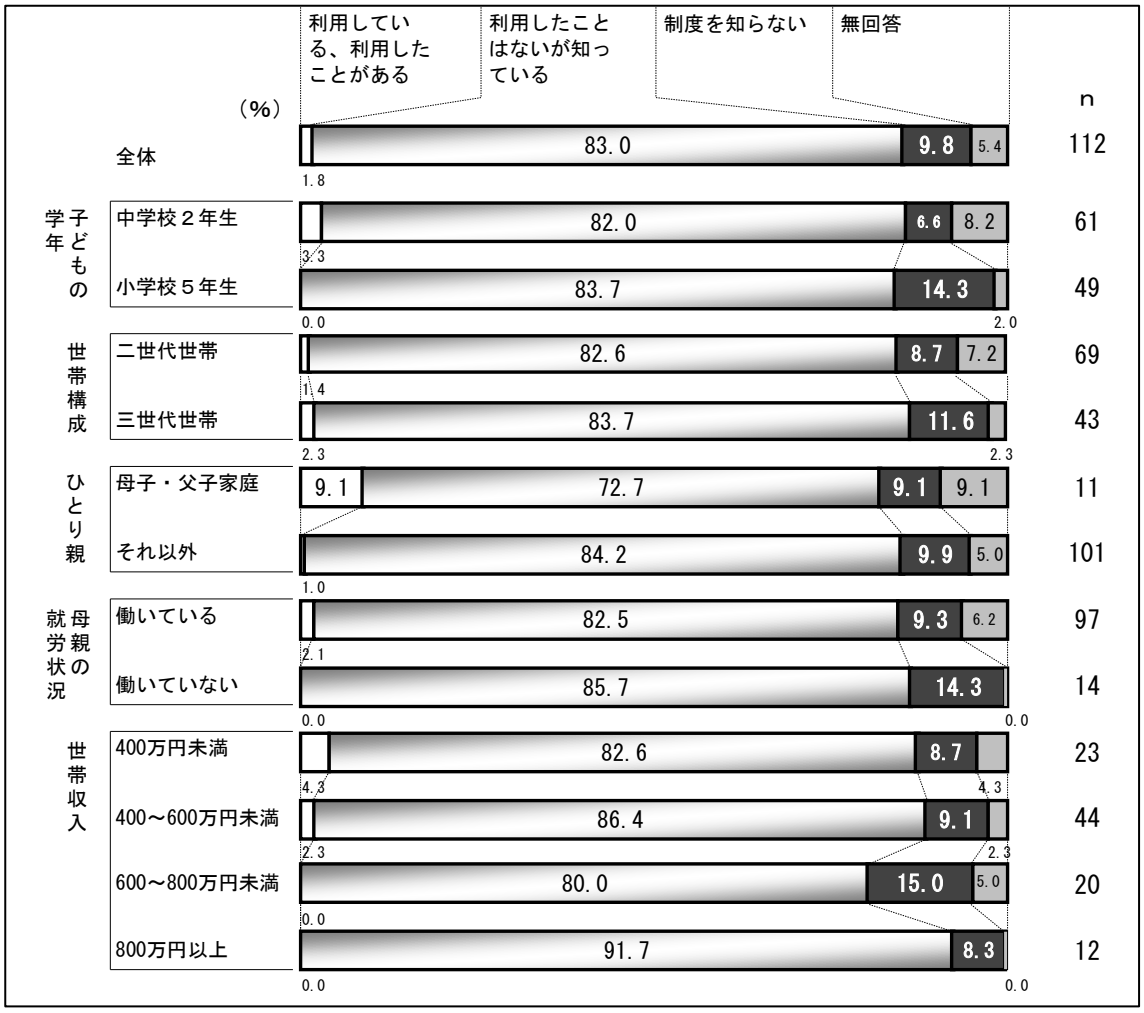
図表　C 就学援助


利用している、利用したことがある
利用したことはないが知っている
制度を知らない
無回答
（%）
n
全体
9.8
59.8
25.0
5.4
112
子どもの学年
中学校２年生
13.1
60.7
18.0
8.2
61
小学校５年生
6.1
57.1
34.7
2.0
49
世帯構成
二世代世帯
11.6
56.5
26.1
5.8
69
三世代世帯
7.0
65.1
23.3
4.7
43
ひとり親
母子・父子家庭
63.6
9.1
27.3
0.0
11
それ以外
4.0
65.3
24.8
5.9
101
母親の就労状況
働いている
9.3
58.8
25.8
6.2
97
働いていない
14.3
71.4
14.3
0.0
14
世帯収入
400万円未満
39.1
39.1
21.7
0.0
23
400～600万円未満
2.3
65.9
27.3
4.5
44
600～800万円未満
5.0
70.0
20.0
5.0
20
800万円以上
0.0
83.3
16.7
0.0
12

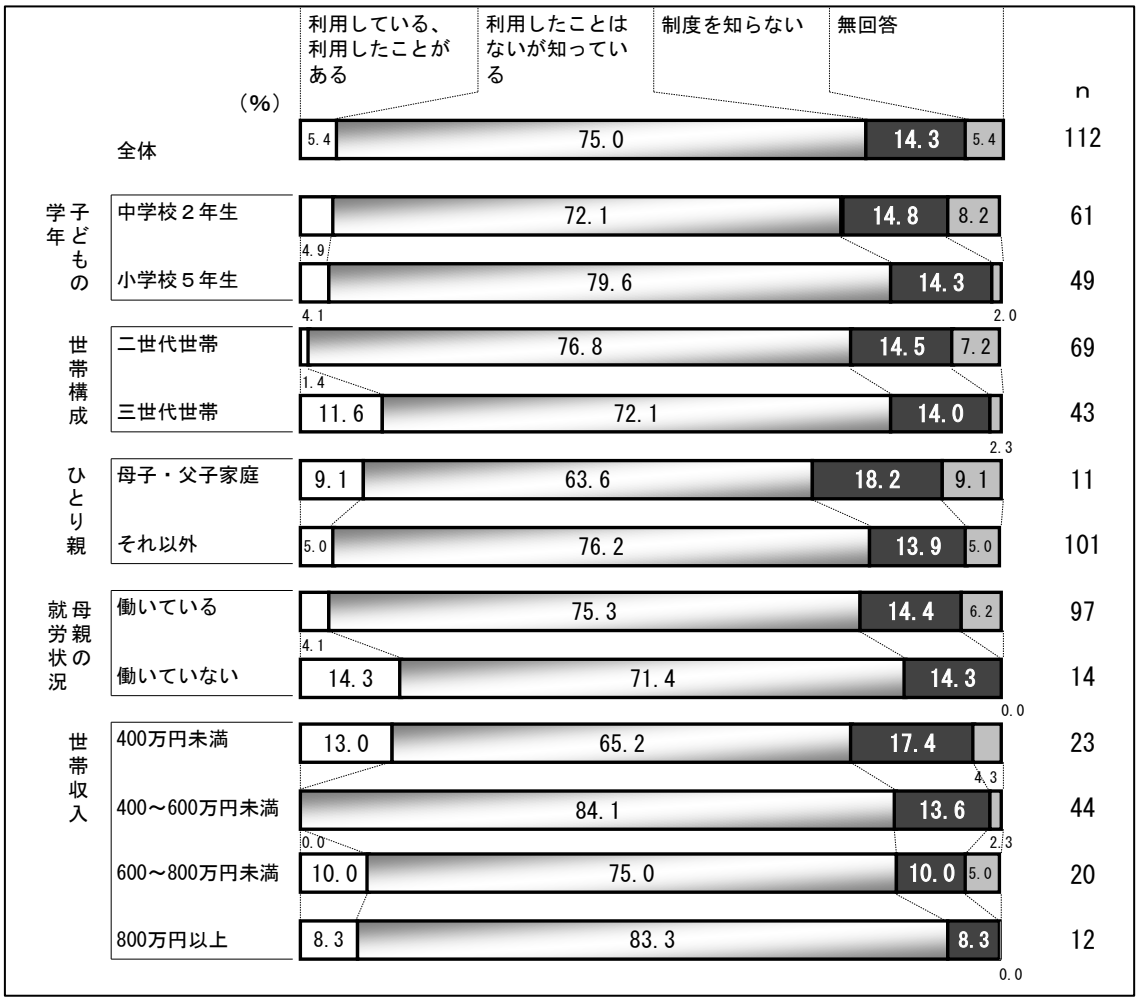
図表　D 生活保護


利用している、利用したことがある
利用したことはないが知っている
制度を知らない
無回答
（%）
n
全体
85.7
7.1
6.3
0.9
112
子どもの学年
中学校２年生
85.2
9.8
0.0
4.9
61
小学校５年生
85.7
10.2
2.0
2.0
49
世帯構成
二世代世帯
84.1
7.2
7.2
1.4
69
三世代世帯
88.4
7.0
0.0
4.7
43
ひとり親
母子・父子家庭
81.8
18.2
0.0
0.0
11
それ以外
86.1
7.9
5.0
1.0
101
母親の就労状況
働いている
86.6
5.2
7.2
1.0
97
働いていない
78.6
21.4
0.0
0.0
14
世帯収入
400万円未満
91.3
8.7
0.0
0.0
23
400～600万円未満
88.6
9.1
0.0
2.3
44
600～800万円未満
5.0
80.0
10.0
5.0
20
800万円以上
91.7
8.3
0.0
0.0
12

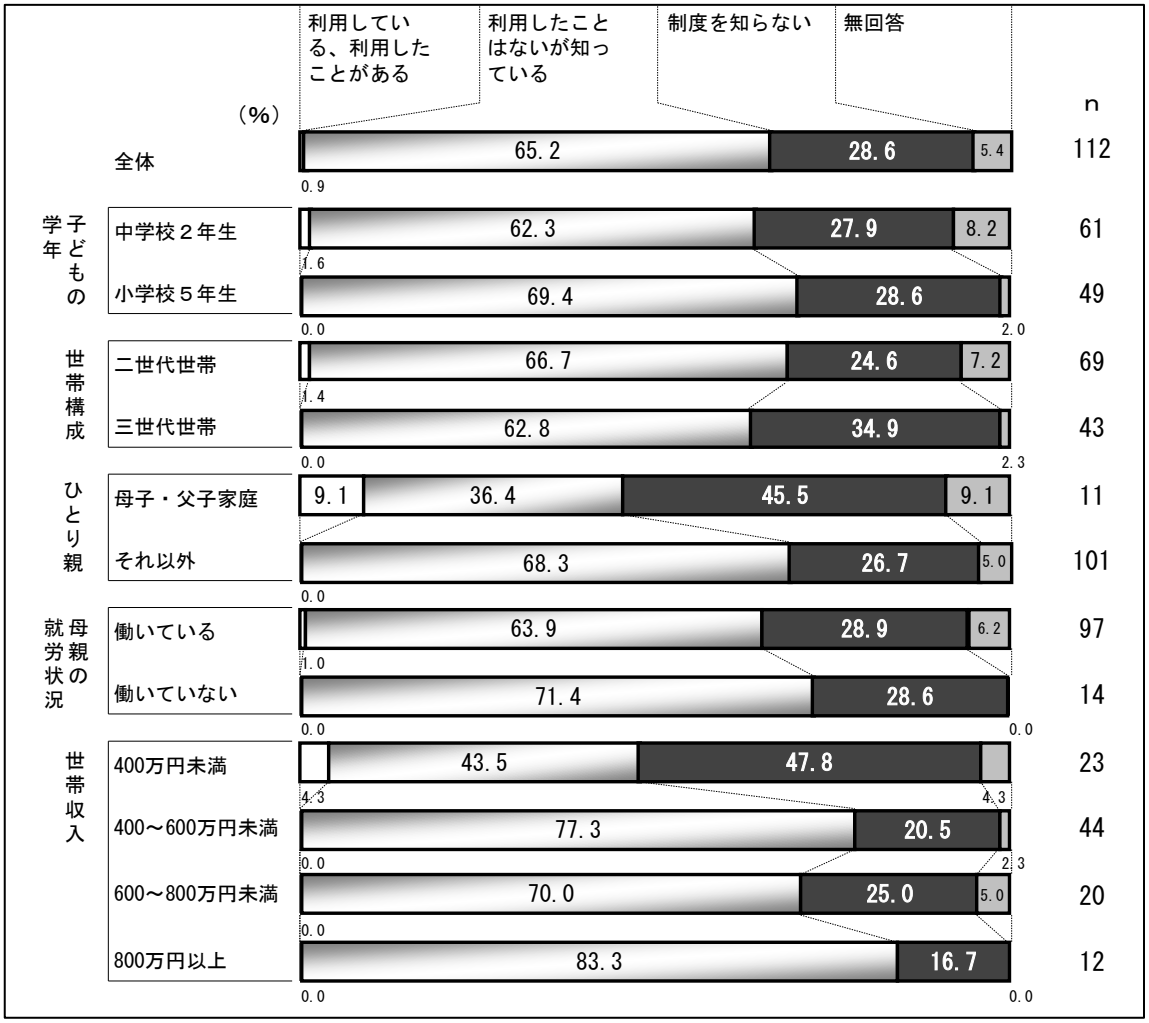
図表　E 児童相談所（児童福祉司）



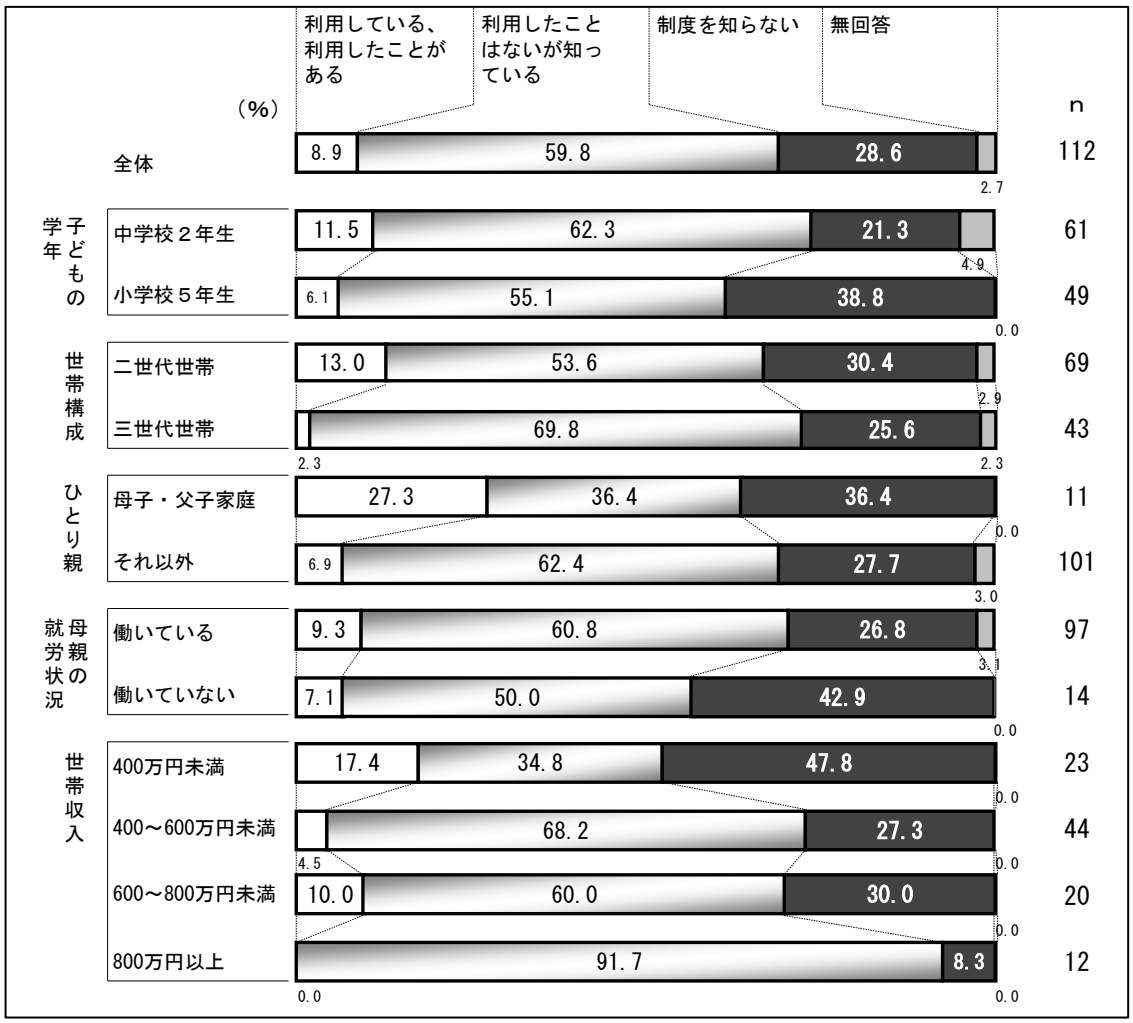
図表　F スクールカウンセラー



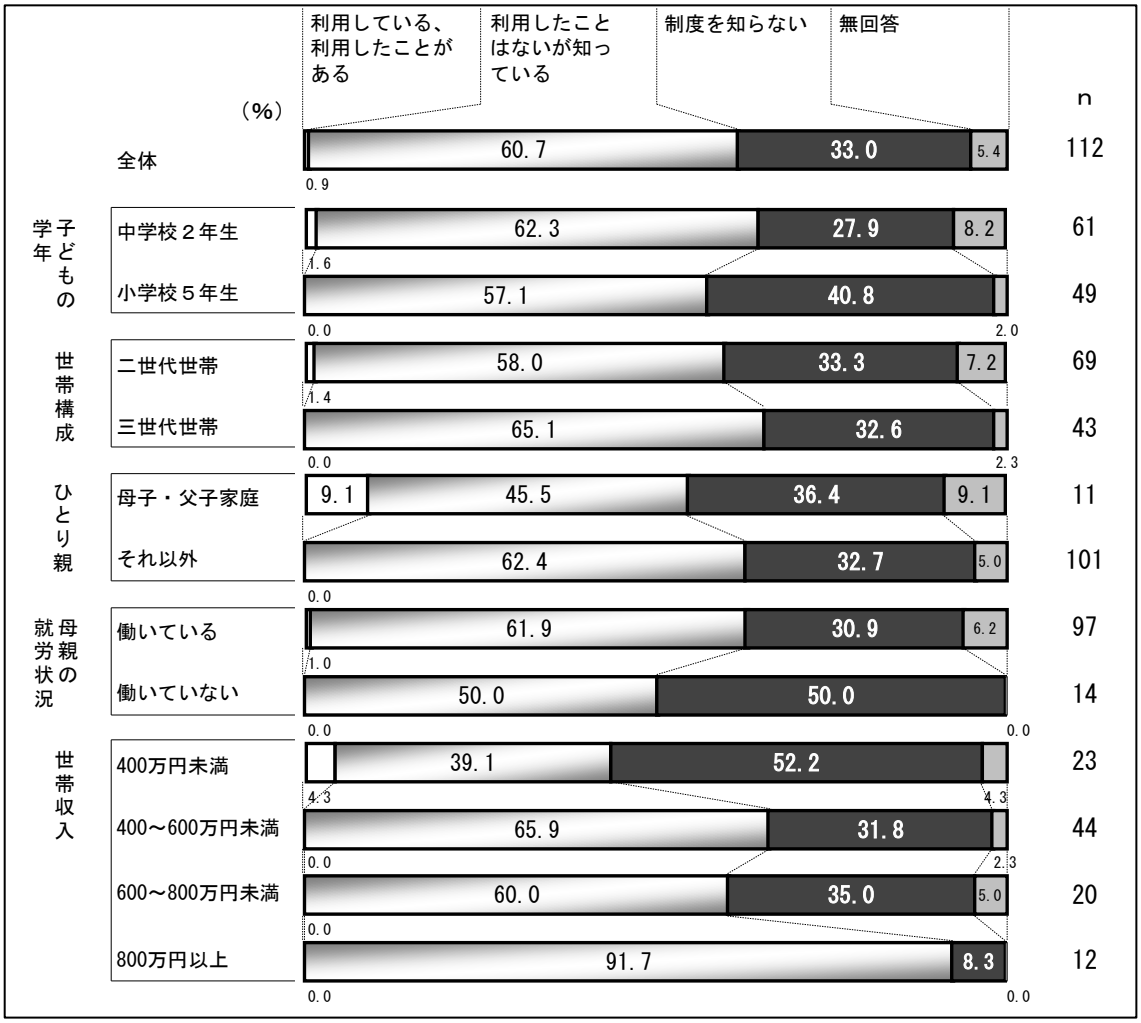
図表　G スクールソーシャルワーカー



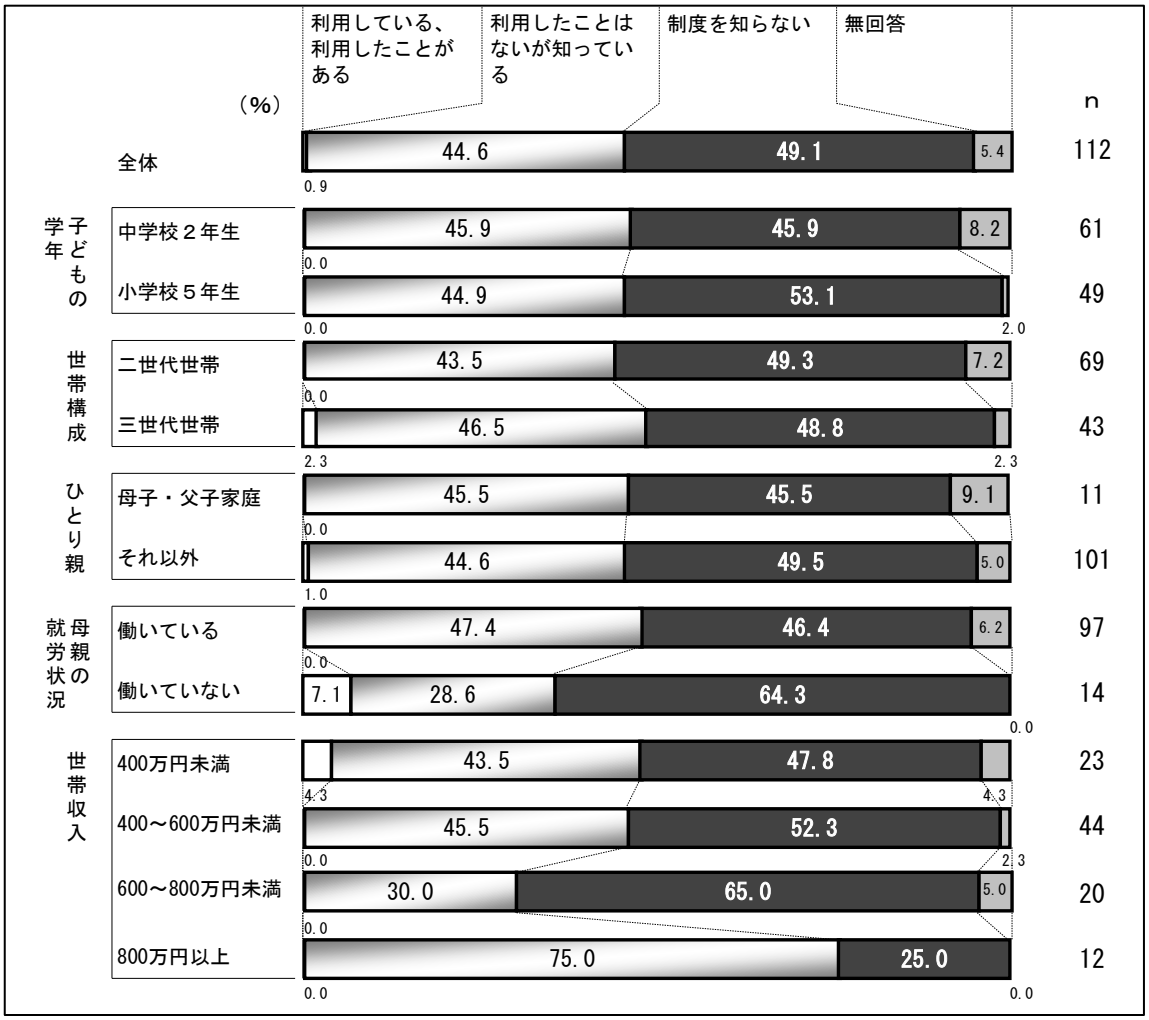
図表　H 高等学校等就学支援金



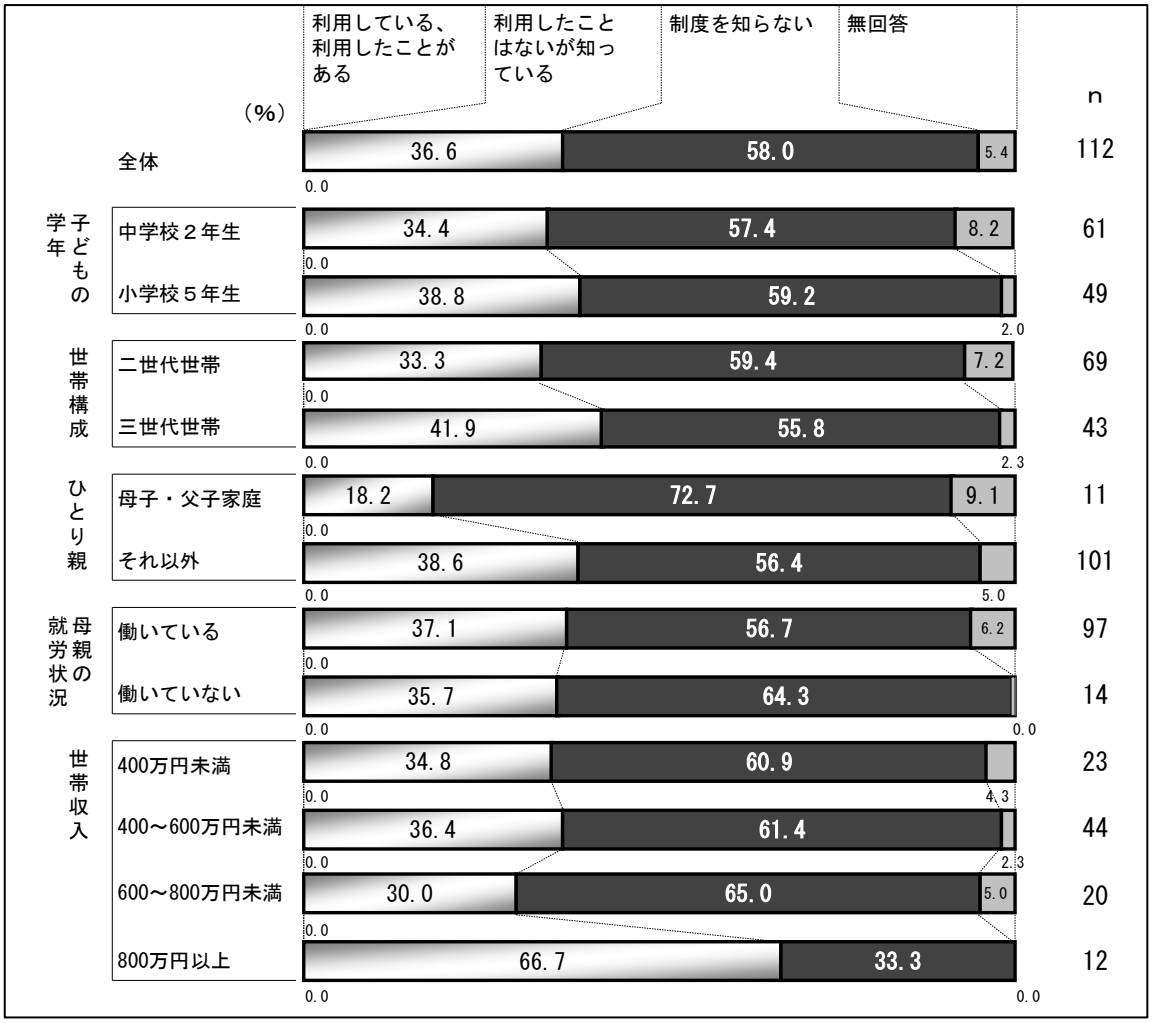
図表　Ⅰ 奨学のための給付金



図表　J 母子父子寡婦福祉資金貸付金



図表　K 生活福祉資金貸付金



8　収入について

（１）世帯収入（合算値）

問 31　最近のあなたのご家庭の全員の収入を合わせた「世帯収入（年間のボーナス含む手取り額を教えてください。なお、単身赴任や進学などのために一時的に別居している方も含みます。あてはまるものに○をつけてください。（１つに○）

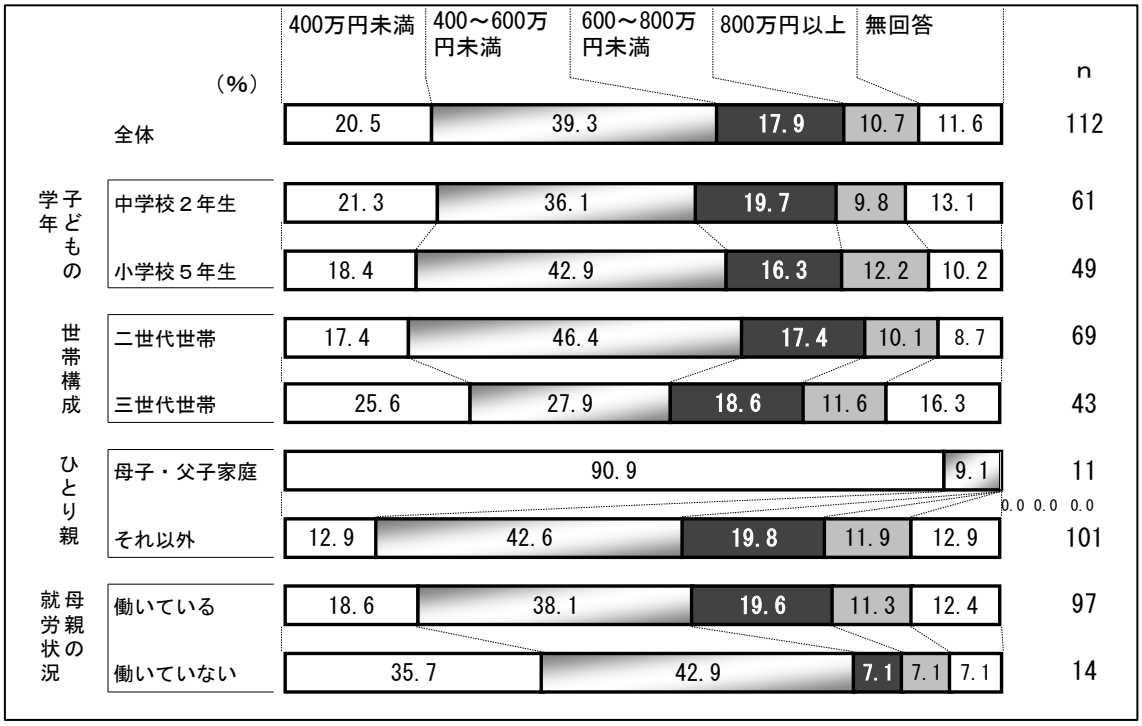
▼

● 「400～600 万円未満」が４割弱、「400 万円未満」が２割強を占める。

世帯収入（合算値）についてたずねたところ、「400～600 万円未満」が 39.3%、「400 万円未満」が 20.5%、「600～800 万円未満」が 17.9%、「800 万円以上」が 10.7%となっている。

母子・父子家庭では「400 万円未満」が 90.9%となっている。

図表　世帯収入（合算値）



（２）世帯収入のうち受給しているもの

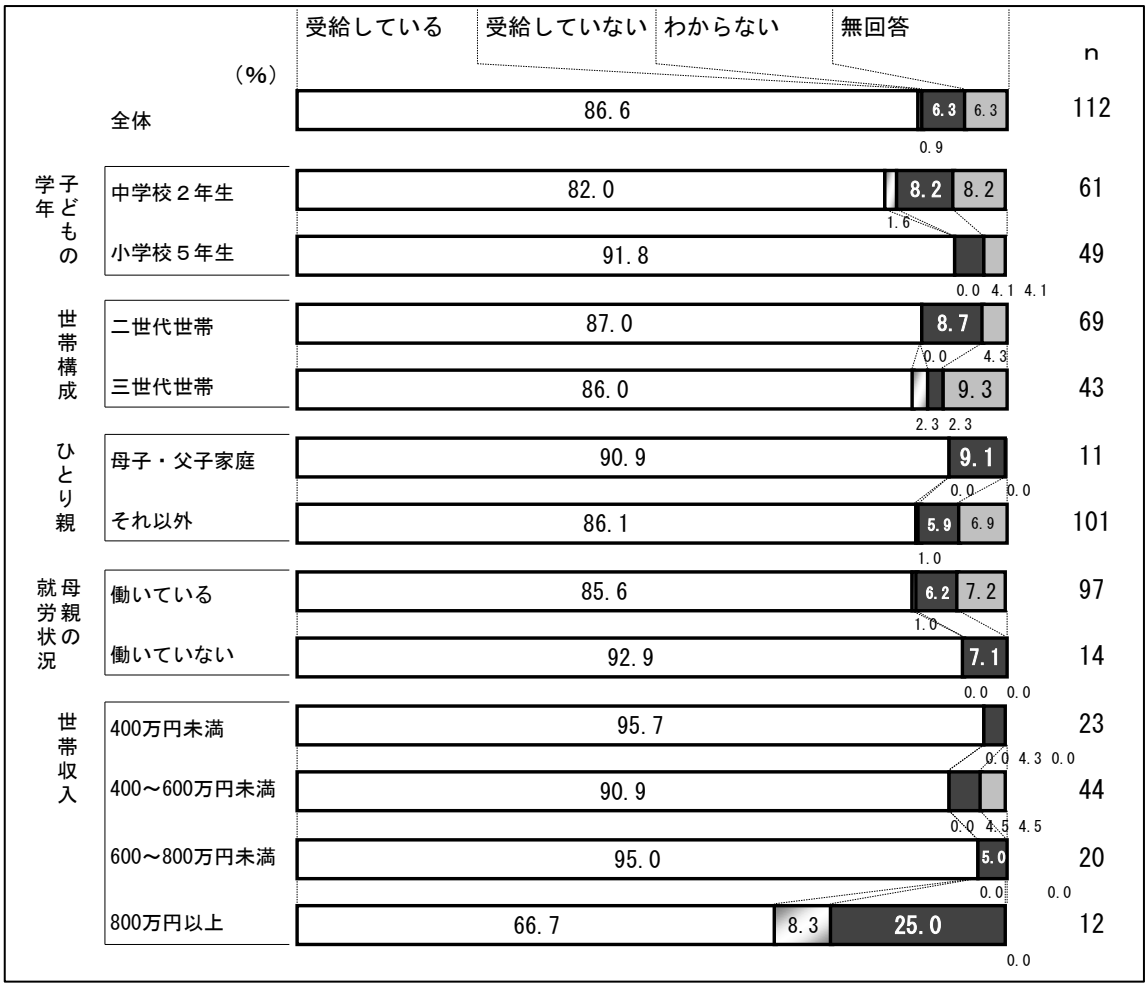
問 32　世帯収入（合算値）のうち、次のものについて、それぞれの額を教えてください。受給していない方は「２．受給していない」に、不明な方は「３．わからない」に○をつけてください。（それぞれ１つに○）

▼

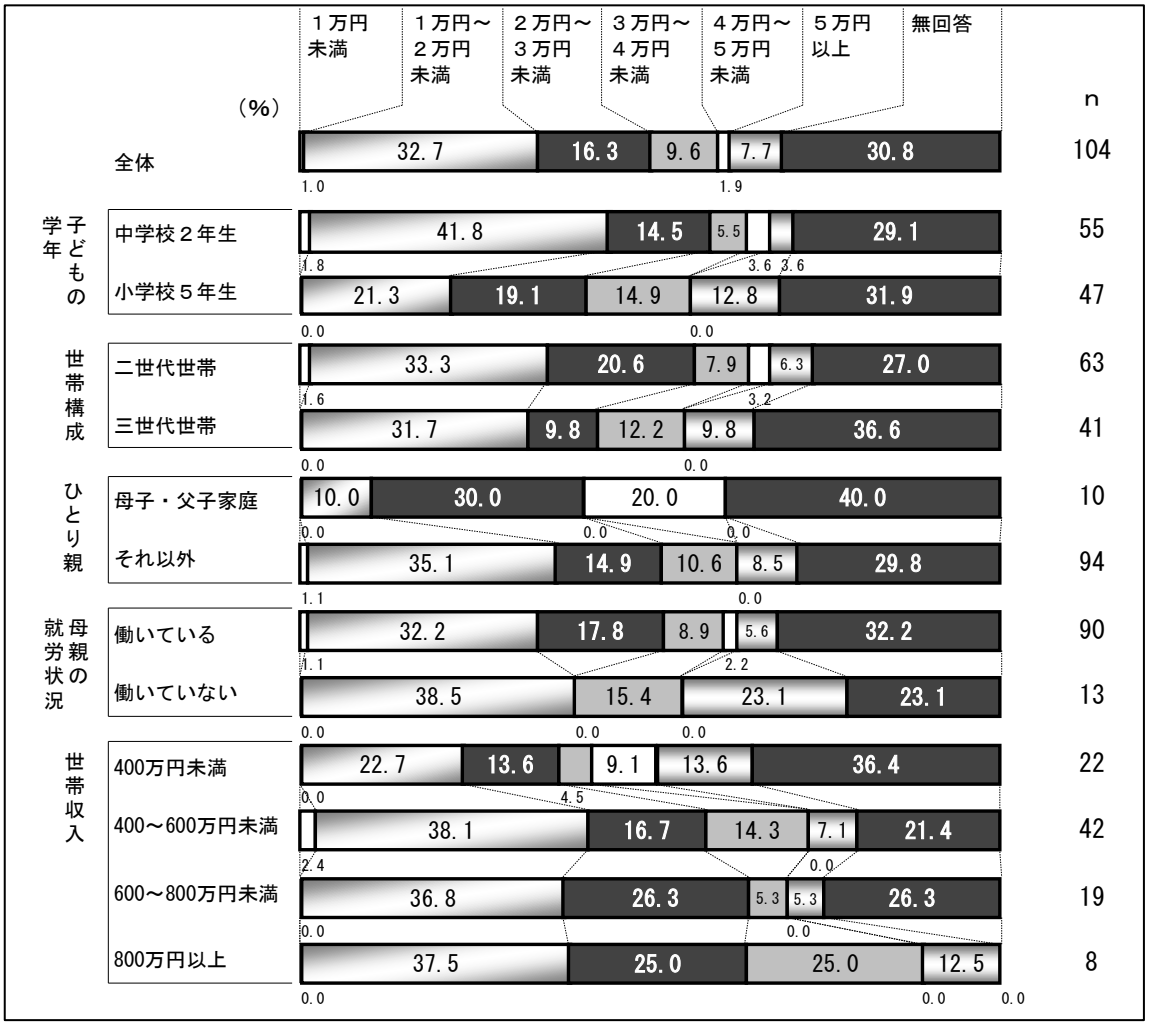
● 「児童手当」では、「受給している」が９割弱を占める。

世帯収入のうち受給しているものについて、「児童手当」では「受給している」が 86.6%、「受給していない」が 0.9%などとなっている。その他の制度では、「受給していない」が過半数を占める。

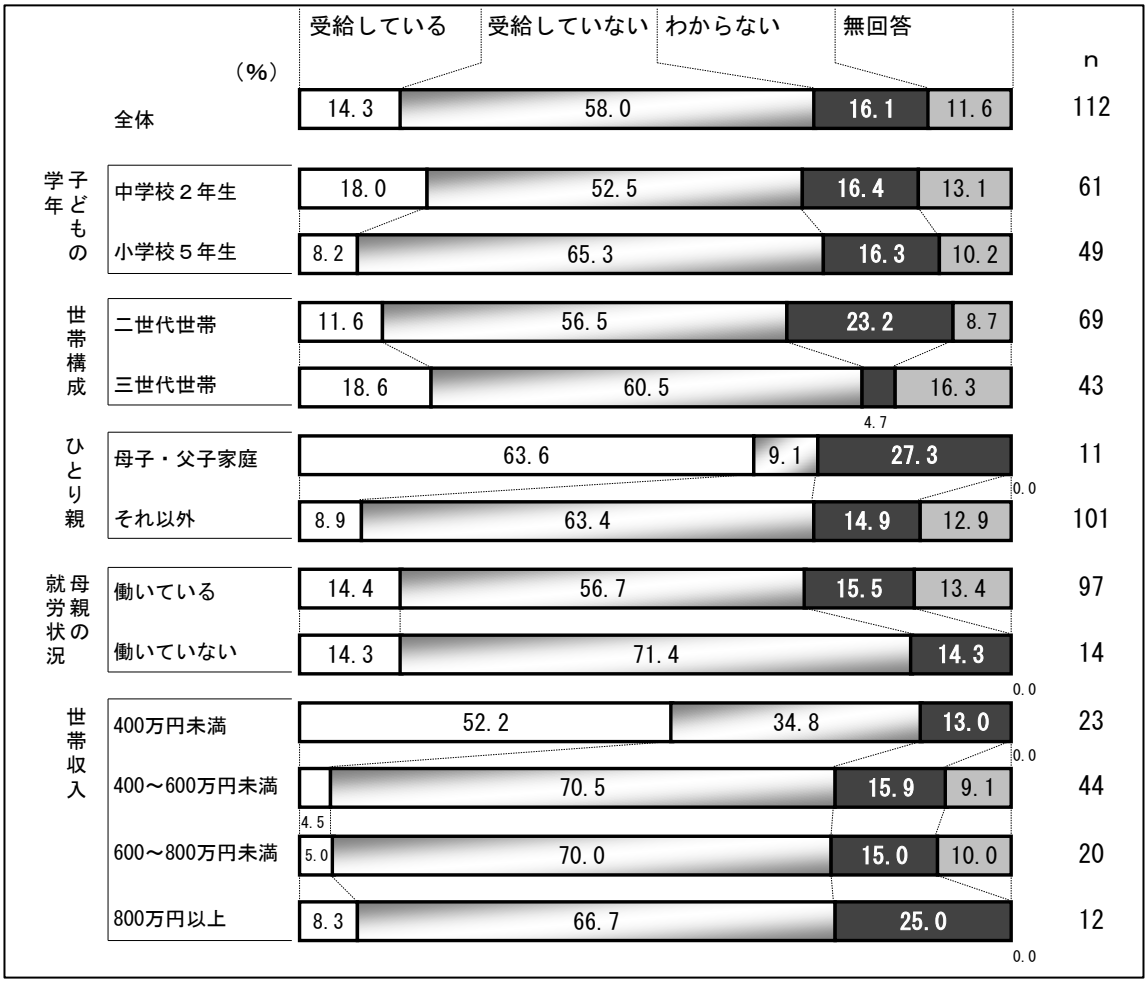
図表　A 児童手当



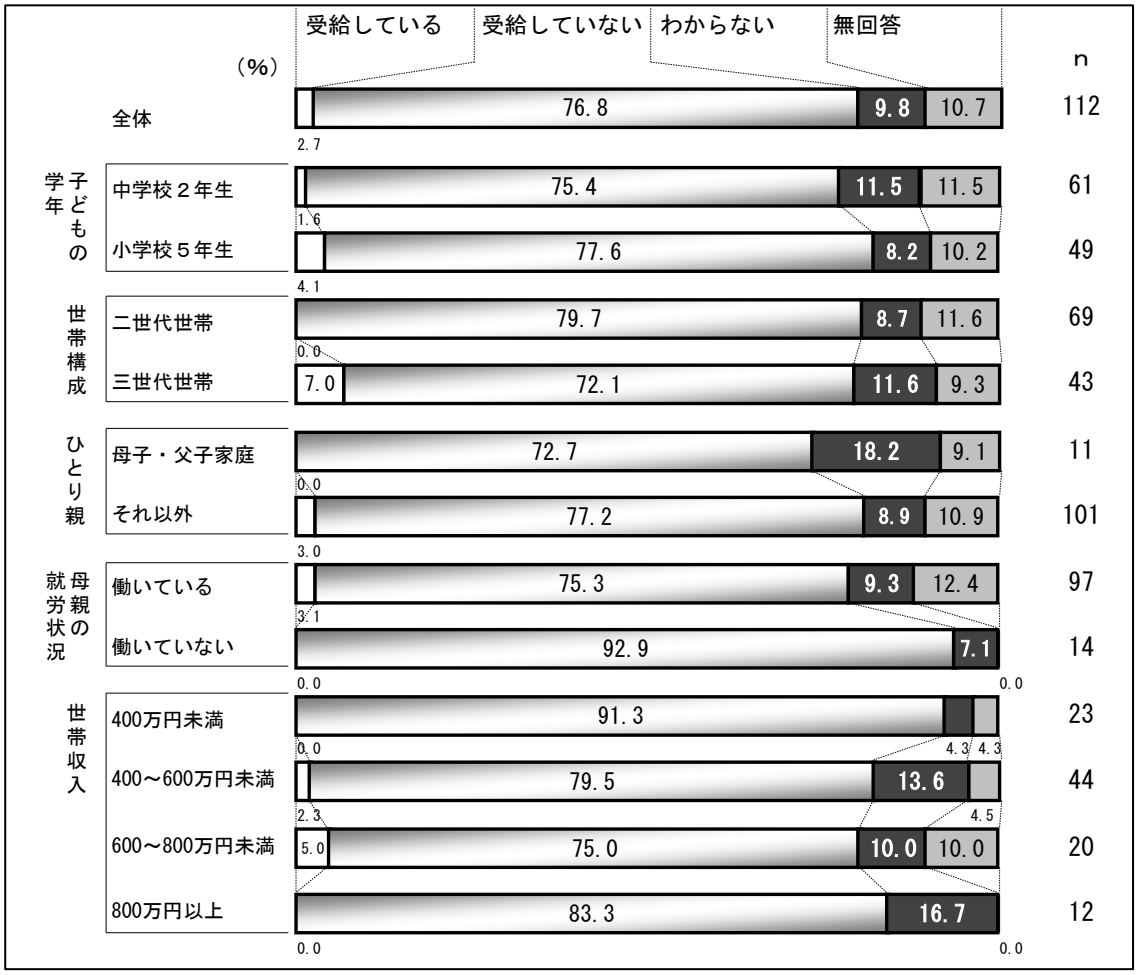
図表　A 児童手当月額


１万円未満
１万円～２万円未満
２万円～３万円未満
３万円～４万円未満
４万円～５万円未満
５万円以上
無回答
（%）
n
全体 32.7 16.3 9.6 7.7 30.8 104
1.0 1.9
子どもの学年
中学校２年生 41.8 14.5 5.5 29.1 55
1.8 3.6 3.6
小学校５年生 21.3 19.1 14.9 12.8 31.9 47
0.0 0.0
世帯構成
二世代世帯 33.3 20.6 7.9 6.3 27.0 63
1.6 3.2
三世代世帯 31.7 9.8 12.2 9.8 36.6 41
0.0 0.0
ひとり親
母子・父子家庭 10.0 30.0 20.0 40.0 10
0.0 0.0 0.0
それ以外 35.1 14.9 10.6 8.5 29.8 94
1.1 0.0
母親の就労状況
働いている 32.2 17.8 8.9 5.6 32.2 90
1.1 2.2
働いていない 38.5 15.4 23.1 23.1 13
0.0 0.0 0.0
世帯収入
400万円未満 22.7 13.6 9.1 13.6 36.4 22
0.0 4.5
400～600万円未満 38.1 16.7 14.3 7.1 21.4 42
2.4 0.0
600～800万円未満 36.8 26.3 5.3 5.3 26.3 19
0.0 0.0
800万円以上 37.5 25.0 25.0 12.5 8
0.0 0.0 0.0

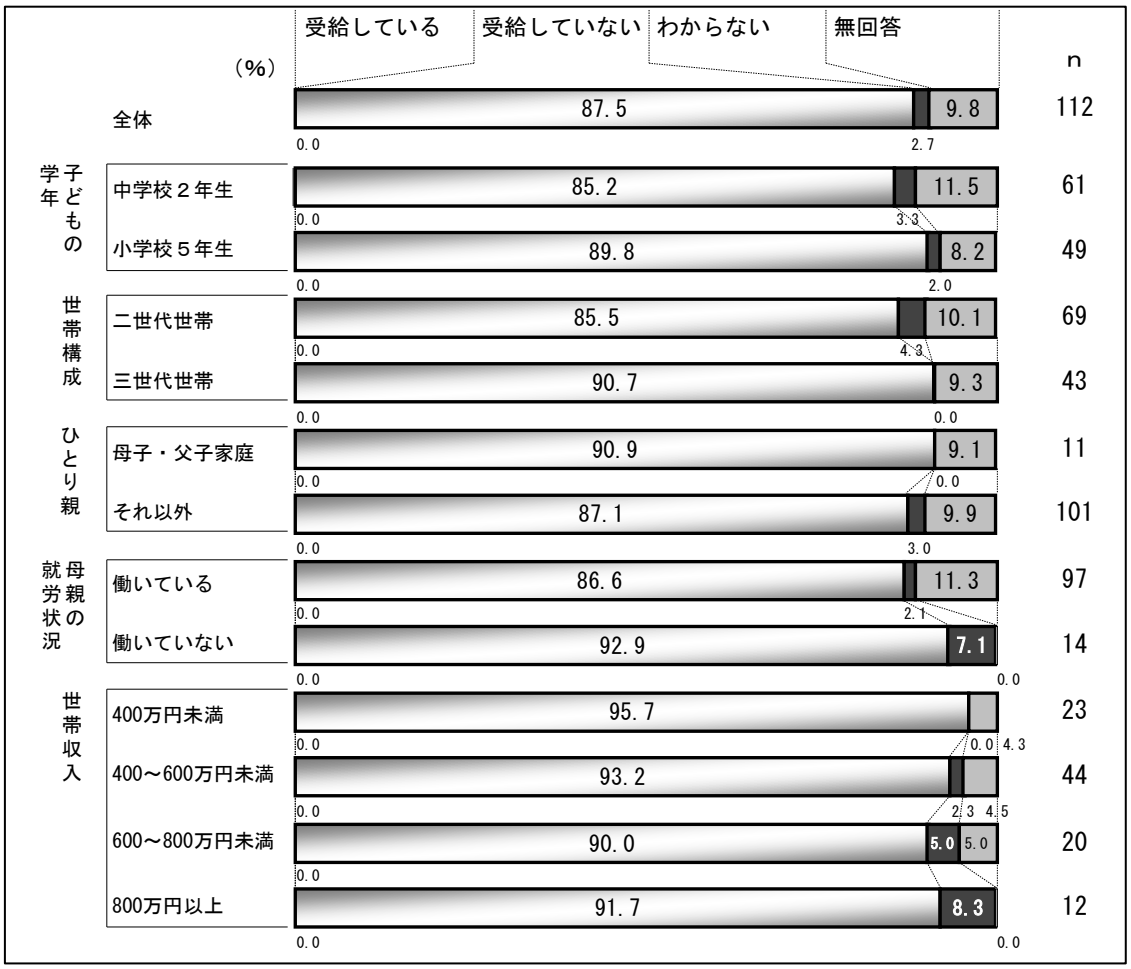
図表　B 児童扶養手当・特別児童扶養手当



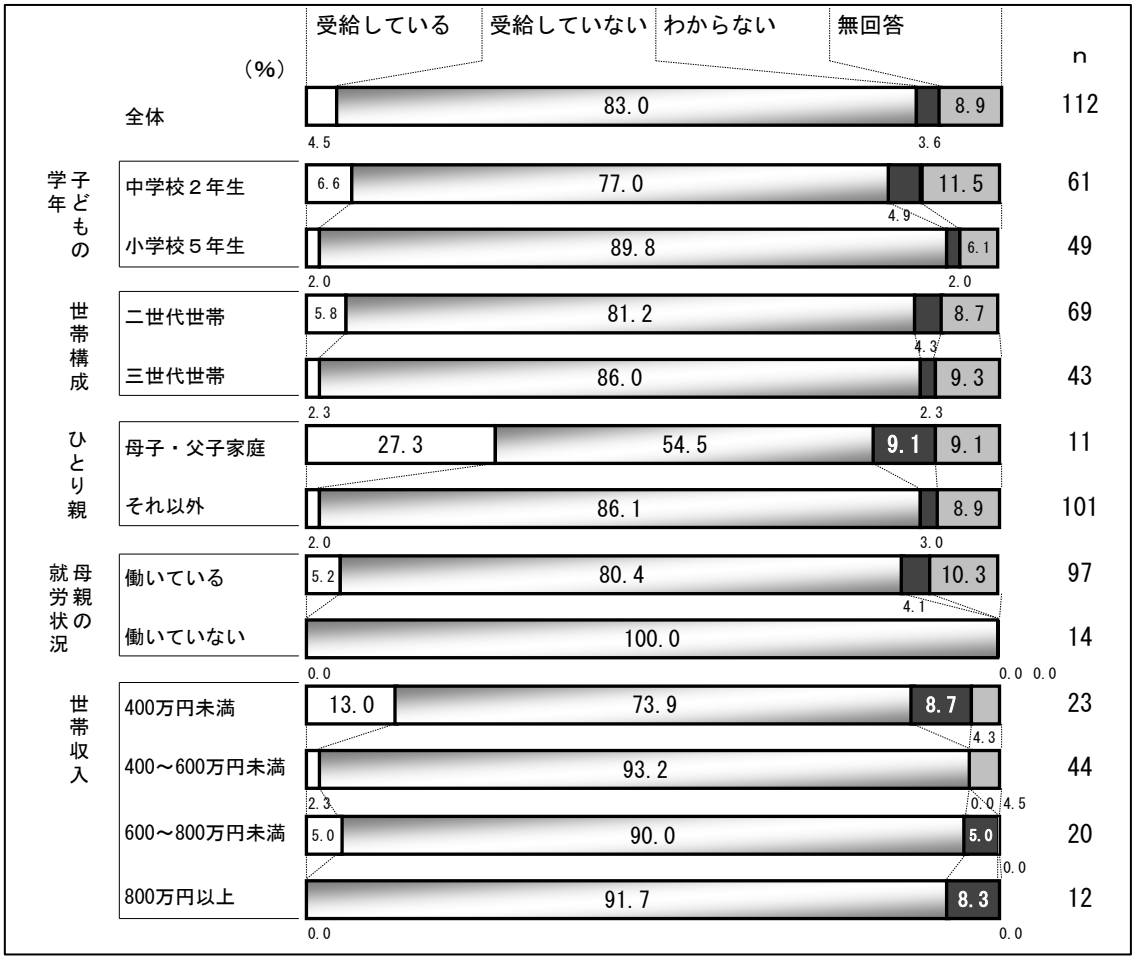
図表　C 公的年金


受給している
受給していない
わからない
無回答
（%）
n
全体
76.8
9.8
10.7
2.7
112
子どもの学年
中学校２年生
75.4
11.5
11.5
1.6
61
小学校５年生
77.6
8.2
10.2
4.1
49
世帯構成
二世代世帯
79.7
8.7
11.6
0.0
69
三世代世帯
7.0
72.1
11.6
9.3
43
ひとり親
母子・父子家庭
72.7
18.2
9.1
0.0
11
それ以外
77.2
8.9
10.9
3.0
101
母親の就労状況
働いている
75.3
9.3
12.4
3.1
97
働いていない
92.9
7.1
0.0
0.0
14
世帯収入
400万円未満
91.3
0.0
4.3
4.3
23
400～600万円未満
79.5
13.6
2.3
4.5
44
600～800万円未満
5.0
75.0
10.0
10.0
20
800万円以上
83.3
16.7
0.0
0.0
12

図表　D 生活保護・準要保護



図表　E その他（養育費・奨学金（貸付を含む）等））



（３）保護者の年収

問 33　世帯収入（合算値）に含まれている、お子さんの親のおおよその年間収入を教えてください。お母さん、お父さんのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。（それぞれ１つに○）

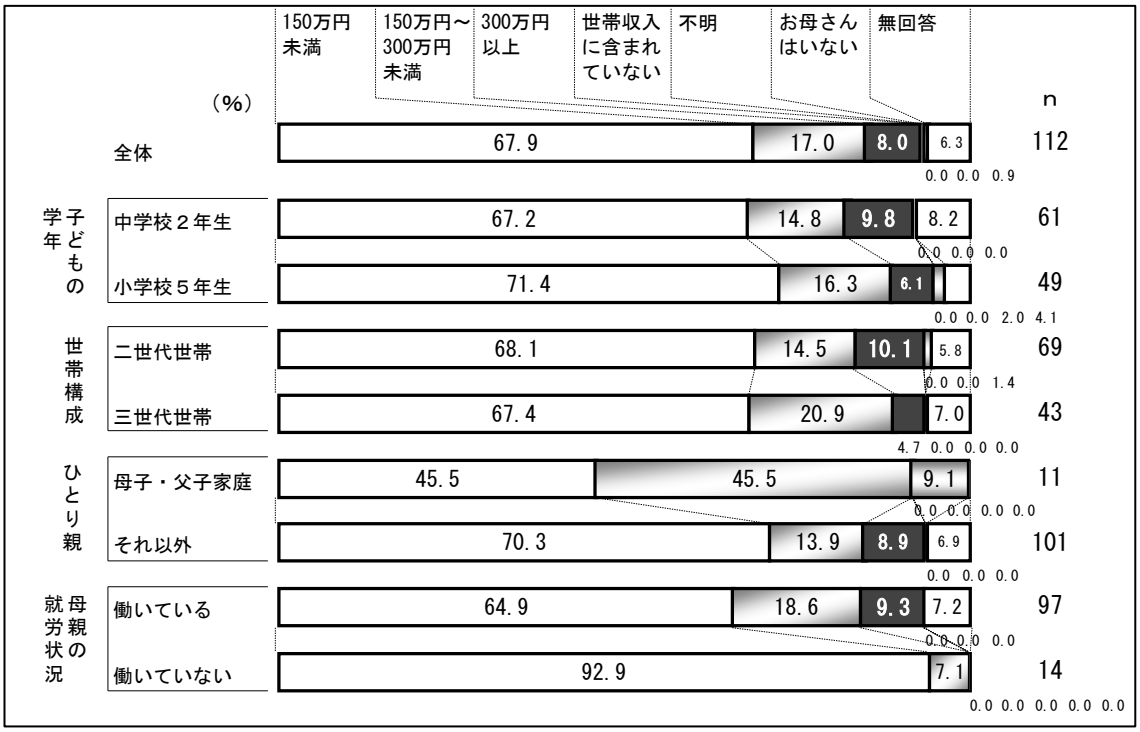
▼

● 母親は「150 万円未満」が７割弱を占める。父親は「400 万円～500 万円未満」が２割強を占める。

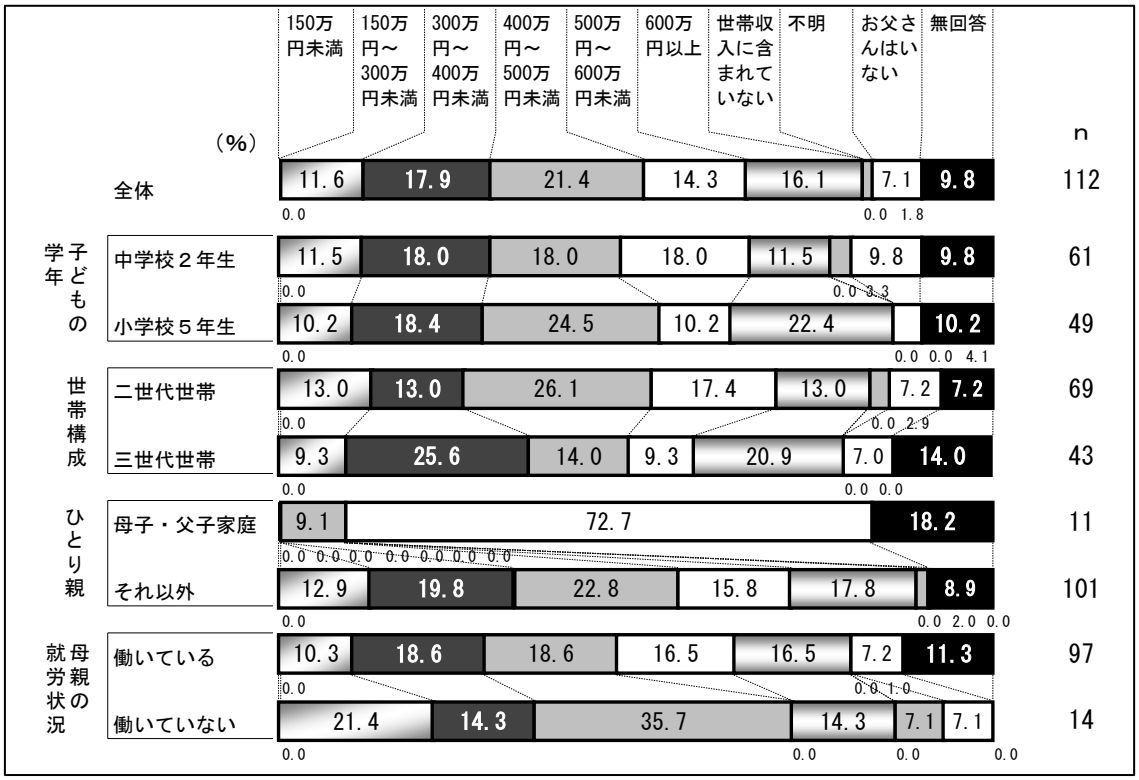
母親の年収については、「150 万円未満」が 67.9%、「150 万円～300 万円未満」が 17.0%、「300 万円以上」が 8.0%となっている。

父親の年収については、「400 万円～500 万円未満」が 21.4%、「300 万円～400 万円未満」が 17.9%、「600 万円以上」が 16.1%、「500 万円～600 万円未満」が 14.3%、「150 万円～300 万円未満」が 11.6%となっている。なお、「150 万円未満」は回答者なしとなっている。

図表　母親の年収



図表　父親の年収


150万円未満
150万円～300万円未満
300万円～400万円未満
400万円～500万円未満
500万円～600万円未満
600万円以上
世帯収入に含まれていない
不明
お父さんはいない
無回答
（%）
n
全体 11.6 17.9 21.4 14.3 16.1 7.1 9.8 112
0.0 0.0 1.8
子どもの学年
中学校２年生 11.5 18.0 18.0 18.0 11.5 9.8 9.8 61
0.0 0.0 3.3
小学校５年生 10.2 18.4 24.5 10.2 22.4 10.2 49
0.0 0.0 0.0 4.1
世帯構成
二世代世帯 13.0 13.0 26.1 17.4 13.0 7.2 7.2 69
0.0 0.0 2.9
三世代世帯 9.3 25.6 14.0 9.3 20.9 7.0 14.0 43
0.0 0.0 0.0
ひとり親
母子・父子家庭 9.1 72.7 18.2 11
0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0
それ以外 12.9 19.8 22.8 15.8 17.8 8.9 101
0.0 0.0 2.0 0.0
母親の就労状況
働いている 10.3 18.6 18.6 16.5 16.5 7.2 11.3 97
0.0 0.0 1.0
働いていない 21.4 14.3 35.7 14.3 7.1 7.1 14
0.0 0.0 0.0 0.0

９　支出について

（１）世帯の月平均支出額

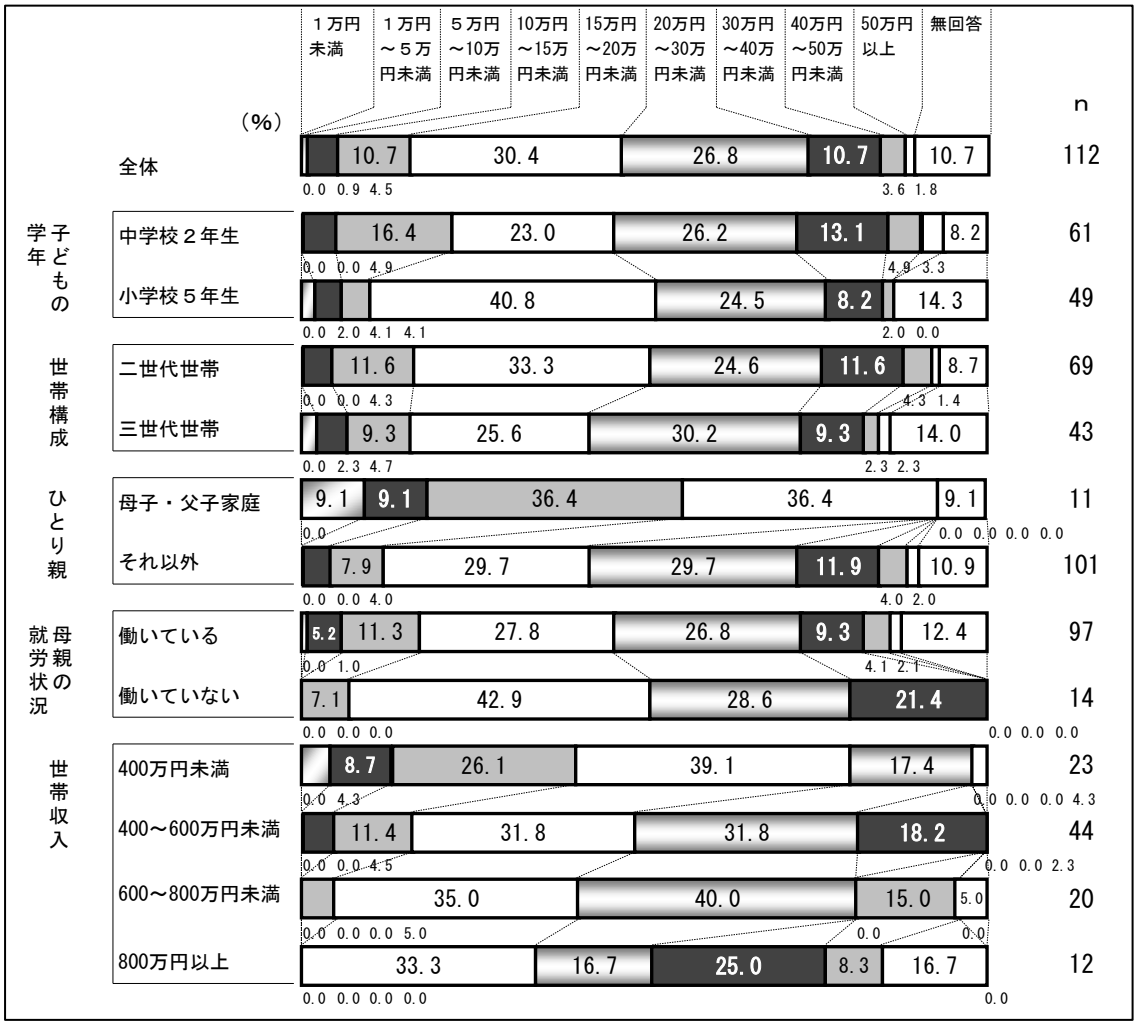
問 34　あなたの世帯（生計を共にしている方）の１ヶ月の平均的な支出（住宅ローン等の借金返済含む・税額等は含まない）はどれくらいですか。あてはまるものに○をつけてください。（１つに○）

▼

● 「15 万円～20 万円未満」が３割強を占める。

世帯の月平均支出額については、「15 万円～20 万円未満」が 30.4%、「20 万円～30 万円未満」が 26.8%、「10 万円～15 万円未満」・「30 万円～40 万円未満」が 10.7%などとなっている。

図表　世帯の月平均支出額



（２）１ヶ月の食費

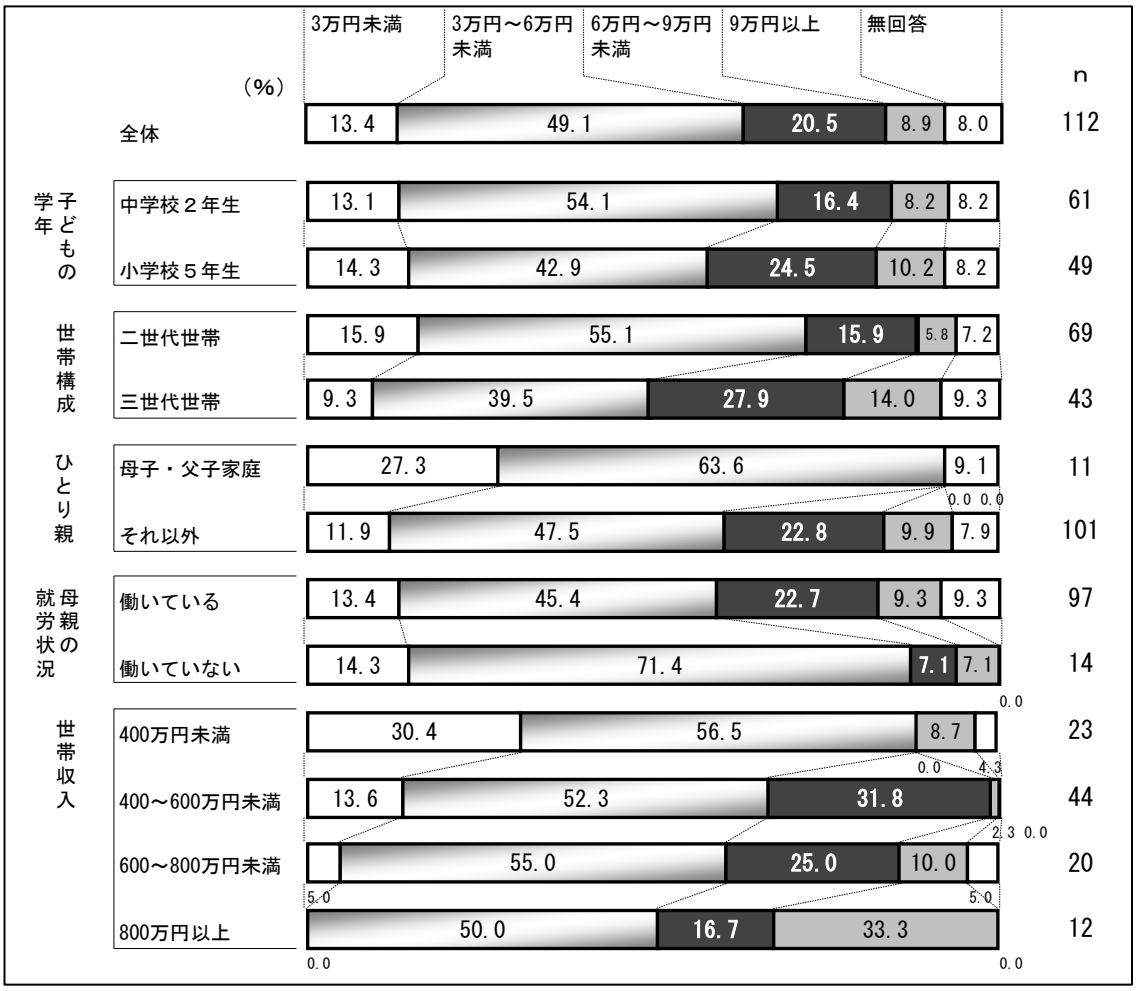
問 35　あなたの世帯（生計を共にしている方）の１ヶ月の食費について、平均的な支出はどれくらいですか。あてはまるものに○をつけてください。（１つに○）

▼

● 「３万円～６万円未満」が５割弱を占める。

１ヶ月の食費については、「３万円～６万円未満」が 49.1%、「６万円～９万円未満」が 20.5%、「３万円未満」が 13.4%、「９万円以上」が 8.9%となっている。

図表　１ヶ月の食費



（３） １ヶ月の住居費

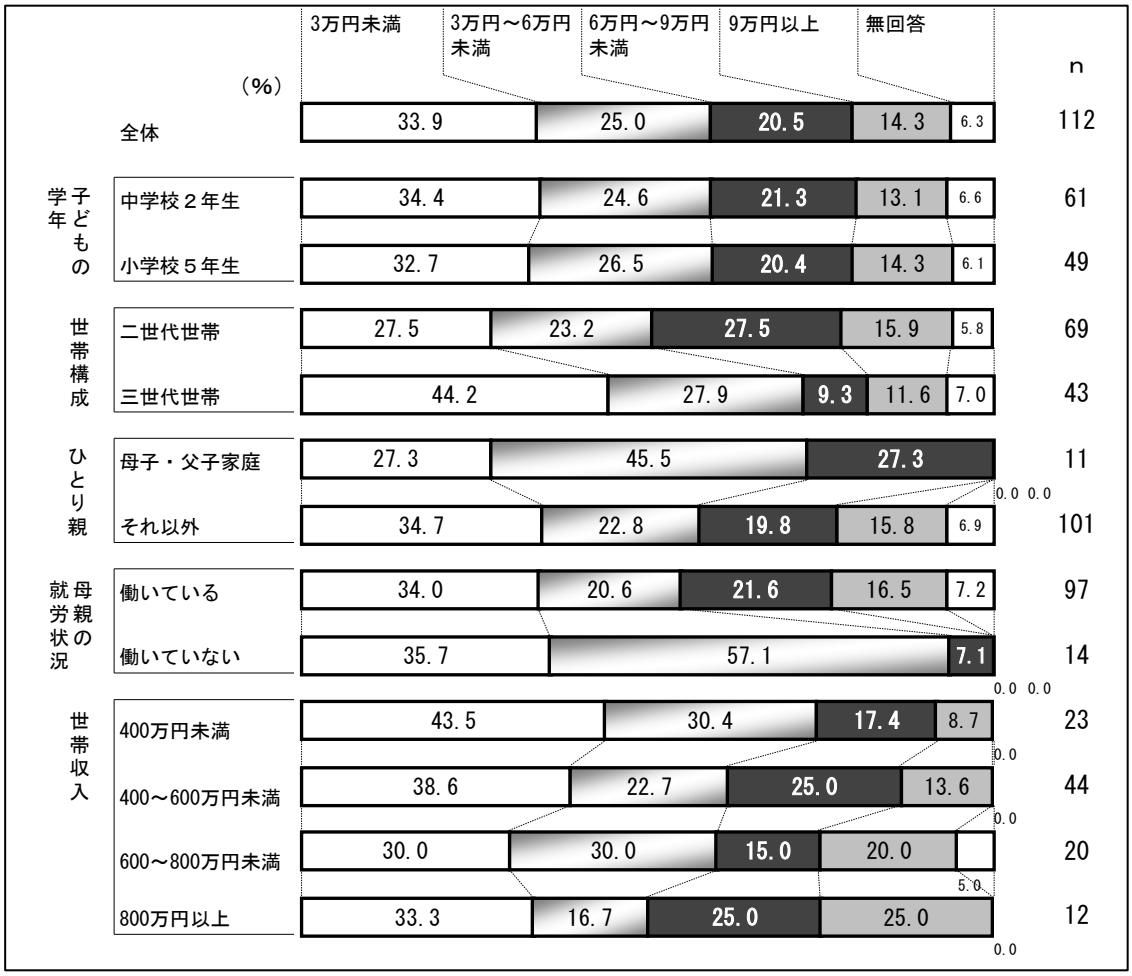
問 36　あなたの世帯（生計を共にしている方）の１ヶ月の住居費（家賃・住宅ローン）について、平均的な支出はどれくらいですか。あてはまるものに○をつけてください。（１つに○）

▼

● 「３万円未満」が３割強を占める。

１ヶ月の住居費については、「３万円未満」が 33.9%、「３万円～６万円未満」が 25.0%、「６万円～９万円未満」が 20.5%、「９万円以上」が 14.3%となっている。

図表　１ヶ月の住居費



（４） １ヶ月あたりの学校以外の教育費

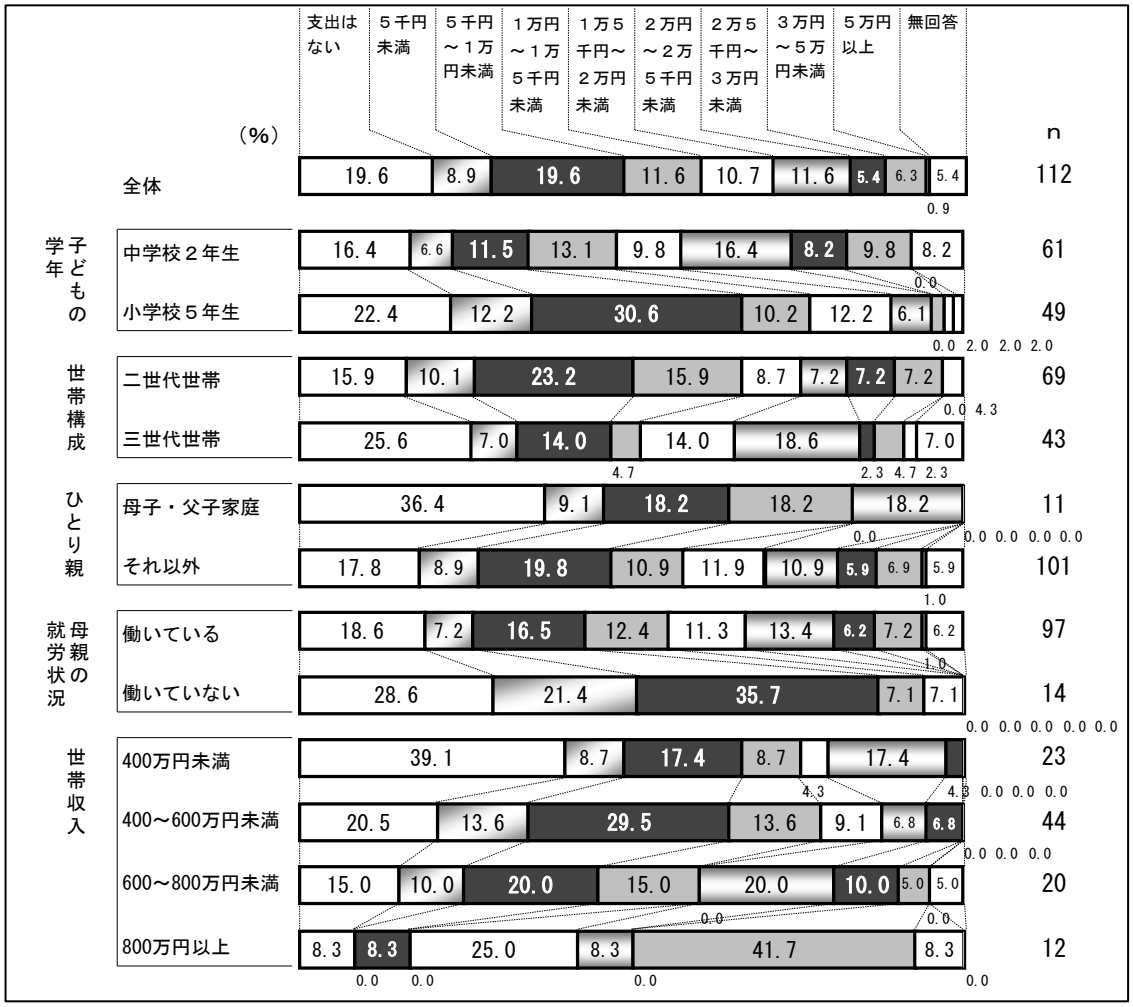
問 37　このアンケート調査の対象となっているお子さん１人について、学校以外の教育（学習塾や習い事）にかける１ヶ月あたりの平均の支出はどれくらいですか。あてはまるものに○をつけてください。（１つに○）

▼

● 「支出はない」・「５千円～１万円未満」がともに２割弱を占める。

１ヶ月あたりの学校以外の教育費については、「支出はない」・「５千円～１万円未満」が 19.6%、「１万円～１万５千円未満」・「２万円～２万５千円未満」が 11.6%、「１万５千円～２万円未満」が 10.7%などとなっている。

図表　１ヶ月あたりの学校以外の教育費



10　子どもへの支援について

（１）利用したいと思うもの

問 38　次のうち、利用したいと思うものについて、あてはまるものに○を付けてください。
（それぞれ１つに○）

▼

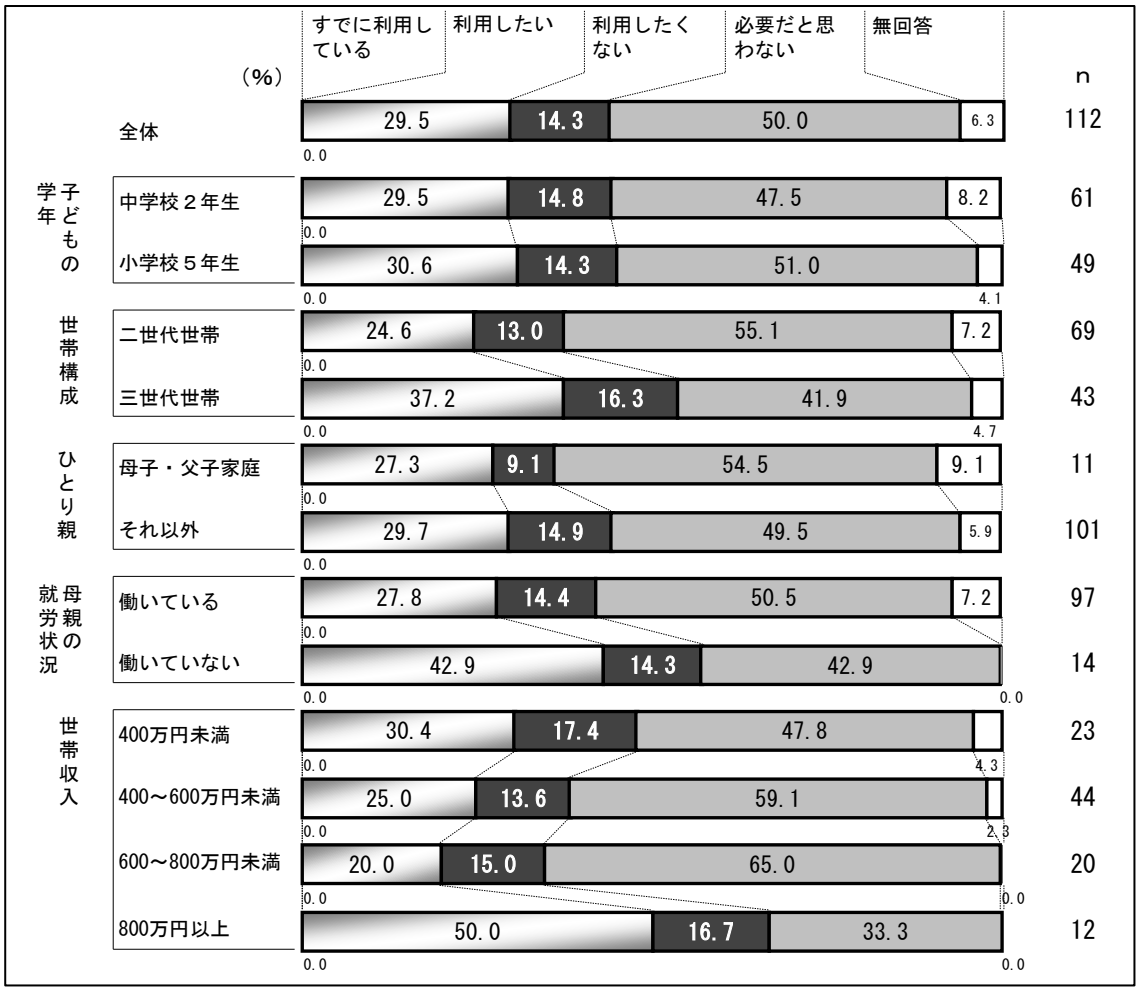
● 「子どものための無料の学習塾」と「子どものための無料の体験活動」は「利用したい」が８割弱を占める。「子ども食堂」は、「必要だと思わない」が５割を占める。

子ども食堂については、「必要だと思わない」が 50.0%、「利用し合い」が 29.5%、「利用したくない」が 14.3%となっている。

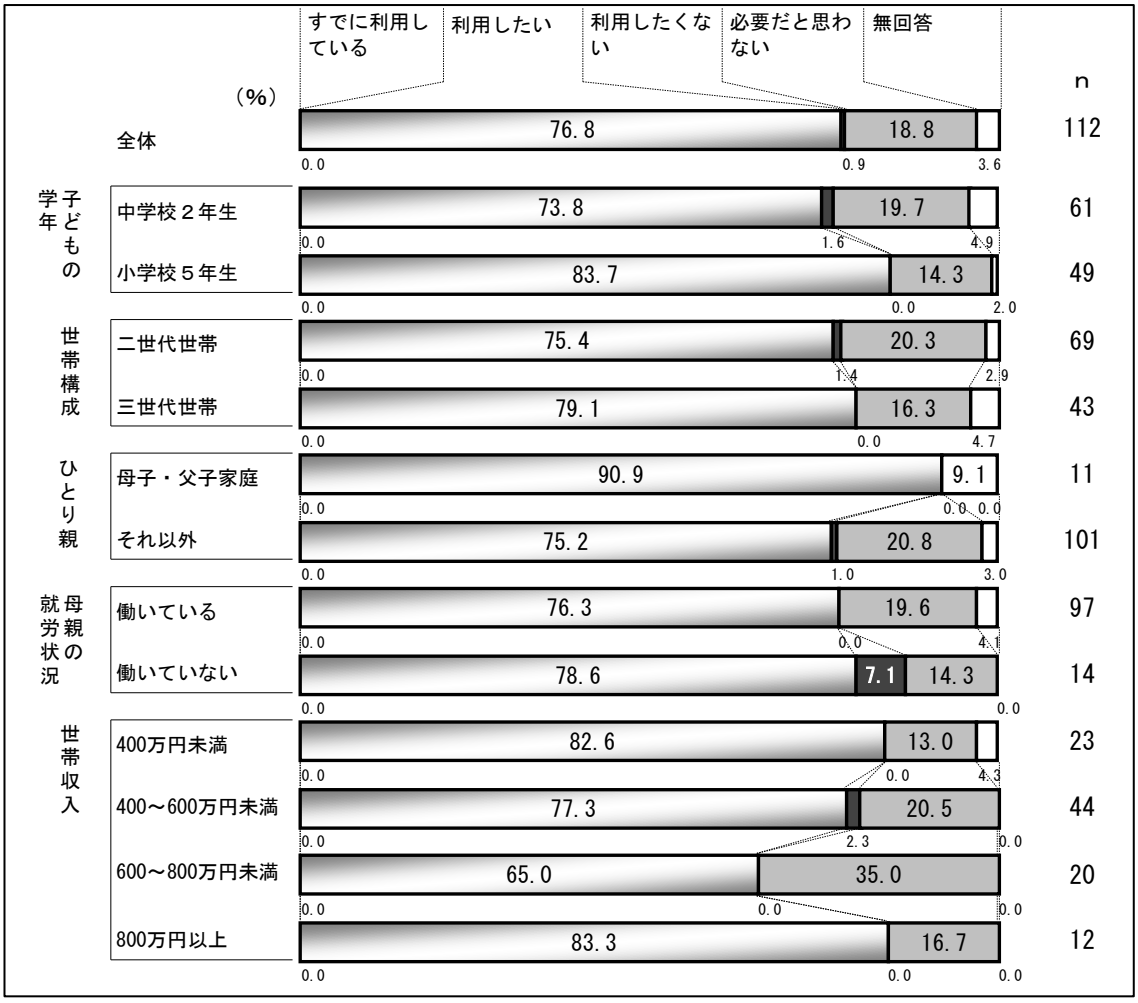
子どものための無料の学習塾については、「利用したい」が 76.8%、「必要だと思わない」が 18.8%、「利用したくない」が 0.9%となっている。

子どものための無料の体験活動については、「利用したい」が 77.7%、「必要だと思わない」が 13.4%、「利用したくない」が 2.7%、「すでに利用している」が 0.9%となっている。

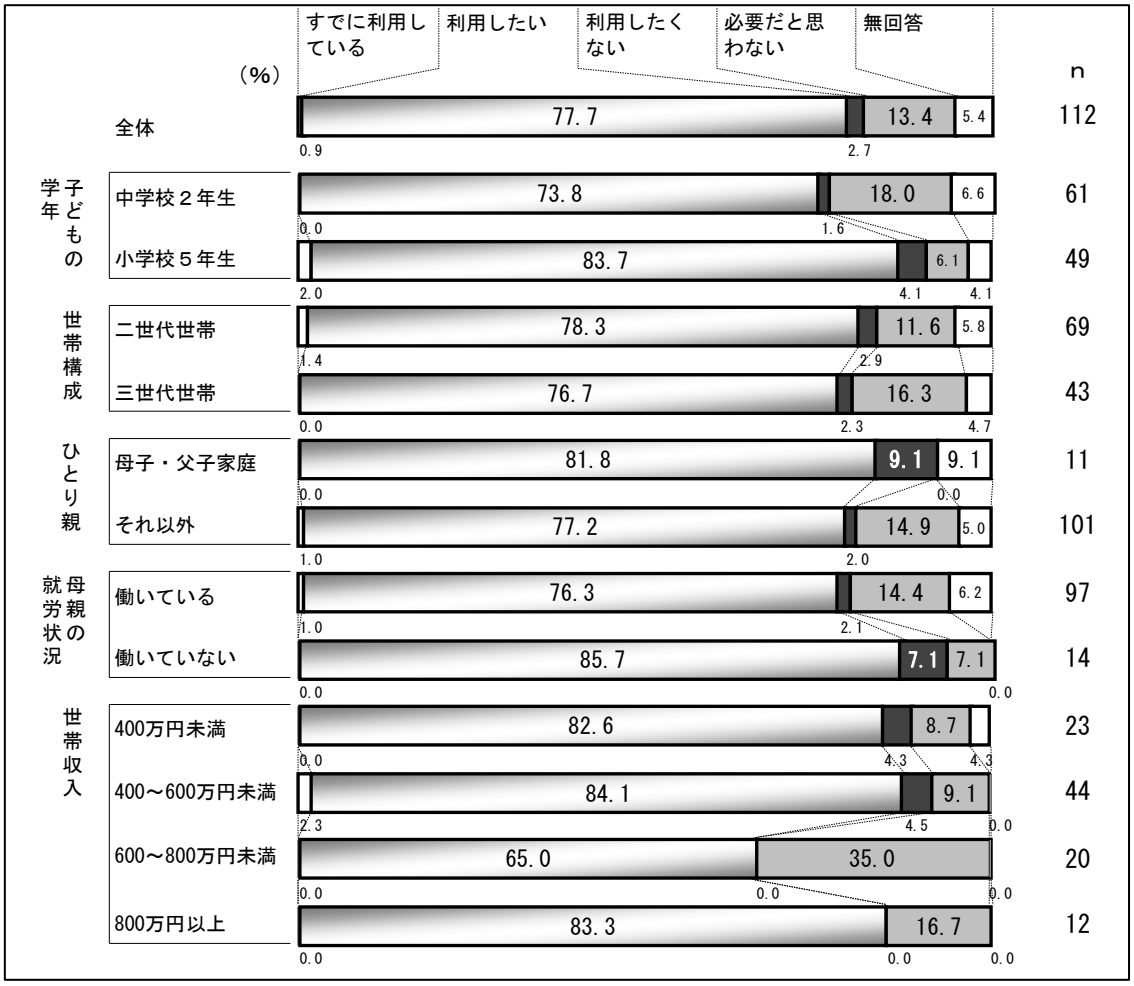
図表　A 子ども食堂



図表　B 子どものための無料の学習塾



図表　C 子どものための無料の体験活動



（２）利用したくない理由

※問 38-1 は問 38 で「３．利用したくない」、「４．必要だと思わない」と回答した方にお伺いします。
問 38-1　その理由としてあてはまるものに○をつけてください。（○はいくつでも）

▼

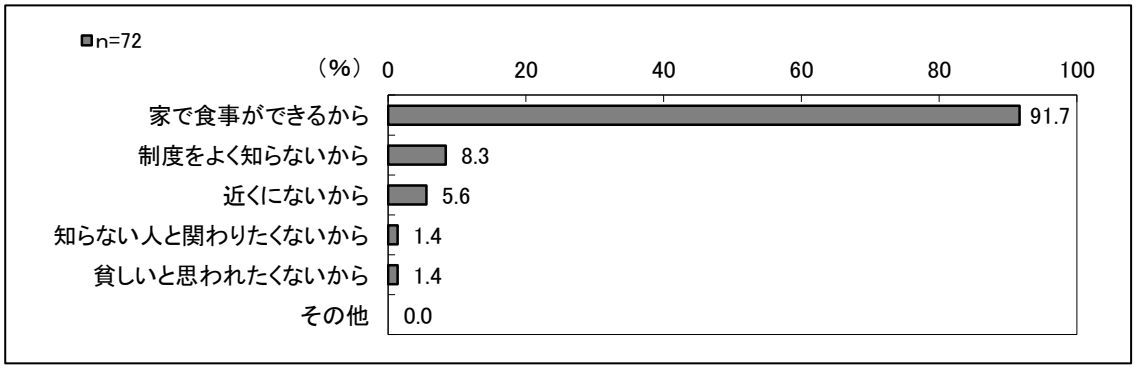
● 子ども食堂を利用しない理由は、「家で食事ができるから」が他に大きく差をつけて第１位。子どものための無料の学習塾を利用しない理由、子どものための無料の体験活動を利用しない理由は、いずれも「制度をよく知らないから」が第１位。

子ども食堂を利用しない理由については、「家で食事ができるから」（91.7%）が第１位となっている。次いで「制度をよく知らないから」（8.3%）、「近くにないから」（5.6%）、「知らない人と関わりたくないから」・「貧しいと思われたくないから」（同率 1.4%）となっている。

子どものための無料の学習塾を利用しない理由については、「制度をよく知らないから」（32.0%）が第１位となっている。次いで「有料の塾に通っているから」（28.0%）、「近くにないから」（16.0%）となっている。

子どものための無料の体験活動を利用しない理由については、「制度をよく知らないから」（38.1%）が第１位となっている。次いで「すでに習い事やクラブ活動をしているから」（28.6%）、「知らない人と関わりたくないから」（9.5%）、「貧しいと思われたくないから」（4.8%）となっている。

図表　A 子ども食堂を利用しない理由（全体／複数回答）

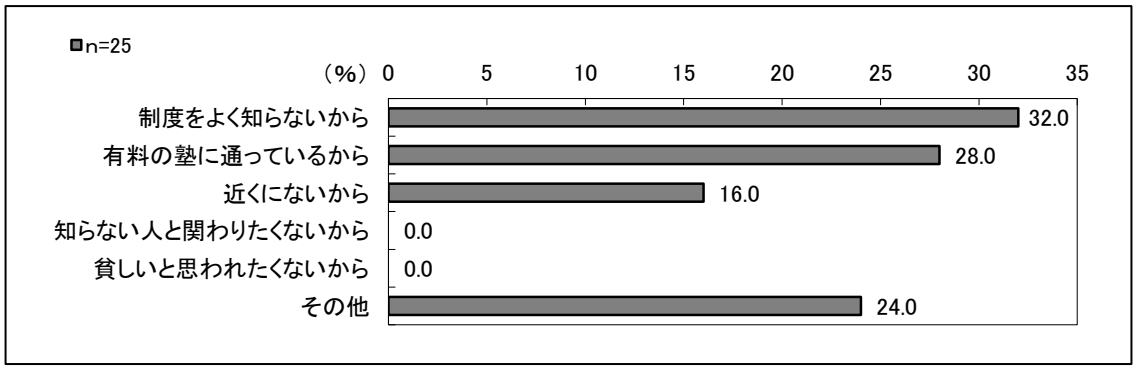


図表　A 子ども食堂を利用しない理由
（全体・子どもの学年・世帯構成・ひとり親・母親の就労状況・世帯収入
－上位第３位／複数回答）

（単位：%）

		第１位	第２位	第３位
全体		家で食事ができるから 91.7	制度をよく知らないから 8.3	近くにないから 5.6
子どもの学年	中学校２年生	家で食事ができるから 100.0	制度をよく知らないから 5.3	近くにないから 2.6
	小学校５年生	家で食事ができるから 81.3	制度をよく知らないから 12.5	近くにないから 9.4
世帯構成	二世代世帯	家で食事ができるから 91.5	制度をよく知らないから 10.6	近くにないから 4.3
	三世代世帯	家で食事ができるから 92.0	近くにないから 8.0	制度をよく知らないから／知らない人と関わりたくないから 4.0
ひとり親	母子・父子家庭	家で食事ができるから 85.7	制度をよく知らないから／知らない人と関わりたくないから／貧しいと思われたくないから 14.3	
	それ以外	家で食事ができるから 92.3	制度をよく知らないから 7.7	近くにないから 6.2
母親の就労状況	働いている	家で食事ができるから 92.1	制度をよく知らないから 7.9	近くにないから 6.3
	働いていない	家で食事ができるから 100.0		
世帯収入	400 万円未満	家で食事ができるから 100.0	知らない人と関わりたくないから／貧しいと思われたくないから 6.7	
	400～600 万円未満	家で食事ができるから 87.5	制度をよく知らないから 9.4	近くにないから 6.3
	600～800 万円未満	家で食事ができるから 87.5	制度をよく知らないから／近くにないから 12.5	
	800 万円以上	家で食事ができるから 100.0	制度をよく知らないから 16.7	

図表　B 子どものための無料の学習塾を利用しない理由（全体／複数回答）

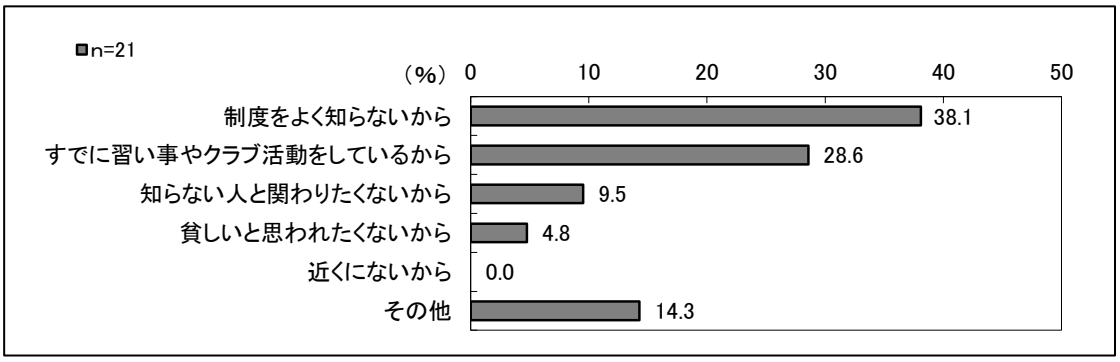


図表　B 子どものための無料の学習塾を利用しない理由
（全体・子どもの学年・世帯構成・ひとり親・母親の就労状況・世帯収入
－上位第３位／複数回答）

（単位：%）

		第１位	第２位	第３位
全体		制度をよく知らないから 32.0	有料の塾に通っているから 28.0	近くにないから 16.0
子どもの学年	中学校２年生	有料の塾に通っているから 35.7	制度をよく知らないから 28.6	近くにないから 7.1
	小学校５年生	制度をよく知らないから／近くにないから 22.2		有料の塾に通っているから 11.1
世帯構成	二世代世帯	有料の塾に通っているから 33.3	制度をよく知らないから 22.2	近くにないから 11.1
	三世代世帯	制度をよく知らないから 57.1	近くにないから 28.6	有料の塾に通っているから 14.3
ひとり親	母子・父子家庭			
	それ以外	制度をよく知らないから 32.0	有料の塾に通っているから 28.0	近くにないから 16.0
母親の就労状況	働いている	有料の塾に通っているから 31.8	制度をよく知らないから 27.3	近くにないから 18.2
	働いていない	制度をよく知らないから 66.7		
世帯収入	400 万円未満	制度をよく知らないから 33.3		
	400～600 万円未満	制度をよく知らないから 45.5	近くにないから 27.3	有料の塾に通っているから 18.2
	600～800 万円未満	有料の塾に通っているから 37.5	制度をよく知らないから 25.0	近くにないから 12.5
	800 万円以上	有料の塾に通っているから 100.0		

図表　C 子どものための無料の体験活動を利用しない理由（全体／複数回答）



図表　C 子どものための無料の体験活動を利用しない理由
（全体・子どもの学年・世帯構成・ひとり親・母親の就労状況・世帯収入
－上位第３位／複数回答）

（単位：%）

		第１位	第２位	第３位
全体		制度をよく知らないから 38.1	すでに習い事やクラブ活動をしているから 28.6	知らない人と関わりたくないから 9.5
子どもの学年	中学校２年生	すでに習い事やクラブ活動をしているから／制度をよく知らないから 38.5		知らない人と関わりたくないから 7.7
	小学校５年生	制度をよく知らないから 28.6	すでに習い事やクラブ活動をしているから／知らない人と関わりたくないから／貧しいと思われたくないから 14.3	
世帯構成	二世代世帯	制度をよく知らないから 38.5	すでに習い事やクラブ活動をしているから 15.4	
	三世代世帯	すでに習い事やクラブ活動をしているから 50.0	制度をよく知らないから 37.5	知らない人と関わりたくないから 25.0
ひとり親	母子・父子家庭	制度をよく知らないから／知らない人と関わりたくないから／貧しいと思われたくないから 100.0		
	それ以外	制度をよく知らないから 35.0	すでに習い事やクラブ活動をしているから 30.0	知らない人と関わりたくないから 5.0
母親の就労状況	働いている	すでに習い事やクラブ活動をしているから／制度をよく知らないから 31.6		知らない人と関わりたくないから 10.5
	働いていない	制度をよく知らないから 100.0		
世帯収入	400 万円未満	制度をよく知らないから 66.7	知らない人と関わりたくないから／貧しいと思われたくないから 33.3	
	400～600 万円未満	制度をよく知らないから 28.6	すでに習い事やクラブ活動をしているから／知らない人と関わりたくないから 14.3	
	600～800 万円未満	すでに習い事やクラブ活動をしているから 50.0	制度をよく知らないから 37.5	
	800 万円以上	すでに習い事やクラブ活動をしているから／制度をよく知らないから 50.0		

（３）子育てについての情報の入手先

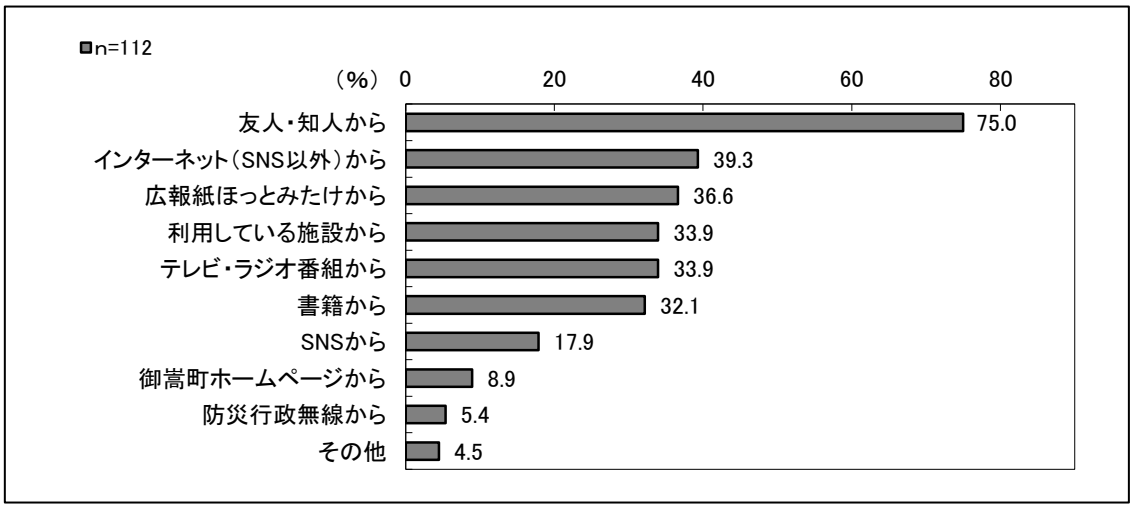
問 39　子育てについての情報はどこから入手していますか。（○はいくつでも）【複数回答】

▼

● 「友人・知人から」が他に大きく差をつけて第１位。

子育てについての情報の入手先については、「友人・知人から」（75.0%）が第１位となっている。次いで「インターネット（SNS 以外）」（39.3%）、「広報紙ほっとみたけから」（36.3%）、「利用している施設から」・「テレビ・ラジオ番組から」（同率 33.9%）、「書籍から」（32.1%）、「SNS から」（17.9%）、「御嵩町ホームページから」（8.9%）、「防災行政無線から」（5.4%）となっている。

図表　子育てについての情報の入手先（全体／複数回答）



図表　子育てについての情報の入手先
（全体・子どもの学年・世帯構成・ひとり親・母親の就労状況・世帯収入
－上位第３位／複数回答）

（単位：％）

		第１位	第２位	第３位
全体		友人・知人から 75.0	インターネット（SNS 以外）から 39.3	広報紙ほっとみたけから 36.6
子どもの学年	中学校２年生	友人・知人から 68.9	広報紙ほっとみたけから／利用している施設から 36.1	
	小学校５年生	友人・知人から 83.7	インターネット（SNS 以外）から 46.9	テレビ・ラジオ番組から 38.8
世帯構成	二世代世帯	友人・知人から 72.5	インターネット（SNS 以外）から 37.7	広報紙ほっとみたけから／書籍から 33.3
	三世代世帯	友人・知人から 79.1	テレビ・ラジオ番組から 44.2	インターネット（SNS 以外）から／広報紙ほっとみたけから 41.9
ひとり親	母子・父子家庭	友人・知人から 63.6	インターネット（SNS 以外）から／書籍から 27.3	
	それ以外	友人・知人から 76.2	インターネット（SNS 以外）から 40.6	広報紙ほっとみたけから 38.6
母親の就労状況	働いている	友人・知人から 75.3	広報紙ほっとみたけから 40.2	インターネット（SNS 以外）から 38.1
	働いていない	友人・知人から 71.4	インターネット（SNS 以外）から 50.0	利用している施設から／テレビ・ラジオ番組から 28.6
世帯収入	400 万円未満	友人・知人から 69.6	インターネット（SNS 以外）から 56.5	書籍から 34.8
	400～600 万円未満	友人・知人から 79.5	インターネット（SNS 以外）から 43.2	広報紙ほっとみたけから 40.9
	600～800 万円未満	友人・知人から 85.0	利用している施設から／書籍から 40.0	
	800 万円以上	友人・知人から 75.0	インターネット（SNS 以外）から／広報紙ほっとみたけから 50.0	